

事業用貨物自動車の
交通事故の発生状況

令和８年９月

公益社団法人
全日本トラック協会

事業用貨物自動車の
交通事故の発生状況

令和８年９月

公益社団法人　全日本トラック協会

まえがき

本書は、公益財団法人交通事故総合分析センター並びに国土交通省の協力を得て、警察庁が公表した令和７年中の全国交通事故統計データから、事業用貨物自動車（軽自動車を除く）が第１当事者となる交通事故の全体傾向を集計し、取りまとめています。

令和７年中に全国で発生した交通事故（物損事故を除く）件数は 287,023 件、死者数は 2,547 人、負傷者数は 338,508 人と、前年に比べて事故件数 3,872 件減（-1.3%）、死者数が 116 人減（-4.4%）、負傷者数が 5,887 人減（-1.7%）となっています。

一方、社会的影響が大きい事業用トラックによる甚大な被害を生じさせた重大事故が相次ぎ、また、反社会的な飲酒運転事案の増加など、国民に安心・安全を届けるべき物流業界としては、社会的信頼性を取り戻すべき重大局面にあります。

このような重大事案が惹き起こされることによる貴重な人材の物流業界からの流出の食い止めや、これからトラック運送業界を目指そうとする若年者などが安全で安心して働ける物流業界となるためには、トラック運送業界すべての関係者が「交通事故を絶対に起こさない」という意識改革が必要不可欠です。

こうした中、全日本トラック協会では、国土交通省が策定した「事業用自動車総合安全プラン２０３０」を受け、軽自動車を除いた「トラック事業における総合安全プラン２０３０」を策定し、同計画期間が終了する令和１２年度（2030 年度）までの間に、ＰＤＣＡサイクルに沿って取り組みを進め、事業用トラックが関係する交通事故による死傷者数等の目標達成を図ることといたしました。

こうした状況に鑑み、事業用トラックが関係する過去の交通事故から学び、事業用トラックが関係する交通事故や飲酒事案根絶のためにも本資料を活用していただくことで、より効果的な事故防止対策につながることを期待申し上げます。

令和８年９月

公益社団法人全日本トラック協会
会　長　　寺　岡　洋　一

凡　　例

● 本書における用語の定義は、次のとおりである。

1 「交通事故」とは、道路交通法で規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。ただし、本書においては物損事故を除く。

2 「死亡」（「死者」）とは、交通事故によって、発生から２４時間以内に亡くなった場合（人）をいう。

3 「負傷」（「負傷者」）とは、「重傷」（「重傷者」）と「軽傷」（「軽傷者」）の合計をいう。

4 「重傷」（「重傷者」）とは、交通事故によって負傷し、１箇月（３０日）以上の治療を要する場合（人）をいう。

5 「軽傷」（「軽傷者」）とは、交通事故によって負傷し、１箇月（３０日）未満の治療を要する場合（人）をいう。

6 「死傷」（「死傷者」）とは、「死亡」（「死者」）と「重傷」（「重傷者」）と「軽傷」（「軽傷者」）の合計をいう。

7 「死傷者数」とは、事業用貨物自動車の事故における全当事者数をいう。

8 「事業用貨物自動車」とは、第１当事者が事業用で貨物車（軽自動車を除く。）をいう。ただし、注意書きを除く。

9 「第１当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む。）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。

10 「事故類型」とは、当該交通事故を先ず当事者の種類（人または車両等）によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって更に細かく分類したものをいう。

11 「対歩行者」とは、当該交通事故の第２当事者が歩行者（準歩行者を含む。）である場合をいう。

12 「準歩行者」とは、「車椅子」、「小児用の車」、「ローラースケート等」をいう。

13 「対自転車」とは、当該交通事故の第２当事者が「自転車」、「駆動補助付自転車」、「リヤカー等」の軽車両である場合をいう。

14 「対特定小型原動機付自転車」とは、当該交通事故の第２当事者が「特定小型原動機付自転車」である場合をいう。

15 「車両相互」とは、当該交通事故の第１当事者及び第２当事者がいずれも車両等（列車が相手方である場合を除く。）である場合をいう。

16 「車両単独」とは、当該交通事故の第２当事者が「駐車車両（運転者不在）」、「物件」、「相手なし」である場合をいう。

17 「車両等」とは、「四輪車」「二輪車」「自転車」「その他」の合計をいう。

18　「車両等」の定義は次のとおりである。

○「四輪車」……道路交通法に定める大型自動車、中型自動車、準中型自動車、普通自動車、大型特殊自動車、小型特殊自動車。

○「二輪車」……「自動二輪車」及び「原動機付自転車」。

○「自動二輪車」……道路交通法に定める大型自動二輪車と普通自動二輪車。

○「原動機付自転車」「特定小型原動機付自転車」「軽車両」「自転車」……道路交通法の規定による。

○「その他」……「四輪車」「二輪車」「自転車」以外の車両。

○「軽自動車」……道路運送車両法の規定による。

○「トレーラ」……けん引する構造並びに装置を有する貨物車によりけん引されるための構造及び装置を有する車両(車両総重量７５０kg超)が連結されている状態をいう。

19　当事者種別の定義は次のとおりである。

○「大型」……車両総重量１１ｔ以上又は最大積載量６．５ｔ以上の貨物車。

○「中型」……車両総重量５ｔ以上１１ｔ未満又は最大積載量３ｔ以上６．５ｔ未満の貨物車。

○「普通」……車両総重量５ｔ未満かつ最大積載量３ｔ未満の貨物車。

なお、当事者種別の定義は平成２９年３月１２日以降、次のとおりである。

○「大型」……車両総重量１１ｔ以上又は最大積載量６．５ｔ以上の貨物車。

○「中型」……車両総重量７．５ｔ以上１１ｔ未満又は最大積載量４．５ｔ以上６．５ｔ未満の貨物車。

○「準中型」……車両総重量３．５ｔ以上７．５ｔ未満又は最大積載量２ｔ以上４．５ｔ未満の貨物車。

○「普通」……車両総重量３．５ｔ未満かつ最大積載量２ｔ未満の貨物車。

20　「高速道」とは、高速自動車国道及び指定自動車専用道路をいう。

21　「高速自動車国道」（高速国道）とは、高速自動車国道法に定める高速自動車国道をいう。

22　「指定自動車専用道路」（指定自専道）とは、道路交通法に定める自動車専用道路をいう。

23　「行動類型」とは、当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって細分した類型をいう。

24　「人的要因」とは、当事者に認められる要因をいう。

● 数字は単位未満で四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合もある。

● データの各数値は、令和８年５月末の確定値である。後日、統計上の理由により変更される場合がある。

● データは、（公益財団法人）交通事故総合分析センターで集計した。

目　次

１．事業用貨物自動車の死傷事故の状況 ―――――――――――――――――――――――――――― 1
２．事業用貨物自動車の事故類型別死傷事故の状況 ―――――――――――――――――――――― 2
３．事業用貨物自動車の道路区分別・事故類型（詳細区分）別死傷事故の状況 ―――――――― 3
４．事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故の状況 ―――――――――――――――――――13
５．事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故の状況 ―――――――――――――――――――――20
６．事業用貨物自動車の危険認知速度別死傷事故の状況 ―――――――――――――――――27
７．事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故の状況 ―――――――――30
８．事業用貨物自動車の行動類型別死傷事故の状況 ―――――――――――――――――――34
９．事業用貨物自動車の法令違反別死傷事故の状況 ―――――――――――――――――――36
10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故の状況 ―――――――――――――――――39
11. 事業用貨物自動車の整備不良による死傷事故の状況 ―――――――――――――――――42
12. 事業用貨物自動車の車両的要因別死傷事故の状況 ―――――――――――――――――――43
13. 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別死傷事故の状況 ―――――――――――44
14. 事業用貨物自動車の運転者の運転資格別死傷事故の状況 ―――――――――――――――46
15. 事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用有無別死傷事故の状況 ―――――――――47
16. 事業用貨物自動車の高速道路における主な死傷事故の状況 ―――――――――――――――52
17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況 ―――――――――――――――――――――――――――55

付録――62
付録１．都道府県別の死傷事故件数（令和７年）――――――――――――――――――――63
付録２．事業用自動車の第１当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和７年）―――――― 64
付録３．事業用自動車の第１当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和７年）―――――― 65
付録４．事業用自動車の第１当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和７年）-- 66
付録５．事業用自動車の第１当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和７年）------ 67
付録６．交通事故発生状況の推移（平成10-令和７年）―――――――――――――――――― 68
付録７．事業用自動車の業態別死者数の推移（平成28-令和７年）――――――――――――― 69
付録８．事業用自動車の業態別車両１万台当たりの死者数の推移（平成28-令和７年）――――― 69
付録９．事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）――――――――――― 70
付録10. 事業用自動車の業態別車両１万台当たりの死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）――― 70
付録11. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両１万台当たりの死亡事故件数（令和７年）------- 71
付録12. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両１万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和７年）- 71
付録13. 事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成28-令和７年）――――――――― 72
付録14. 事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成28-令和７年）――――――――― 74
付録15. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和７年）- 76
付録16. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）----- 77
付録17. 事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和７年）------- 78
付録18. 事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）
――79
付録19. 事業用貨物自動車の対自転車事故の状況 ―――――――――――――――――――― 80
付録20. 事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況 ―――――――――――――――――――― 83
付録21. 事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況 ―――――――――――――――――――― 86

付録22.　事業用貨物自動車の対特定小型原付事故の状況 ---------- 89
付録23.　事業用貨物自動車の車両単独事故の状況 ---------- 92
付録24.　事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況 ---------- 95
付録25.　事業用貨物自動車を第１当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死亡事故件数及び死者数
（令和４-令和７年）---------- 98
付録26.　事業用貨物自動車１万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和６-令和７年）---------- 99
付録27.　事業用貨物自動車を第１当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数
（令和４-令和７年）---------- 100
付録28.　事業用貨物自動車を第１当事者とする死者数及び重傷者数の推移（平成28-令和７年）--- 101
付録29.　事業用貨物自動車１万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）（令和６-令和７年）-- 102

事業用貨物自動車の交通事故の傾向と事故事例

事業用貨物自動車（軽自動車を除く）が第１当事者となった死傷事故の傾向は次のとおりです。

１．事業用貨物自動車の死傷事故の状況

死傷事故全体の発生件数は、平成 28 年の 14,600 件から令和 7 年は 8,235 件と順調に減少しており、10 年間で 6,365 件（43.6%）減少しています。

第 1 当事者種別では、平成 28 年から令和 7 年の 10 年間で、大型は 1,955 件、中型は 4,394 件、普通は 1,876 件、それぞれ減少しています。尚、平成 29 年 3 月 12 日の「準中型」免許区分新設に伴い、「中型」以下の車両総重量区分が新設されたため、「大型」以外は参考値となります（以下、同様）。

表１　当事者種別の死傷事故件数の推移（平成 28−令和７年）

（件）

第1当事者種別 / 年	大型	中型	準中型	普通	合計	保有車両数(台)
H28	5,709　（991）	6,572		2,319	14,600	1,397,191
H29	5,663　（955）	4,862	2,452	1,240	14,217	1,419,605
H30	5,406　（923）	4,031	3,171	820	13,428	1,440,180
R01	4,753　（870）	3,413	2,764	699	11,629	1,462,004
R02	3,970　（685）	2,671	2,261	547	9,449	1,482,364
R03	4,103　（754）	2,586	2,170	556	9,415	1,492,015
R04	4,164　（749）	2,508	2,186	513	9,371	1,496,588
R05	4,051　（691）	2,489	2,152	489	9,181	1,495,448
R06	3,757　（656）	2,321	2,055	486	8,619	1,496,931
R07	3,754　（673）	2,178	1,860	443	8,235	1,488,660

※　大型の（　）内の値は、トレーラで大型の内数を示す。

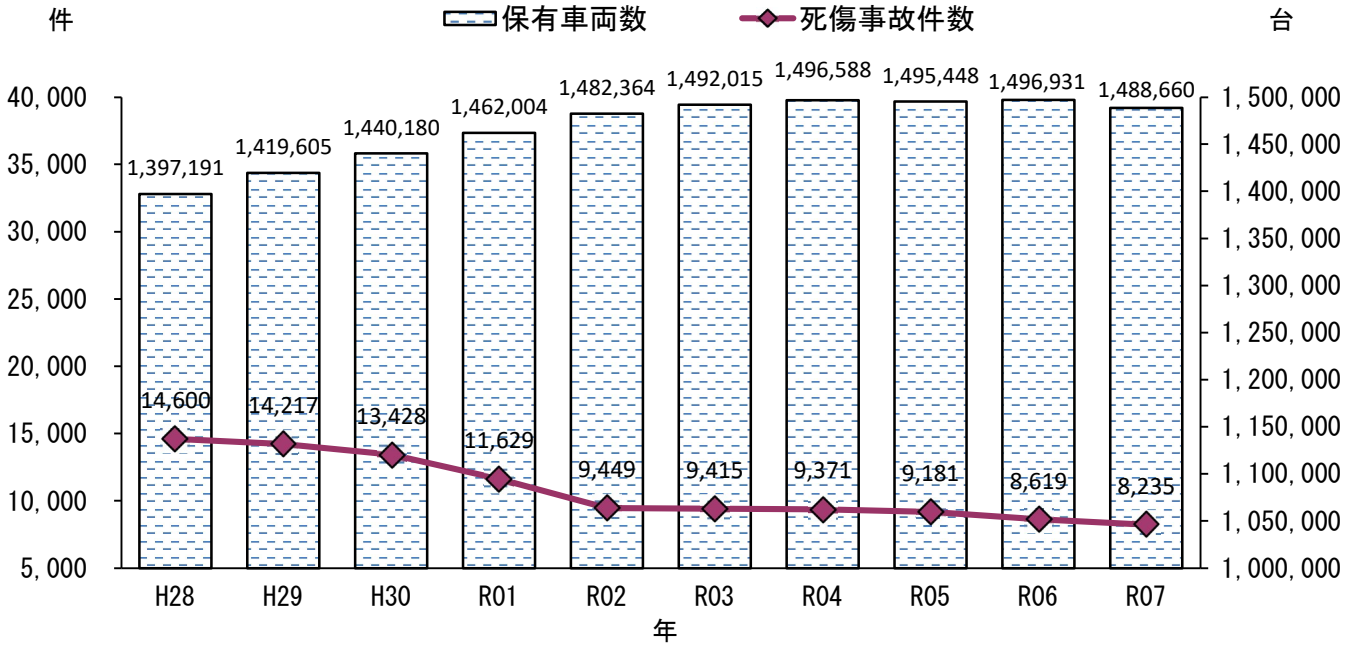


図１　保有車両数と死傷事故件数の推移（平成 28−令和７年）

※　保有車両数（台）は、一般財団法人自動車検査登録情報協会の「市区町村別 自動車保有車両数（令和７年３月末現在）」をもとに（公社）全日本トラック協会が集計した値。

２．事業用貨物自動車の事故類型別死傷事故の状況

事故類型別の死傷事故件数は、平成 28 年から令和 7 年の 10 年間で、車両相互 5,994 件、対歩行者 325 件、車両単独 46 件と、それぞれ減少しています。

発生件数の多い事故類型は圧倒的に車両相互であり、平成 28 年以降、90%以上を占める状況が続いています。

表 2　事故類型別死傷事故件数の推移（平成 28-令和７年）

（件）

事故類型／年	車両相互	対歩行者	車両単独	列車	合計	車両相互事故構成率(%)
H28	13,517	912	170	1	14,600	92.6
H29	13,114	935	167	1	14,217	92.2
H30	12,367	894	166	1	13,428	92.1
R01	10,660	817	151	1	11,629	91.7
R02	8,682	643	124	0	9,449	91.9
R03	8,611	683	120	1	9,415	91.5
R04	8,592	670	109	0	9,371	91.7
R05	8,393	661	127	0	9,181	91.4
R06	7,872	642	104	1	8,619	91.3
R07	7,523	587	124	1	8,235	91.4

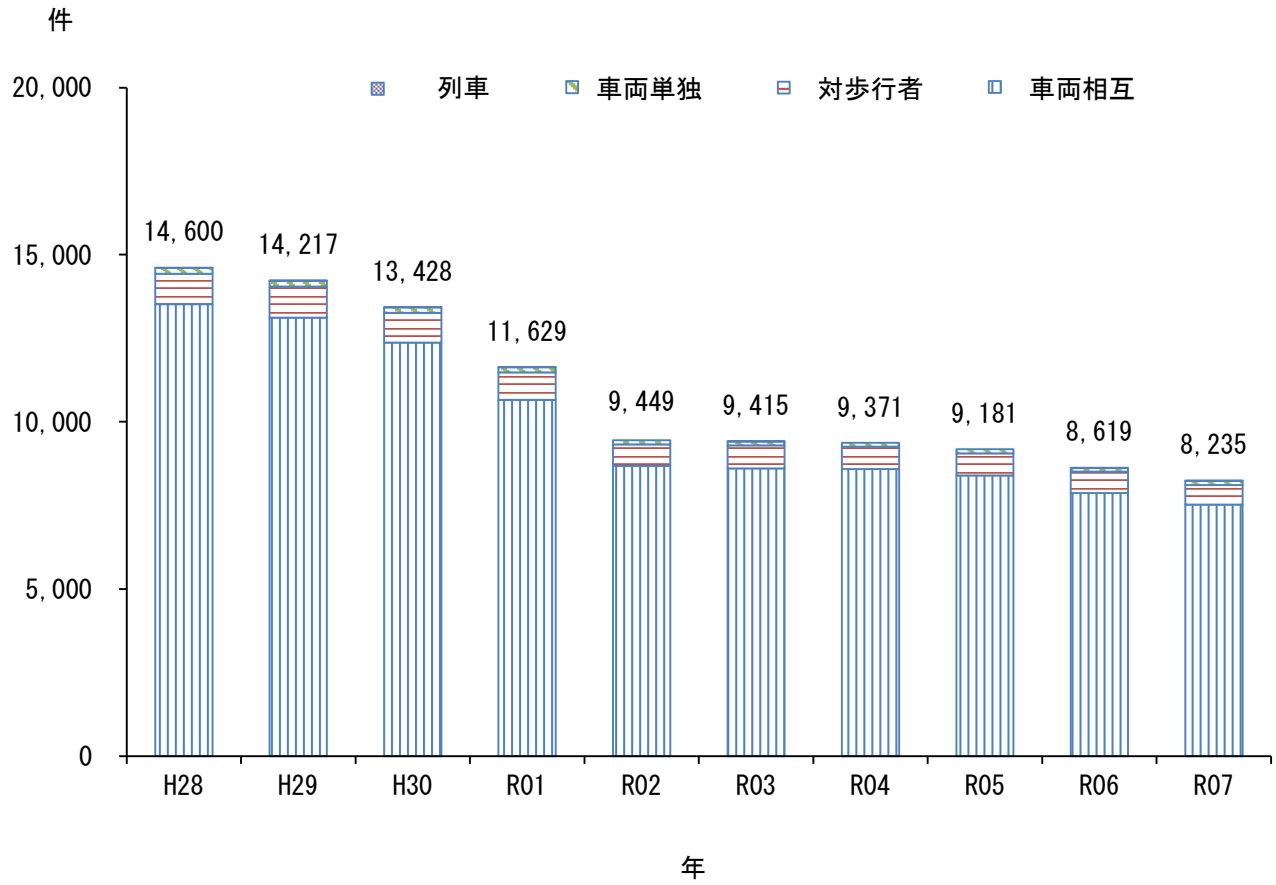


図 2　事故類型別死傷事故件数の推移（平成 28-令和７年）

３．事業用貨物自動車の道路区分別・事故類型（詳細区分）別死傷事故の状況

令和 7 年の道路区分別・事故類型（詳細区分）別の死傷事故件数は、死亡事故では、対歩行者 72 件（うち高速道路 6 件、一般道路 66 件）、車両相互 92 件（うち高速道路 21 件、一般道路 71 件）、車両単独 24 件（うち高速道路 6 件、一般道路 18 件）となっています。

一方、重傷事故では、対歩行者 136 件（うち高速道路 7 件、一般道路 129 件）、車両相互 627 件（うち高速道路 85 件、一般道路 542 件）、車両単独 22 件（うち高速道路 6 件、一般道路 16 件）となっています。

また、軽傷事故では、対歩行者 379 件（うち高速道路 3 件、一般道路 376 件）、車両相互 6,804 件（うち高速道路 948 件、一般道路 5,856 件）、車両単独 78 件（うち高速道路 24 件、一般道路 54 件）となっています。

表 3-1　道路区分別・事故類型（詳細区分）別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

事故類型			死亡			重傷			軽傷			合計		
事故類型詳細区分 ＼ 道路区分			高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計
対歩行者	対面通行中		0	4	4	0	7	7	0	20	20	0	31	31
	背面通行中		1	8	9	1	12	13	0	45	45	2	65	67
	横断中	横断歩道	0	24	24	0	57	57	0	159	159	0	240	240
		横断歩道付近	0	1	1	0	7	7	0	8	8	0	16	16
		横断歩道橋付近	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		その他	1	16	17	1	19	20	0	39	39	2	74	76
	路上遊戯中		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	路上作業中		1	1	2	1	8	9	1	19	20	3	28	31
	路上停止中		0	3	3	2	4	6	0	11	11	2	18	20
	路上横臥中		3	5	8	0	2	2	0	2	2	3	9	12
	その他		0	3	3	2	13	15	2	72	74	4	88	92
	小計		6	66	72	7	129	136	3	376	379	16	571	587
車両相互	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		その他	0	4	4	0	29	29	2	65	67	2	98	100
	追突	進行中	6	6	12	24	28	52	186	242	428	216	276	492
		駐・停車中	11	9	20	37	83	120	398	2,621	3,019	446	2,713	3,159
	出会い頭衝突		0	16	16	0	123	123	2	637	639	2	776	778
	追越・追抜時衝突		0	3	3	5	52	57	93	388	481	98	443	541
	進路変更時衝突		1	4	5	12	21	33	207	333	540	220	358	578
	すれ違い時衝突		0	2	2	0	6	6	0	102	102	0	110	110
	左折時衝突		0	17	17	0	95	95	3	511	514	3	623	626
	右折時衝突		0	6	6	0	74	74	1	358	359	1	438	439
	横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	4	4
	転回時衝突		0	0	0	0	4	4	0	32	32	0	36	36
	後退時衝突		0	2	2	1	7	8	14	316	330	15	325	340
	その他		3	2	5	6	20	26	42	246	288	51	268	319
	小計		21	71	92	85	542	627	948	5,856	6,804	1,054	6,469	7,523
車両単独	工作物衝突	電柱	0	4	4	0	1	1	0	2	2	0	7	7
		標識	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2
		分離帯・安全島	1	0	1	3	3	6	2	1	3	6	4	10
		防護柵等	4	4	8	1	1	2	5	11	16	10	16	26
		家屋・塀	0	2	2	0	0	0	0	2	2	0	4	4
		橋梁・橋脚	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		その他	0	0	0	0	7	7	2	14	16	2	21	23
	駐車車両(運転者不在中)衝突		1	1	2	2	2	4	11	15	26	14	18	32
	路外逸脱	転落	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0	3	3
		その他	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	転倒		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	その他		0	2	2	0	2	2	4	6	10	4	10	14
	小計		6	18	24	6	16	22	24	54	78	36	88	124
列車			0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
合計			33	155	188	98	687	785	975	6,287	7,262	1,106	7,129	8,235

令和 7 年の死傷事故のうち、事故類型詳細区分別で発生件数が多い順に、追突-駐・停車中 3,159 件（38.4%）、出会い頭衝突 778 件（9.4%）、左折時衝突 626 件（7.6%）、進路変更時衝突 578 件（7.0%）追越・追抜時衝突 541 件（6.6%）、追突－進行中 492 件（6.0%）、車両相互(その他)469 件（5.7%）、右折時衝突 439 件（5.3%）、後退時衝突 340 件（4.1%）、横断中 333 件（4.0%）となっており、このうち追突の合計は、駐・停車中と進行中を合わせて 3,651（44.3%）と、死傷事故全体（8,235 件）の半数弱を占めています。

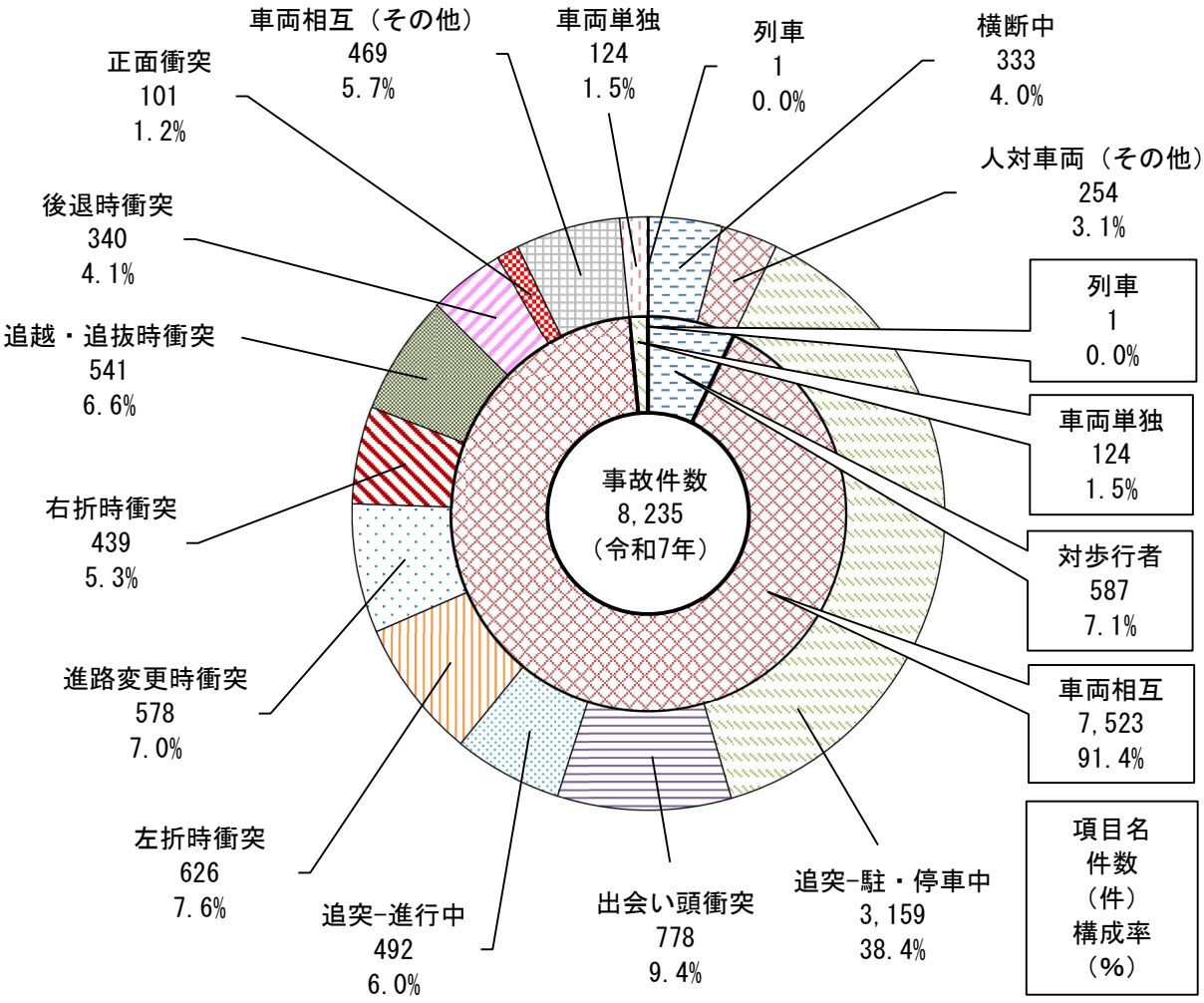


図 3-1　事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

令和７年の死傷事故のうち、高速道路における事故類型詳細区分別の発生件数が多い順に、追突−駐・停車中 446 件（40.3%）、進路変更時衝突 220 件（19.9%）、追突−進行中 216 件（19.5%）、追越・追抜時衝突 98 件（8.9%）、車両相互（その他）56 件（5.1%）、後退時衝突 15 件（1.4%）、駐車車両及び人対車両（その他）14 件（1.3%）、工作物衝突（防護柵等）10 件（0.9%）、工作物衝突（分離帯）及び車両単独（その他）6 件（0.5%）となっており、このうち追突の合計は、駐・停車中と進行中を合わせて 662 件（59.9%）と、高速道路における死傷事故全体（1,106 件）の半数以上を占めています。

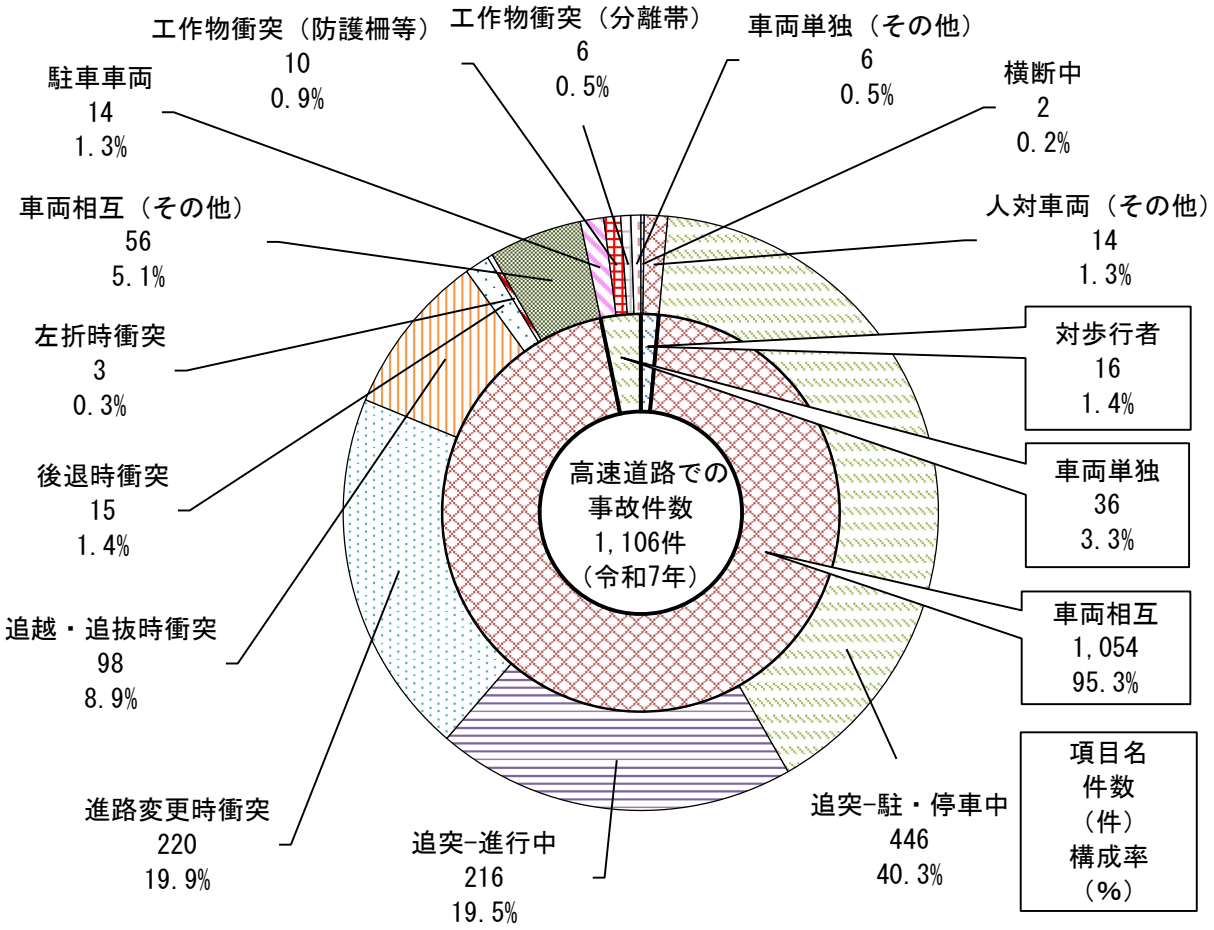


図 3-2　高速道路における事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

参　考

(1)　事業用貨物自動車の主な事故類型の死傷事故件数の推移（平成 28–令和７年）

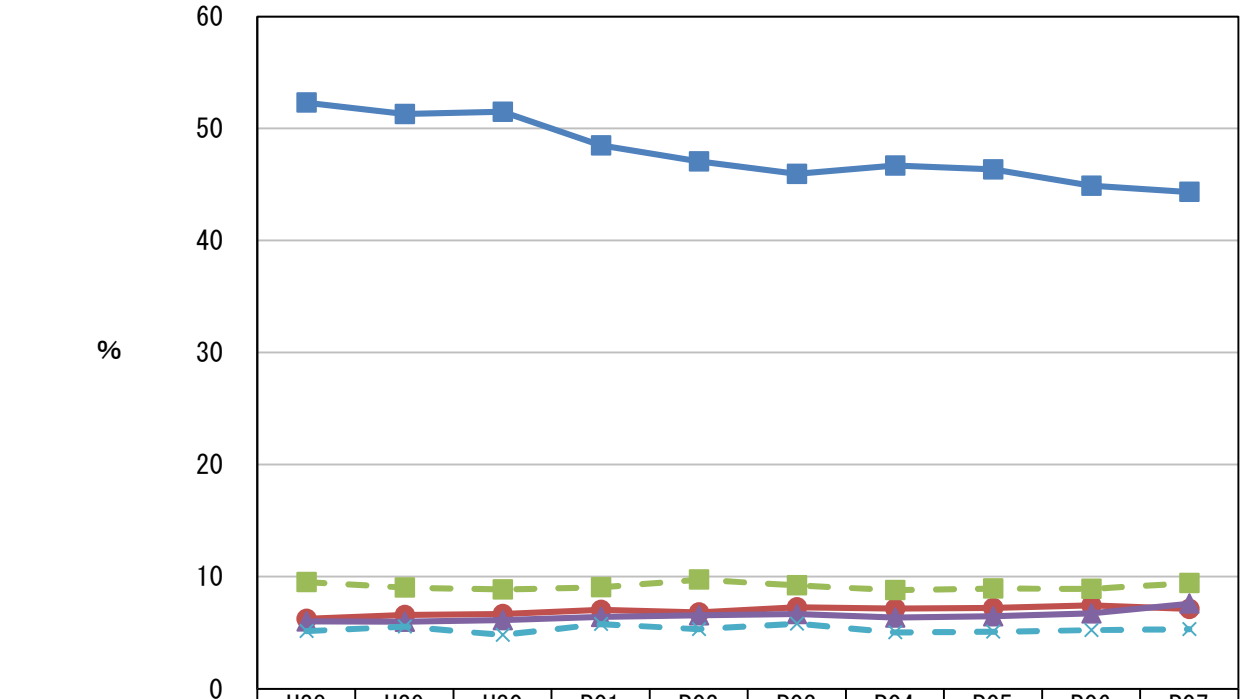
・追突による死傷事故件数は、平成 28 年の 7,637 件から令和 7 年は 3,651 件となり、10 年間で 3,986 件（52.2%）減少しています。

表 3–2　主な事故類型の死傷事故件数の推移（平成 28–令和７年）

（件）

事故類型＼年	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
追突	7,637	7,290	6,914	5,639	4,447	4,326	4,376	4,255	3,870	3,651
対歩行者	912	935	894	817	643	683	670	661	642	587
出会い頭衝突	1,392	1,285	1,191	1,053	920	870	825	822	770	778
左折時衝突	879	851	824	746	619	627	595	594	579	626
右折時衝突	754	790	646	673	502	547	471	467	452	439
出会い頭衝突等	3,025	2,926	2,661	2,472	2,041	2,044	1,891	1,883	1,801	1,843
その他	3,026	3,066	2,959	2,701	2,318	2,362	2,434	2,382	2,306	2,154
事故件数	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619	8,235

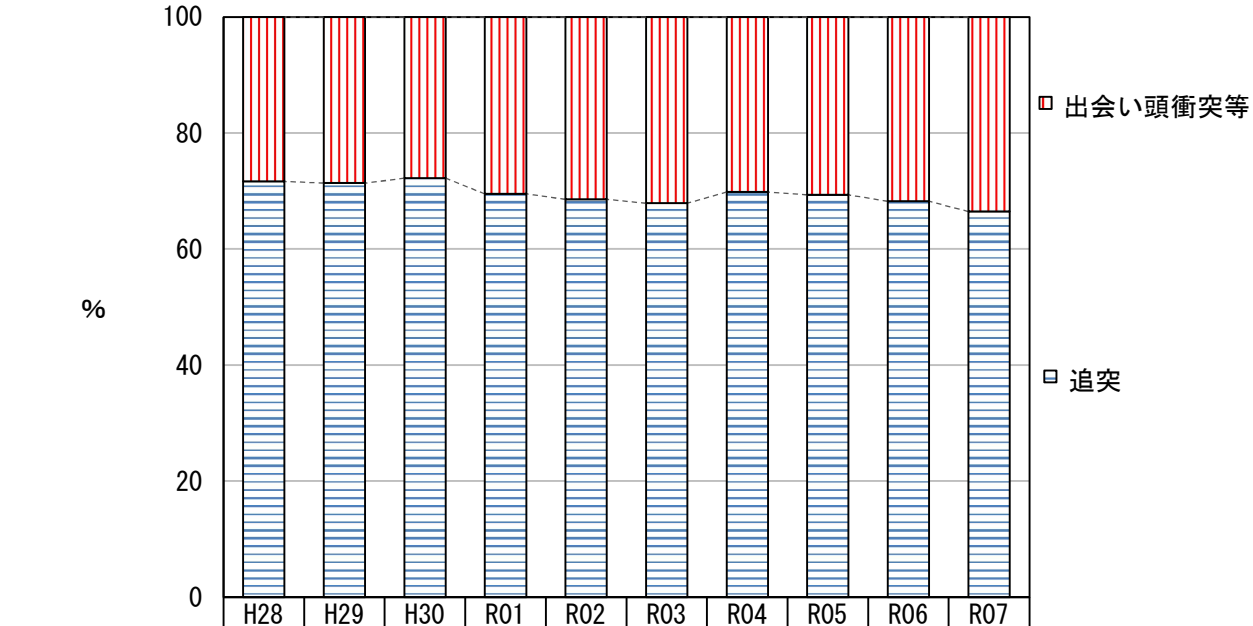
・死傷事故の構成率は、追突がやや減少傾向にある一方で、他の構成率はほぼ横ばいで大きな変動は見られません。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
追突	52.3	51.3	51.5	48.5	47.1	45.9	46.7	46.3	44.9	44.3
対歩行者	6.2	6.6	6.7	7.0	6.8	7.3	7.1	7.2	7.4	7.1
出会い頭衝突	9.5	9.0	8.9	9.1	9.7	9.2	8.8	9.0	8.9	9.4
左折時衝突	6.0	6.0	6.1	6.4	6.6	6.7	6.3	6.5	6.7	7.6
右折時衝突	5.2	5.6	4.8	5.8	5.3	5.8	5.0	5.1	5.2	5.3

図 3–3　主な事故類型の死傷事故件数構成率の推移（平成 28–令和７年）

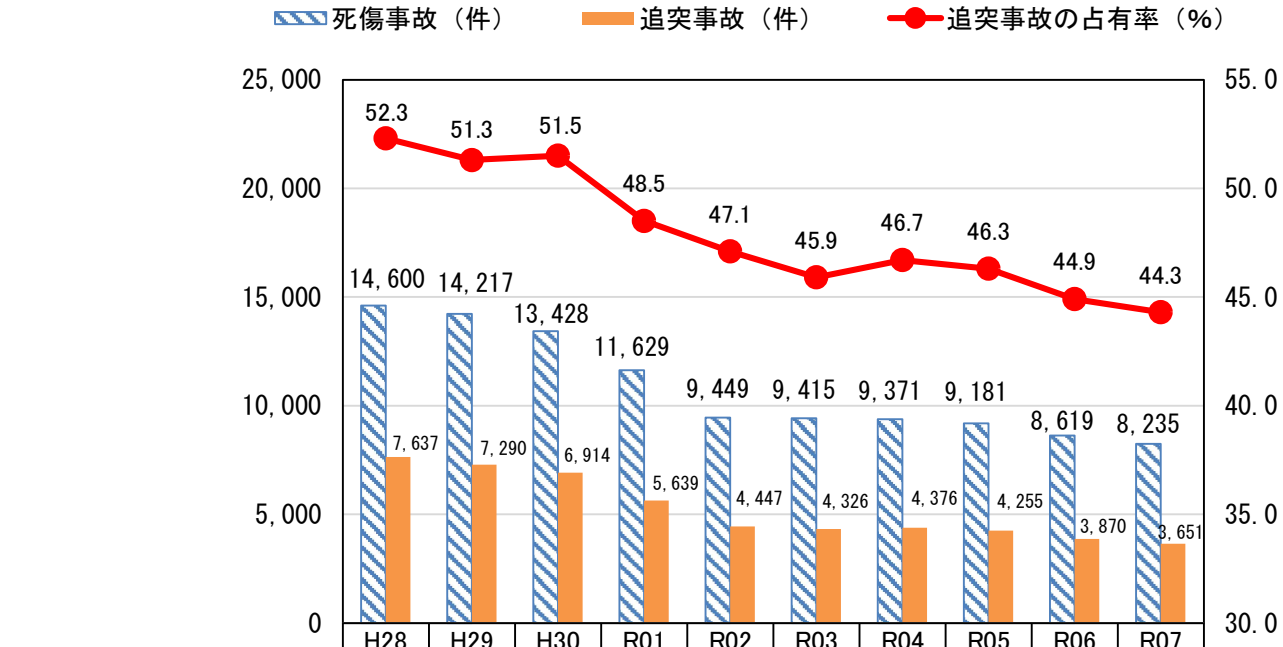
・追突と出会い頭衝突等の構成率を比べると、追突は、平成 30 年以前は 70%以上で推移していましたが、令和元年以降は 70%を下回っています。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
出会い頭衝突等	28.4	28.6	27.8	30.5	31.5	32.1	30.2	30.7	31.8	33.5
追突	71.6	71.4	72.2	69.5	68.5	67.9	69.8	69.3	68.2	66.5

図 3-4　「追突」と「出会い頭衝突等」による死傷事故件数構成率の推移（平成 28-令和７年）

・事業用自動車を第一当事者とする死傷事故全体に占める占有率は減少傾向が見られます。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
死傷事故(件)	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619	8,235
追突事故(件)	7,637	7,290	6,914	5,639	4,447	4,326	4,376	4,255	3,870	3,651
追突事故の占有率(%)	52.3	51.3	51.5	48.5	47.1	45.9	46.7	46.3	44.9	44.3

数字はいずれも軽自動車を含まない。出典：警察庁「交通事故統計」及び（公財）交通事故総合分析センター「交通統計」

図 3-5　事業用貨物自動車を第１当事者とする「死傷事故」全体に占める「追突事故」の占有率の推移（平成 28-令和７年）

(2)　事業用貨物自動車の主な事故類型の死亡事故件数の推移（平成 28-令和７年）

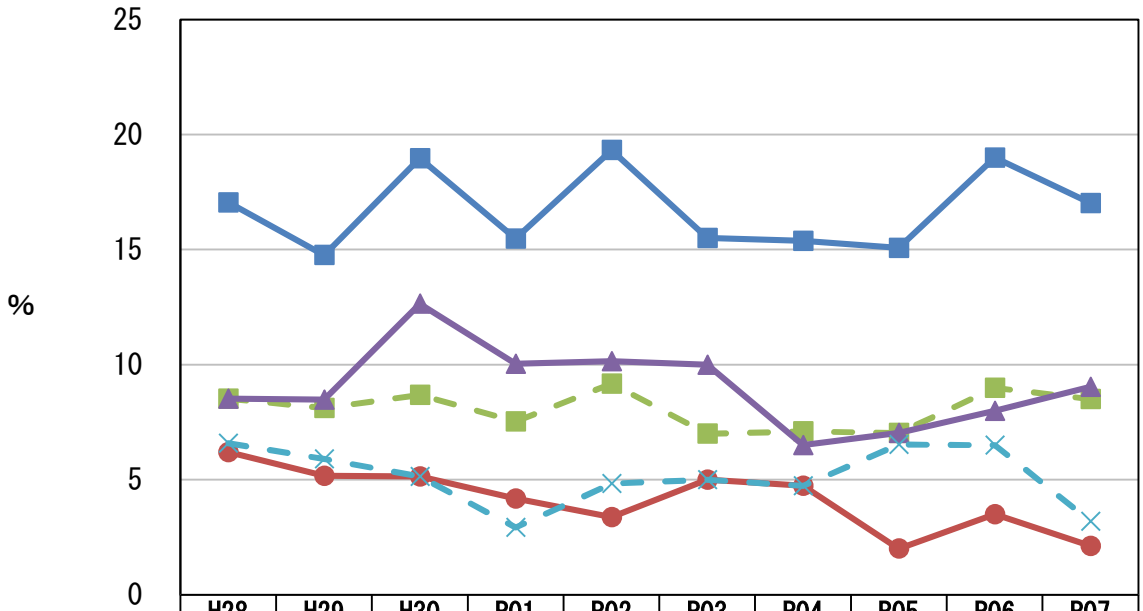
・追突による死亡事故件数は、平成 28 年の 44 件から令和 7 年は 32 件となり、10 年間で 12 件（27.3%）減少しています。

表 3-3　主な事故類型の死亡事故件数の推移（平成 28-令和７年）

（件）

事故類型＼年	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
追突	44	40	48	37	40	31	26	30	38	32
正面衝突	16	14	13	10	7	10	8	4	7	4
出会い頭衝突	22	22	22	18	19	14	12	14	18	16
左折時衝突	22	23	32	24	21	20	11	14	16	17
右折時衝突	17	16	13	7	10	10	8	13	13	6
出会い頭衝突等	61	61	67	49	50	44	31	41	47	39
その他	137	156	125	143	110	115	104	124	108	113
事故件数	258	271	253	239	207	200	169	199	200	188

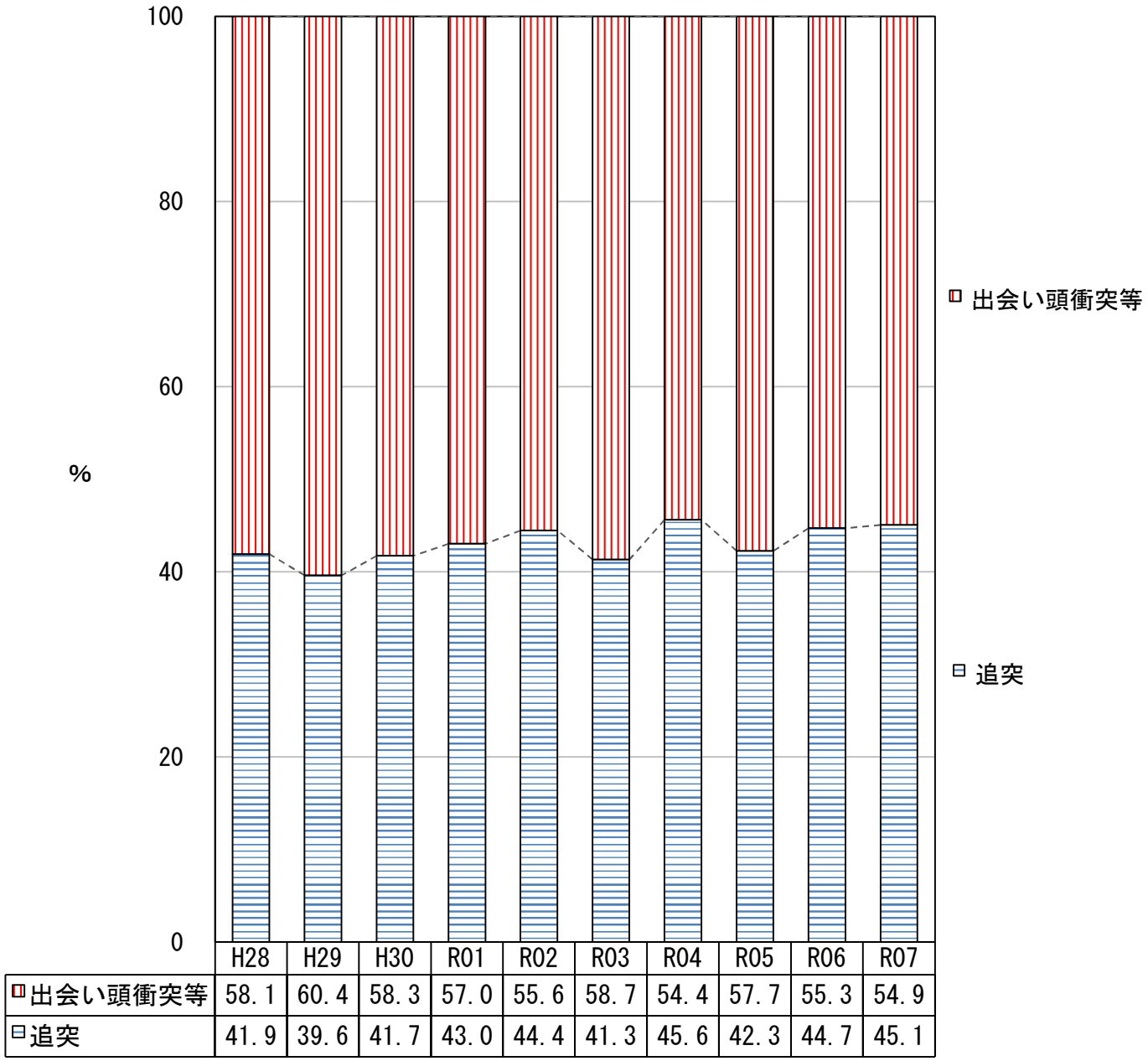
・追突の構成率は、令和 2 年の 19.3%を最大値、平成 29 年の 14.8%を最小値とし、年によるバラつきがあります。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
追突	17.1	14.8	19.0	15.5	19.3	15.5	15.4	15.1	19.0	17.0
正面衝突	6.2	5.2	5.1	4.2	3.4	5.0	4.7	2.0	3.5	2.1
出会い頭衝突	8.5	8.1	8.7	7.5	9.2	7.0	7.1	7.0	9.0	8.5
左折時衝突	8.5	8.5	12.6	10.0	10.1	10.0	6.5	7.0	8.0	9.0
右折時衝突	6.6	5.9	5.1	2.9	4.8	5.0	4.7	6.5	6.5	3.2

図 3-6　主な事故類型の死亡事故件数構成率の推移（平成 28-令和７年）

・追突と出会い頭衝突等の構成率を比べると、平成 30 年から出会い頭衝突は 50%台、追突は 40%台で推移しています。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
出会い頭衝突等	58.1	60.4	58.3	57.0	55.6	58.7	54.4	57.7	55.3	54.9
追突	41.9	39.6	41.7	43.0	44.4	41.3	45.6	42.3	44.7	45.1

図 3-7　「追突」と「出会い頭衝突等」による死亡事故件数構成率の推移（平成 28-令和 7 年）

(3)　事業用貨物自動車の交差点内における死傷者数の推移（平成 28-令和７年）

・交差点内における死傷者数は、平成 28 年の 4,321 人から令和 7 年の 2,620 人と減少傾向にあり、10 年間で 1,701 人（39.4%）減少しています。
・そのうち死者は、平成 28 年の 88 人から令和 7 年の 71 人と、10 年間で 17 人（19.3%）減少しています。
・重傷者は、平成 28 年の 452 人から令和 7 年の 372 人と、10 年間で 80 人（17.7%）減少していますが、死者・重傷者は、令和 7 年は前年と比べ増加にしており、令和 2 年から横ばい状態となっています。
・軽傷者は、平成 28 年の 3,781 人から令和 7 年の 2,177 人と減少しており、10 年間で 1,604 人（42.4%）減少しています。

表 3-4　交差点内における死傷者数の推移（平成 28-令和７年）

（人）

年 / 死傷者数	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
死者	88	100	84	89	72	77	69	71	64	71
重傷者	452	477	469	417	352	413	336	357	355	372
軽傷者	3,781	3,602	3,225	2,931	2,498	2,459	2,441	2,384	2,220	2,177
合計	4,321	4,179	3,778	3,437	2,922	2,949	2,846	2,812	2,639	2,620

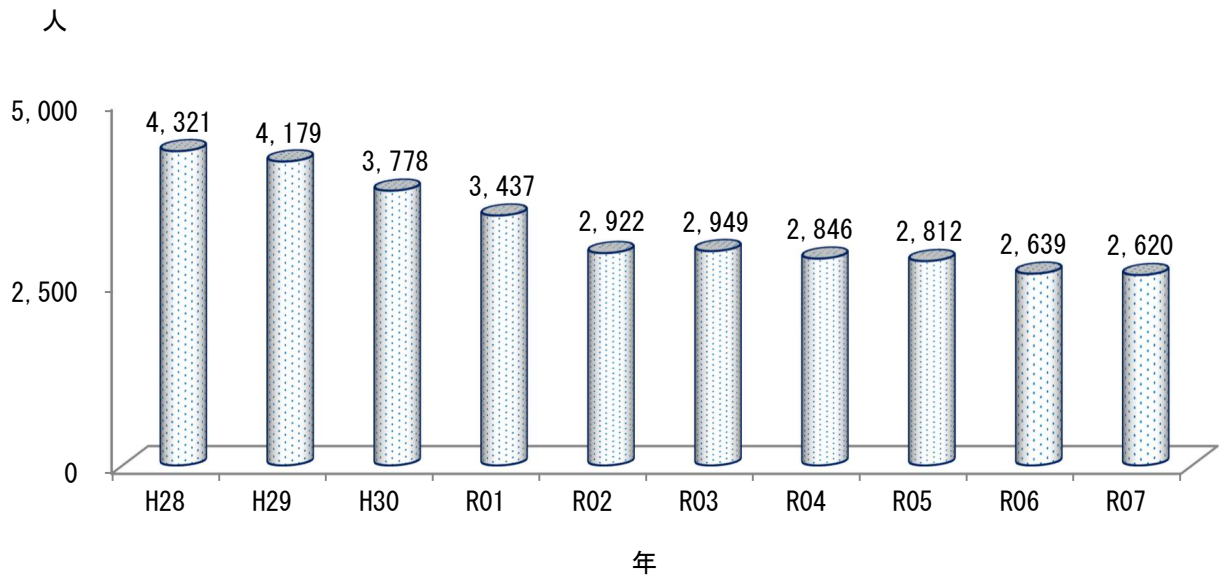


図 3-8　交差点内における死傷者数の推移（平成 28-令和７年）

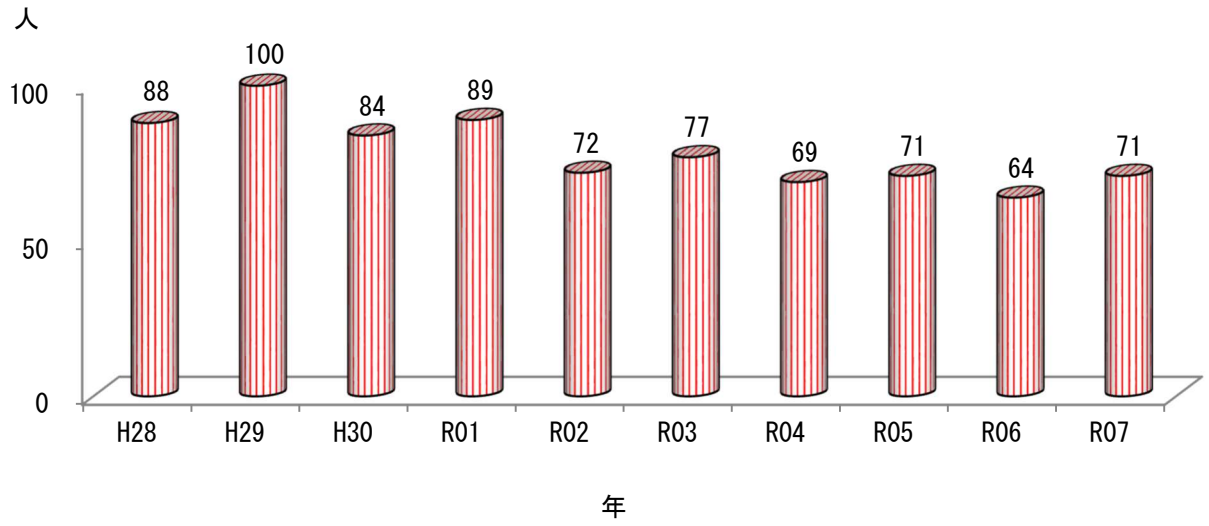


図 3-9　交差点内における死者数の推移（平成 28-令和７年）

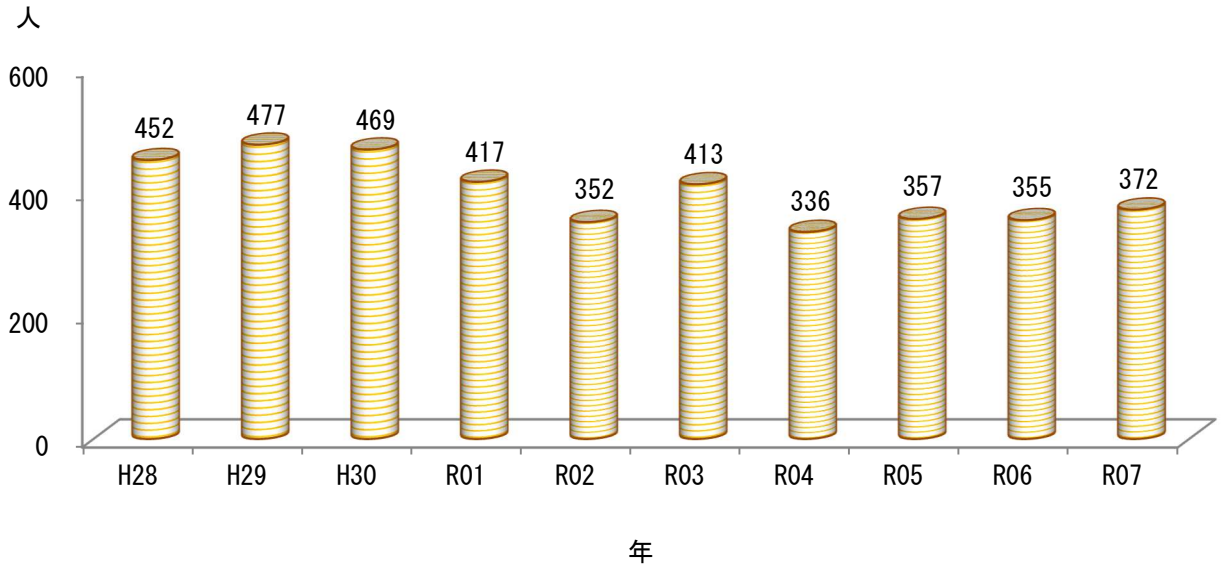


図 3-10　交差点内における重傷者数の推移（平成 28-令和７年）

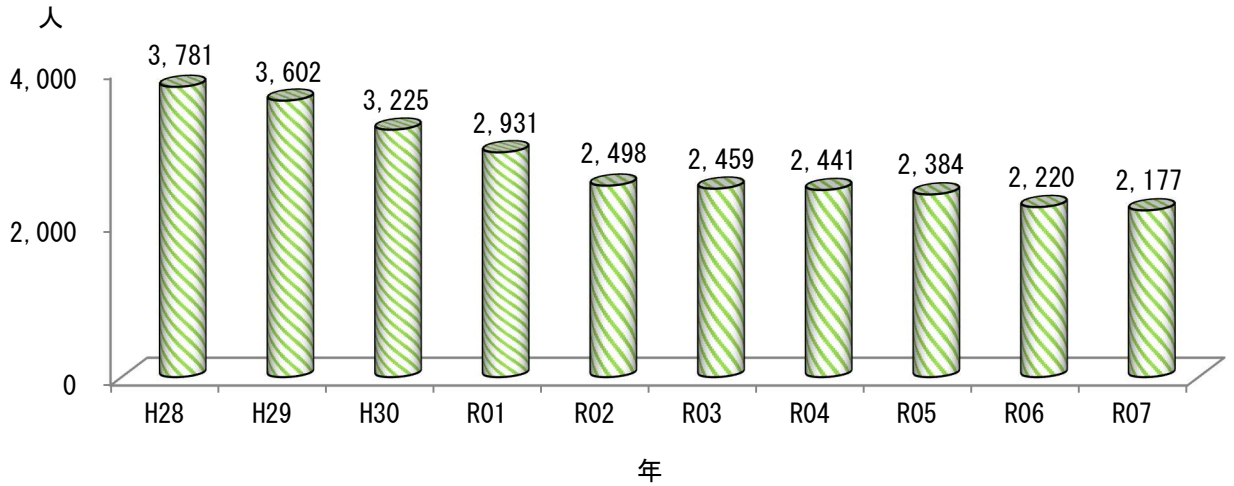


図 3-11　交差点内における軽傷者数の推移（平成 28-令和７年）

(4)　事業用貨物自動車の衝突地点別死者割合の推移（平成 28-令和７年）

・衝突地点別の死者割合（死傷者数に占める死者数の割合）は、平成 28 年から令和７年の 10 年間で、全衝突地点では 1.3%から 1.9%の範囲で推移しています。
・また、同様に、単路での死者割合は 1.1%から 1.7%の範囲で推移している一方、交差点内では 2.0%から 2.7%の範囲で推移しています。
・全衝突地点及び単路と比較すると、交差点内は死者割合が高くなっています。

表 3-5　衝突地点別死者割合の推移（平成 28-令和７年）

衝突地点＼年		H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
全衝突地点	死傷者数(人)	19,435	18,891	17,768	15,283	12,083	12,002	12,101	11,950	10,913	10,496
	死者数(人)	270	280	260	245	211	206	174	207	208	191
	死者割合(%)	1.3	1.4	1.4	1.6	1.7	1.7	1.4	1.7	1.9	1.8
交差点内	死傷者数(人)	4,321	4,179	3,778	3,437	2,922	2,949	2,846	2,812	2,639	2,620
	死者数(人)	88	100	84	89	72	77	69	71	64	71
	死者割合(%)	2.0	2.3	2.2	2.5	2.4	2.6	2.4	2.5	2.4	2.7
単路	死傷者数(人)	14,148	13,824	13,071	11,022	8,497	8,477	8,789	8,654	7,860	7,550
	死者数(人)	170	169	173	147	136	123	104	128	134	116
	死者割合(%)	1.2	1.2	1.3	1.3	1.6	1.4	1.1	1.4	1.7	1.5

※　死者割合＝死者数／死傷者数×100　（小数点第２位切り捨て）

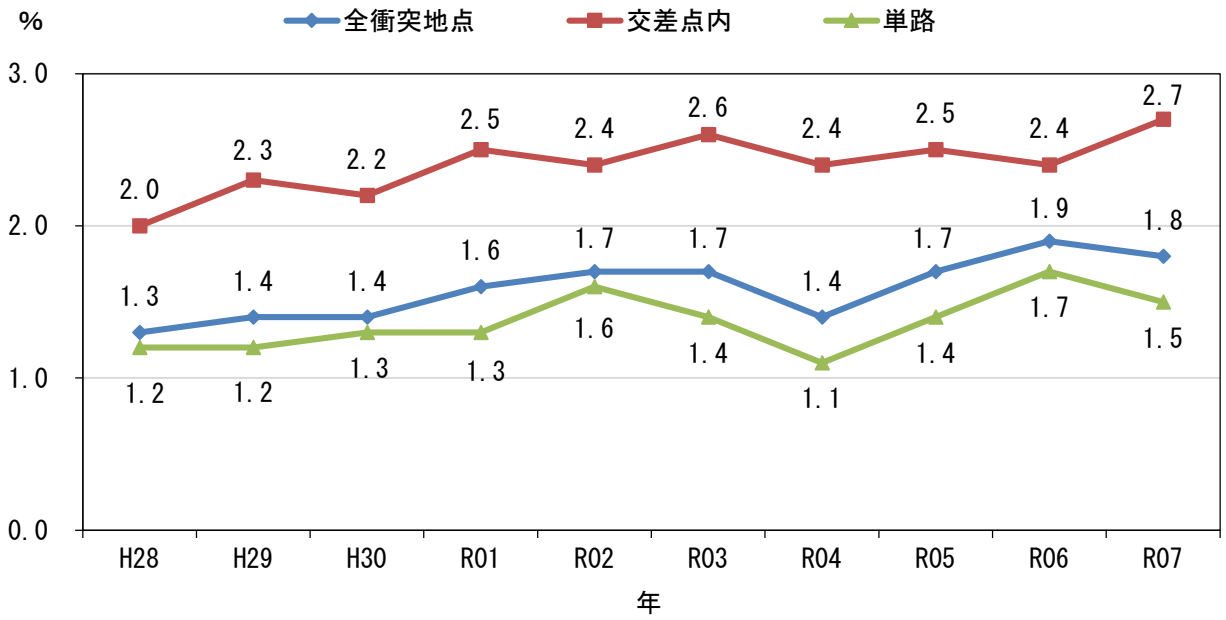


図 3-12　衝突地点別死者割合の推移（平成 28-令和７年）

４．事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故の状況

(1)　事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数

令和 7 年の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数は、55-59 歳が 1,498 件（18.2%）、50-54 歳が 1,431 件（17.4%）、60-64 歳が 1,174 件（14.3%）、65 歳以上が 926 件（11.2%）となっています。

また、他の年齢層に比べ 50 歳からの年齢において件数が大幅に増加し、50 歳から 65 歳以上を合計すると 5,029 件（61.1%）となっています。

表 4-1　運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

事故類型＼運転者年齢		24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
車両相互	追突	165	261	241	219	285	360	580	654	506	380	0	3,651
	出会い頭衝突	33	41	44	52	62	75	124	130	114	103	0	778
	正面衝突	11	3	7	2	8	8	15	15	18	14	0	101
	左折時衝突	9	28	28	23	50	66	146	138	78	60	0	626
	右折時衝突	19	30	21	21	28	49	75	84	56	56	0	439
	その他	48	84	92	105	134	222	356	359	296	232	0	1,928
対歩行者		11	36	31	27	40	70	120	99	87	66	0	587
車両単独		4	8	8	8	14	14	15	19	19	15	0	124
列車		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		300	492	472	457	621	864	1,431	1,498	1,174	926	0	8,235

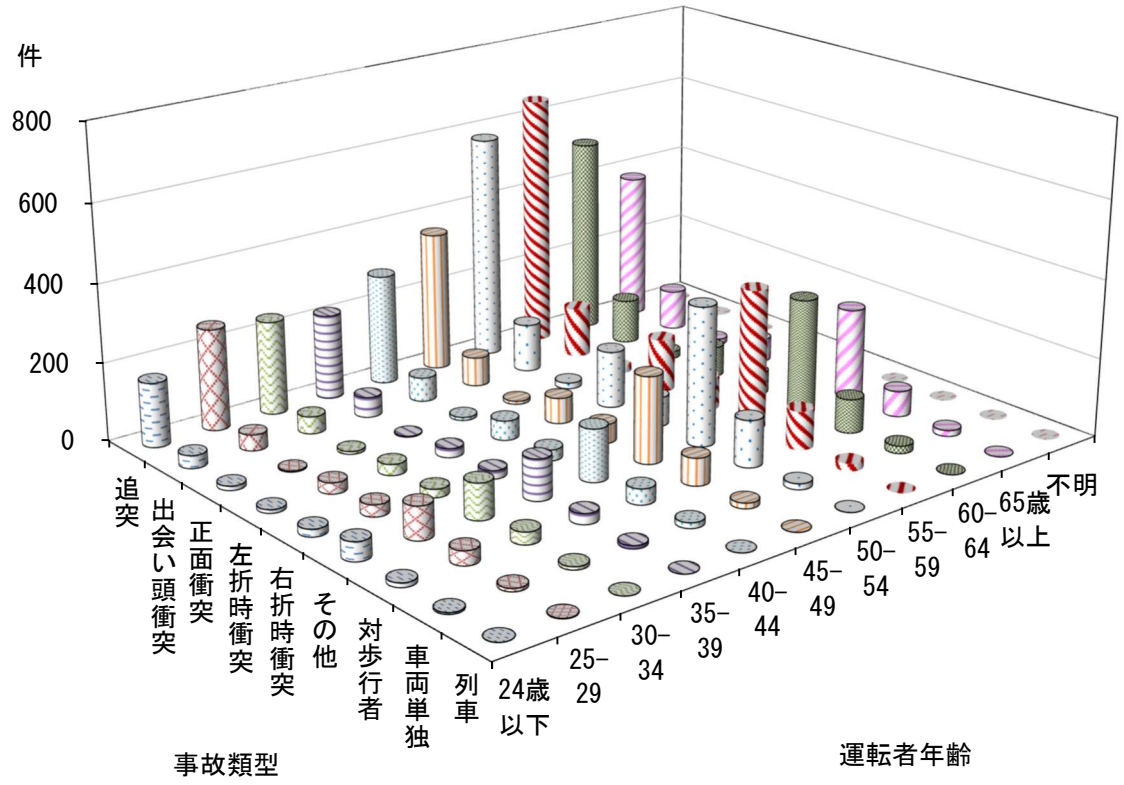


図 4-1　運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数（令和７年）

(2)　事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率

令和 7 年の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数の構成率は、車両相互のうち追突は、24 歳以下が 55.0%、25-29 歳が 53.0%、30-34 歳が 51.1%となり、35 歳未満での割合が高くなっています。

一方、車両相互のうち出会い頭衝突は、35-39 歳が 11.4%、65 歳以上が 11.1%、24 歳以下が 11.0%となり、同じく左折時衝突は、50-54 歳が 10.2%、55-59 歳が 9.2%、40-44 歳が 8.1%となり、さらに同じく右折時衝突は、24 歳以下が 6.3%、25-29 歳が 6.1%、65 歳以上が 6.0%となっています。

また、対歩行者は、50-54 歳が 8.4%、45-49 歳が 8.1%、60-64 歳が 7.4%となっています。

表 4-2　運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

事故類型＼運転者年齢		24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
車両相互	追突	55.0	53.0	51.1	47.9	45.9	41.7	40.5	43.7	43.1	41.0	0.0	44.3
	出会い頭衝突	11.0	8.3	9.3	11.4	10.0	8.7	8.7	8.7	9.7	11.1	0.0	9.4
	正面衝突	3.7	0.6	1.5	0.4	1.3	0.9	1.0	1.0	1.5	1.5	0.0	1.2
	左折時衝突	3.0	5.7	5.9	5.0	8.1	7.6	10.2	9.2	6.6	6.5	0.0	7.6
	右折時衝突	6.3	6.1	4.4	4.6	4.5	5.7	5.2	5.6	4.8	6.0	0.0	5.3
	その他	16.0	17.1	19.5	23.0	21.6	25.7	24.9	24.0	25.2	25.1	0.0	23.4
対歩行者		3.7	7.3	6.6	5.9	6.4	8.1	8.4	6.6	7.4	7.1	0.0	7.1
車両単独		1.3	1.6	1.7	1.8	2.3	1.6	1.0	1.3	1.6	1.6	0.0	1.5
列車		0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0

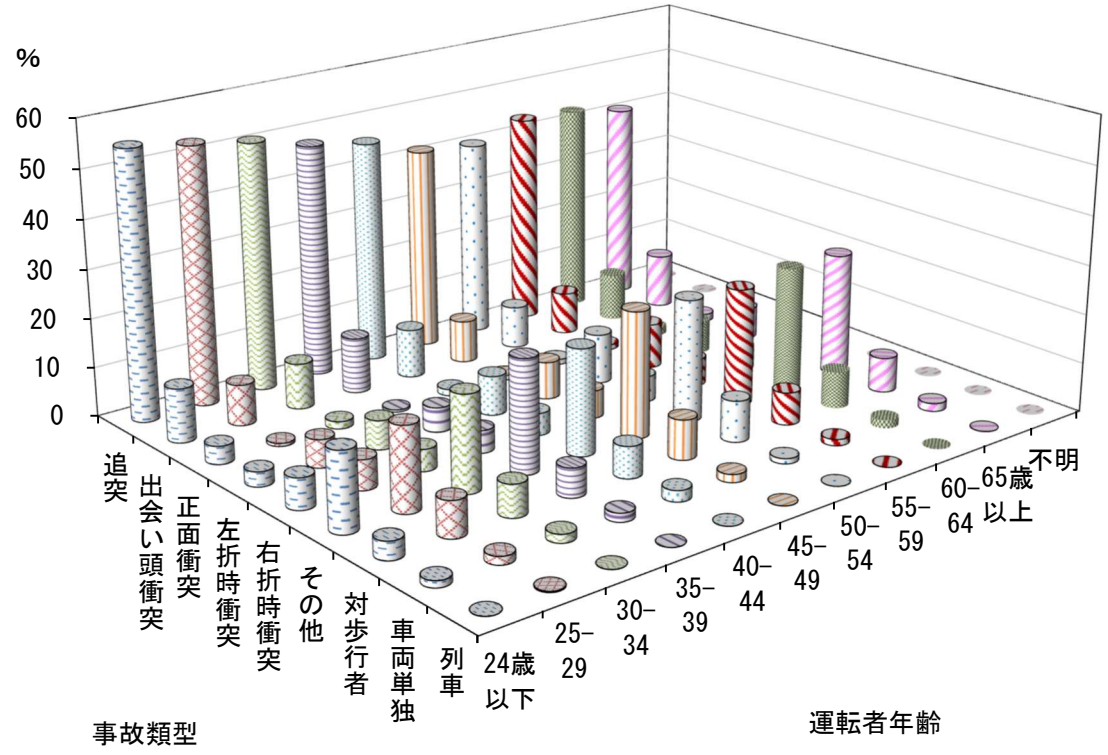


図 4-2　運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

(3)　事業用貨物自動車の運転者年齢層別・第１当事者種別の死傷事故件数

令和 7 年の運転者年齢別・第 1 当事者種別の死傷事故件数は、大型は、55-59 歳が 768 件、50-54 歳が 729 件となっており、中型は、50-54 歳が 380 件、55-59 歳が 379 件、準中型は、55-59 歳が 289 件、50-54 歳が 263 件となり、普通は、55-59 歳が 62 件、50-54 歳が 59 件、65 歳以上が 56 件、60-64 歳が 55 件となっています。

表 4-3　運転者年齢別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

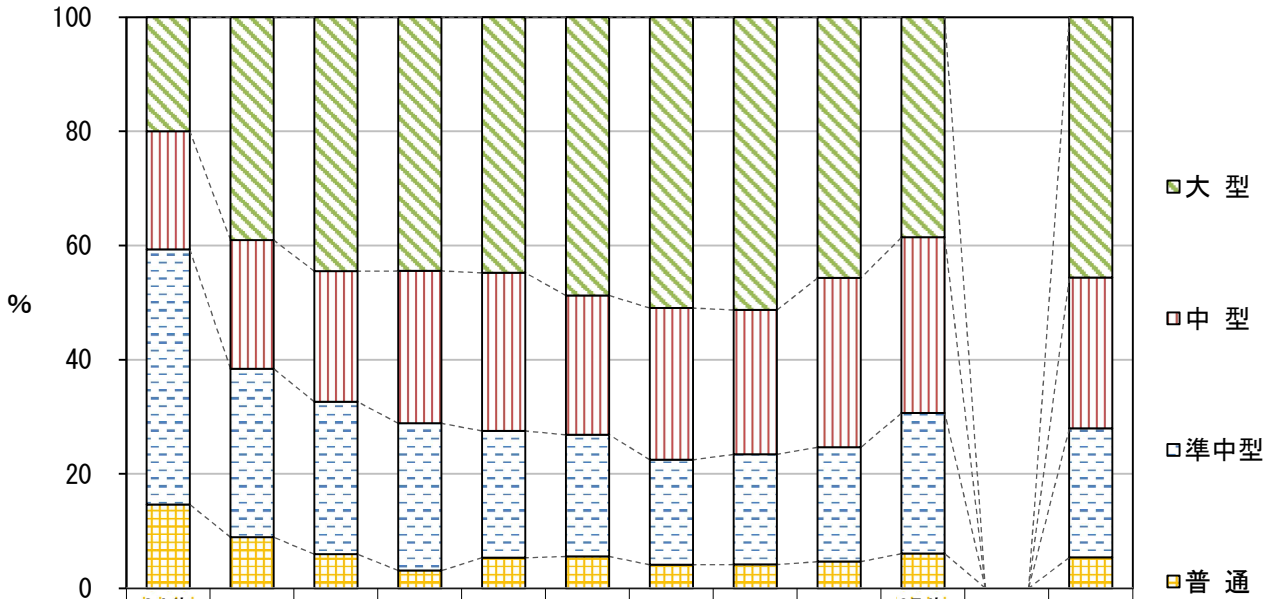
（件）

第1当事者種別＼運転者年齢	24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
大 型	60	192	210	203	278	421	729	768	536	357	0	3,754
中 型	62	111	108	122	172	211	380	379	348	285	0	2,178
準中型	134	145	126	118	138	184	263	289	235	228	0	1,860
普 通	44	44	28	14	33	48	59	62	55	56	0	443
合 計	300	492	472	457	621	864	1,431	1,498	1,174	926	0	8,235

構成率でみると、大型は、55-59 歳が 51.3%、50-54 歳が 50.9%、45-49 歳が 48.7%と、45 歳から 59 歳の割合が高く、中型は、65 歳以上が 30.8%、60-64 歳が 29.6%となっています。

一方、準中型は、24 歳以下が 44.7%、25-29 歳が 29.5%、普通は、24 歳以下が 14.7%と若年層の割合が高くなっています。

このように、第 1 当事者の種別によって、運転者の年齢層が異なっています。



	24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
大 型	20.0	39.0	44.5	44.4	44.8	48.7	50.9	51.3	45.7	38.6	0.0	45.6
中 型	20.7	22.6	22.9	26.7	27.7	24.4	26.6	25.3	29.6	30.8	0.0	26.4
準中型	44.7	29.5	26.7	25.8	22.2	21.3	18.4	19.3	20.0	24.6	0.0	22.6
普 通	14.7	8.9	5.9	3.1	5.3	5.6	4.1	4.1	4.7	6.0	0.0	5.4

図 4-3　運転者年齢別・当事者種別死傷事故件数の構成率（令和７年）

参　考

(1)　事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故件数の推移（平成 28-令和７年）

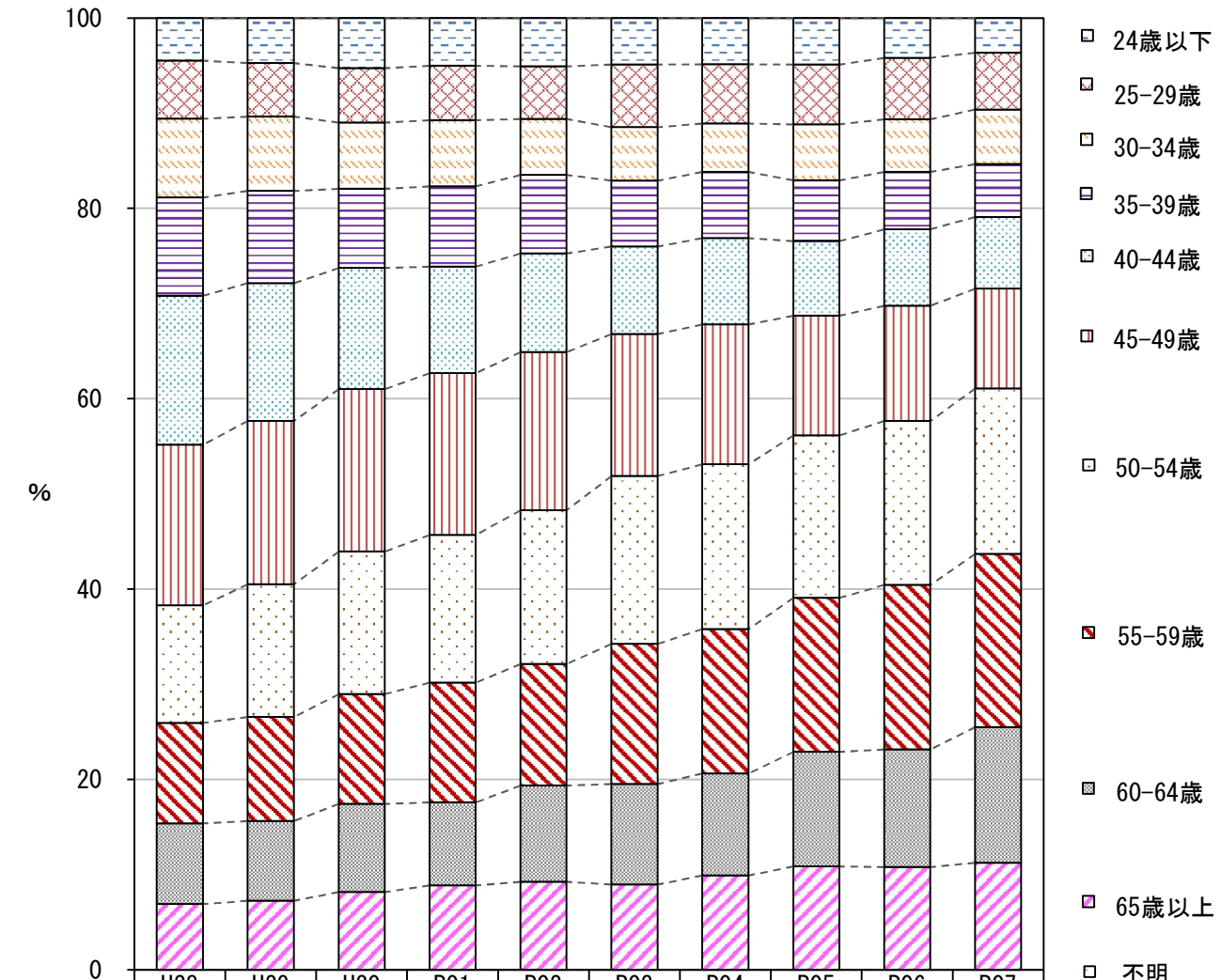
・運転者の年齢別の死傷事故件数は、平成 28 年から令和 7 年までの 10 年間で 43.6%減少しています。平成 28 年から平成 29 年の 2 年間は 40-49 歳が上位 2 位を占め、平成 30 年からの令和 3 年までの 4 年間は 45-54 歳が上位 2 位を占め、令和 4 年から令和 7 年の 4 年間は 50-59 歳が上位 2 位を占めています。

表 4-4　運転者年齢別死傷事故件数の推移（平成 28-令和７年）

（件）

年 / 運転者年齢	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
24歳以下	655	672	707	583	479	460	455	448	362	300
25-29歳	888	801	770	664	523	620	583	578	556	492
30-34歳	1,210	1,110	932	811	557	529	476	539	477	472
35-39歳	1,507	1,377	1,116	979	777	650	654	588	518	457
40-44歳	2,286	2,058	1,712	1,303	981	867	848	719	692	621
45-49歳	2,464	2,443	2,291	1,978	1,572	1,405	1,377	1,154	1,045	864
50-54歳	1,803	1,982	2,011	1,804	1,524	1,661	1,625	1,568	1,483	1,431
55-59歳	1,542	1,553	1,550	1,462	1,206	1,385	1,420	1,485	1,492	1,498
60-64歳	1,238	1,190	1,242	1,016	956	994	1,004	1,106	1,065	1,174
65歳以上	1,007	1,031	1,097	1,029	874	844	929	996	929	926
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619	8,235

・構成率でみると、50 歳以上は増加の傾向にあり、55-59 歳は平成 28 年の 10.6%から 18.2%と増加しています。
・特に、50 歳以上は、平成 28 年の 38.3%から令和 7 年の 61.1%に増加しています。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
24歳以下	4.5	4.7	5.3	5.0	5.1	4.9	4.9	4.9	4.2	3.6
25-29歳	6.1	5.6	5.7	5.7	5.5	6.6	6.2	6.3	6.5	6.0
30-34歳	8.3	7.8	6.9	7.0	5.9	5.6	5.1	5.9	5.5	5.7
35-39歳	10.3	9.7	8.3	8.4	8.2	6.9	7.0	6.4	6.0	5.5
40-44歳	15.7	14.5	12.7	11.2	10.4	9.2	9.0	7.8	8.0	7.5
45-49歳	16.9	17.2	17.1	17.0	16.6	14.9	14.7	12.6	12.1	10.5
50-54歳	12.3	13.9	15.0	15.5	16.1	17.6	17.3	17.1	17.2	17.4
55-59歳	10.6	10.9	11.5	12.6	12.8	14.7	15.2	16.2	17.3	18.2
60-64歳	8.5	8.4	9.2	8.7	10.1	10.6	10.7	12.0	12.4	14.3
65歳以上	6.9	7.3	8.2	8.8	9.2	9.0	9.9	10.8	10.8	11.2
不明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図 4-4　運転者年齢別死傷事故件数構成率の推移（平成 28-令和 7 年）

(2)　事業用貨物自動車の運転者年齢別死亡事故件数の推移（平成 28-令和７年）

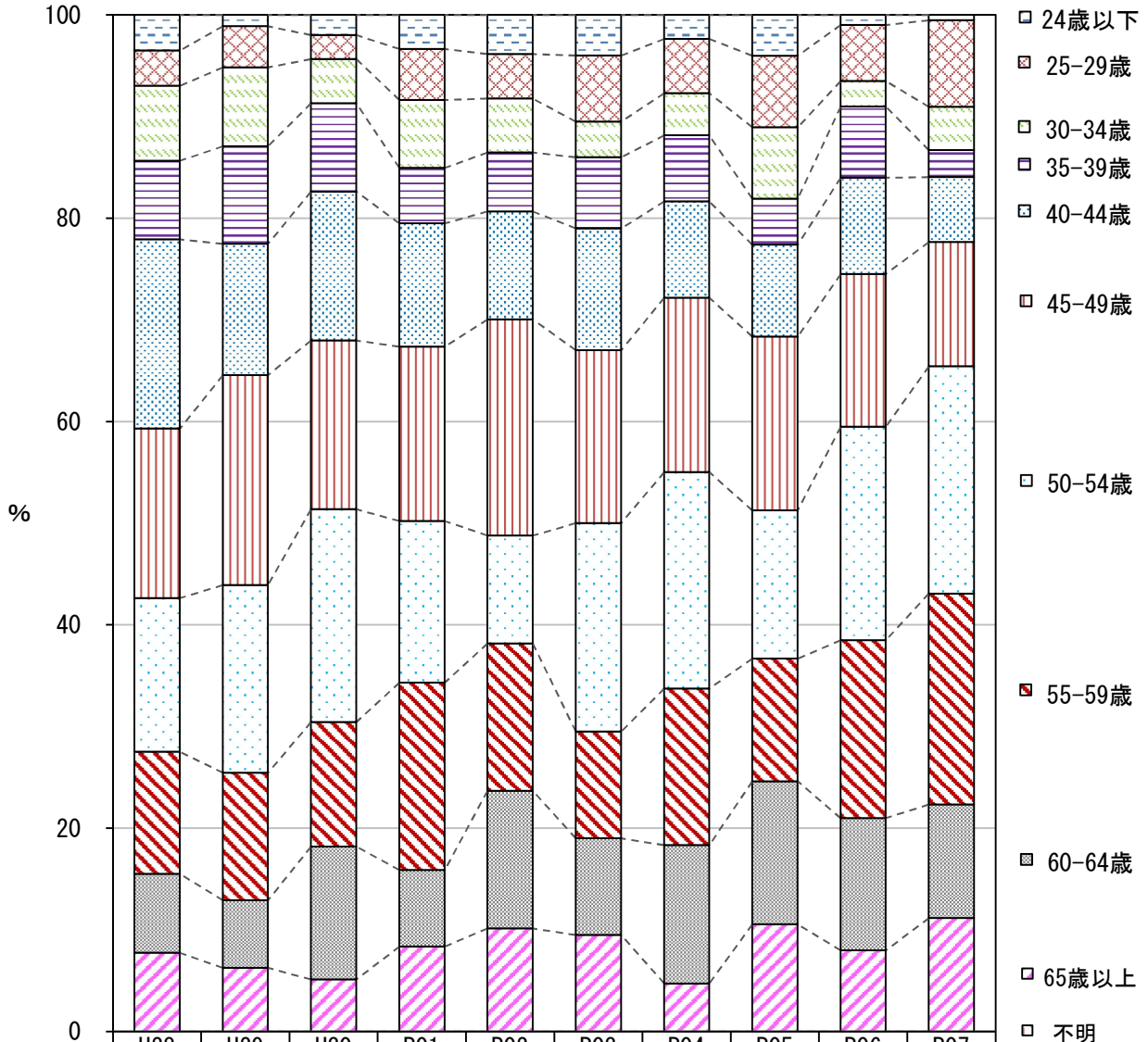
・運転者の年齢別の死亡事故件数は、平成 29 年以降 45-59 歳の年齢層が多く、高い年齢層で多い傾向が見られます。
・また、令和 6 年及び令和 7 年は、50-59 歳の年齢層で多くなっています。

表 4-5　運転者年齢別死亡事故件数の推移（平成 28-令和７年）

（件）

年 / 運転者年齢	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
24歳以下	9	3	5	8	8	8	4	8	2	1
25-29歳	9	11	6	12	9	13	9	14	11	16
30-34歳	19	21	11	16	11	7	7	14	5	8
35-39歳	20	26	22	13	12	14	11	9	14	5
40-44歳	48	35	37	29	22	24	16	18	19	12
45-49歳	43	56	42	41	44	34	29	34	30	23
50-54歳	39	50	53	38	22	41	36	29	42	42
55-59歳	31	34	31	44	30	21	26	24	35	39
60-64歳	20	18	33	18	28	19	23	28	26	21
65歳以上	20	17	13	20	21	19	8	21	16	21
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	258	271	253	239	207	200	169	199	200	188

・構成率でみると、25-29 歳の年齢層、50 歳以上の年齢層は、平成 28 年と比較すると増加しており、その他の年齢層では減少しています。特に、令和 7 年は、50-59 歳の年齢層が 43%を占めています。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
24歳以下	3.5	1.1	2.0	3.3	3.9	4.0	2.4	4.0	1.0	0.5
25-29歳	3.5	4.1	2.4	5.0	4.3	6.5	5.3	7.0	5.5	8.5
30-34歳	7.4	7.7	4.3	6.7	5.3	3.5	4.1	7.0	2.5	4.3
35-39歳	7.8	9.6	8.7	5.4	5.8	7.0	6.5	4.5	7.0	2.7
40-44歳	18.6	12.9	14.6	12.1	10.6	12.0	9.5	9.0	9.5	6.4
45-49歳	16.7	20.7	16.6	17.2	21.3	17.0	17.2	17.1	15.0	12.2
50-54歳	15.1	18.5	20.9	15.9	10.6	20.5	21.3	14.6	21.0	22.3
55-59歳	12.0	12.5	12.3	18.4	14.5	10.5	15.4	12.1	17.5	20.7
60-64歳	7.8	6.6	13.0	7.5	13.5	9.5	13.6	14.1	13.0	11.2
65歳以上	7.8	6.3	5.1	8.4	10.1	9.5	4.7	10.6	8.0	11.2
不明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図 4-5　運転者年齢別死亡事故件数構成率の推移（平成 28-令和 7 年）

５．事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故の状況

(1)　事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故件数の構成率（令和７年）

令和７年の時間帯別の死傷事故件数及び構成率は、8-9 時台が 1,493 件（18.1%）、10-11 時台が 1,342 件（16.3%）、12-13 時台が 1,009 件（12.3%）となっています。

一方、死亡事故の件数及び構成率は、4-5 時台が 32 件（17.0%）、2-3 時台が 25 件（13.3%）、8-9 時台が 23 件（12.2%）となっています。

また、死亡事故率（死傷事故件数に占める死亡事故件数の割合）は、2-3 時台が 10.7%、0-1 時台が 9.2%、4-5 時台が 7.8%、22-23 時台が 5.2%であり、死傷事故全体の死亡事故率(2.3%)と比較して、深夜や早朝の割合が高くなっています。

表 5-1　時間帯別死傷事故件数の構成率（令和７年）

事故種別 / 時間(2時間毎)	死傷事故		死亡事故		死亡事故率(%)（A／B）
	件数(B)(件)	構成率(%)	件数(A)(件)	構成率(%)	
0-1	206	2.5	19	10.1	9.2
2-3	234	2.8	25	13.3	10.7
4-5	409	5.0	32	17.0	7.8
6-7	974	11.8	15	8.0	1.5
8-9	1,493	18.1	23	12.2	1.5
10-11	1,342	16.3	16	8.5	1.2
12-13	1,009	12.3	7	3.7	0.7
14-15	984	11.9	16	8.5	1.6
16-17	693	8.4	8	4.3	1.2
18-19	398	4.8	8	4.3	2.0
20-21	280	3.4	8	4.3	2.9
22-23	213	2.6	11	5.9	5.2
合計	8,235	100.0	188	100.0	2.3

※　死亡事故率＝死亡事故件数／死傷事故件数×100

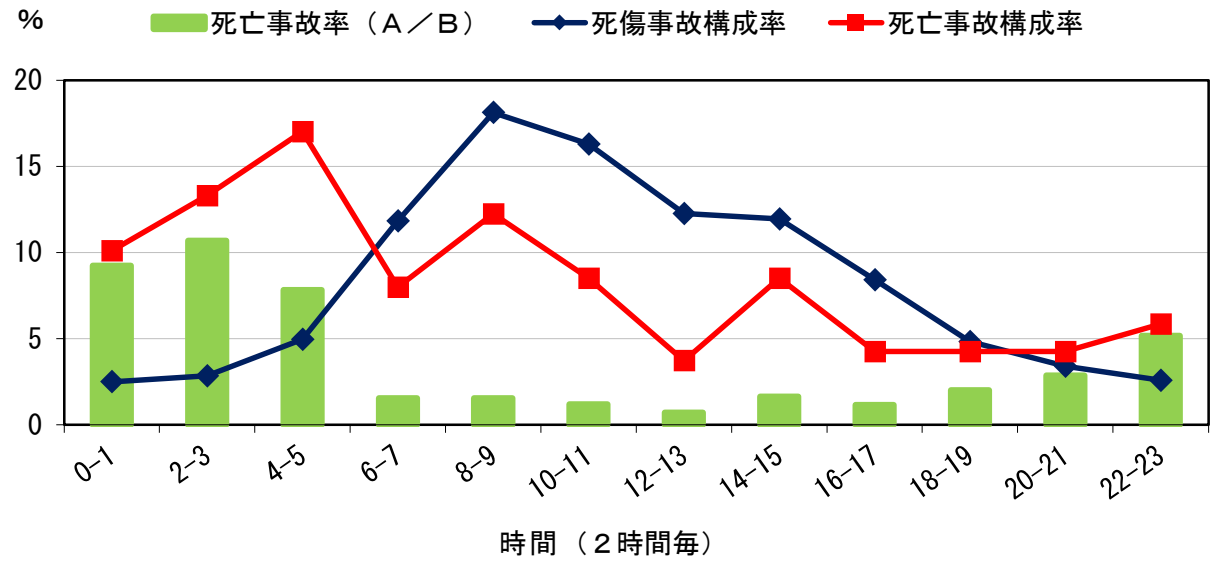


図 5-1　時間帯別死亡事故件数の構成率（令和７年）

(2)　事業用貨物自動車の時間帯別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

令和７年の時間帯別・第１当事者種別の死傷事故件数は、大型は、8-9 時台が 666 件、10-11 時台が 598 件、14-15 時台が 476 件となっています。

中型は、8-9 時台が 378 件、10-11 時台が 312 件、6-7 時台が 301 件、準中型は、8-9 時台が 385 件、10-11 時台が 343 件、12-13 時台が 250 件、普通は、10-11 時台が 89 件、14-15 時台が 65 件、8-9 時台が 64 件となっており、6-15 時台の朝から昼間にかけての割合が多く、特に、8-11 時台が多くなっています。

表 5-2　時間帯別・第１当事者別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

時間(2時間毎) / 第1当事者種別	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合 計
大型	95	96	190	413	666	598	434	476	320	198	157	111	3,754
中型	75	84	132	301	378	312	266	220	162	99	82	67	2,178
準中型	29	48	75	221	385	343	250	223	152	69	33	32	1,860
普通	7	6	12	39	64	89	59	65	59	32	8	3	443
合計	206	234	409	974	1,493	1,342	1,009	984	693	398	280	213	8,235

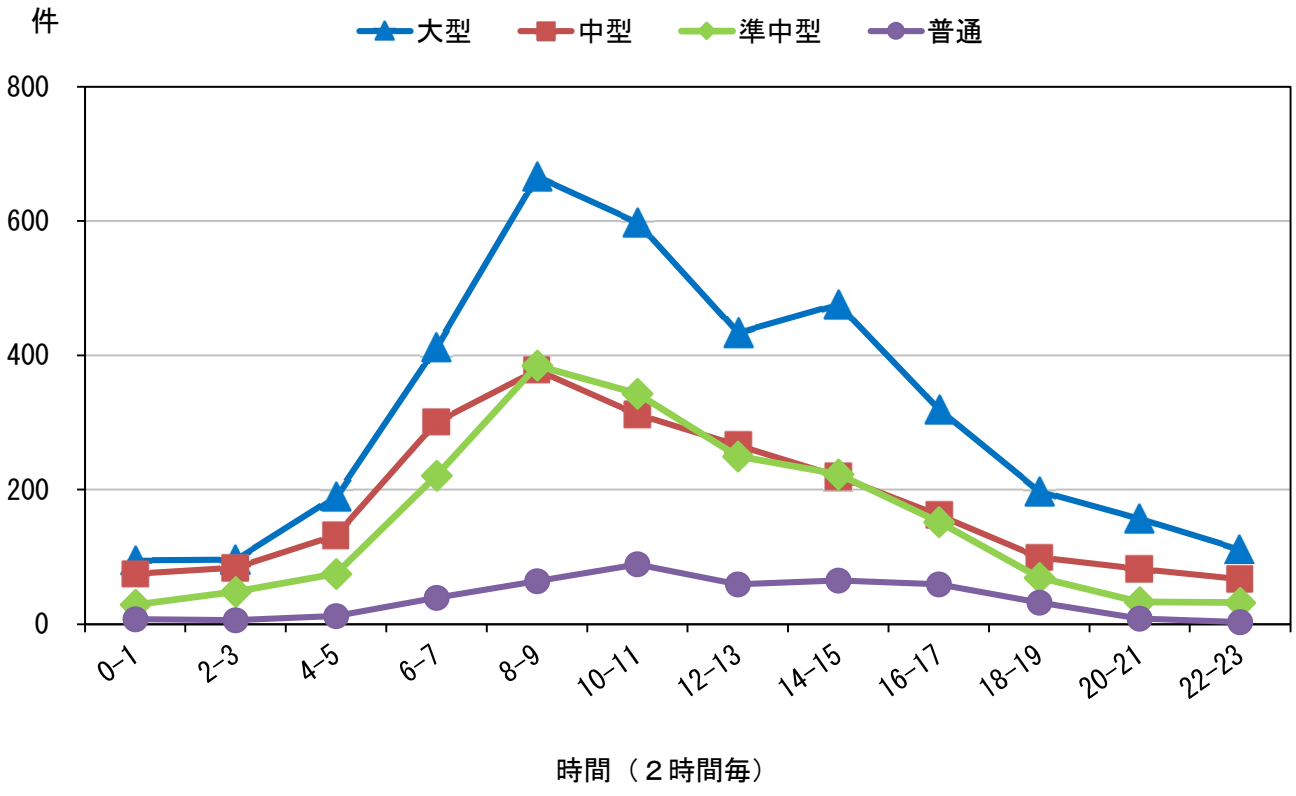


図 5-2　時間帯別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

(3)　事業用貨物自動車の時間帯別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和７年）

令和７年の時間帯別・第１当事者種別の死亡事故件数は、大型は、4-5 時台が 19 件、2-3 時台が 15 件、10-11 時台が 14 件となっています。

中型は、4-5 時台及び 8-9 時台が 8 件、0-1 時台が 7 件、準中型は、4-5 時台が 5 件、8-9 時台が 4 件、2-3 時台及び 14-15 時台が 3 件となっています。

全体的に、21 ページの死傷事故の傾向に比べてばらつきが大きく、大型は深夜から午前中が多くなっています。

中型及び準中型は深夜や朝の時間帯が多くなっています。

表 5-3　時間帯別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和７年）

（件）

時間(2時間毎) / 第1当事者種別	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合 計
大型	12	15	19	9	11	14	6	11	3	6	7	9	122
中型	7	6	8	5	8	1	1	1	2	0	1	1	41
準中型	0	3	5	1	4	1	0	3	2	1	0	1	21
普通	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	4
合計	19	25	32	15	23	16	7	16	8	8	8	11	188

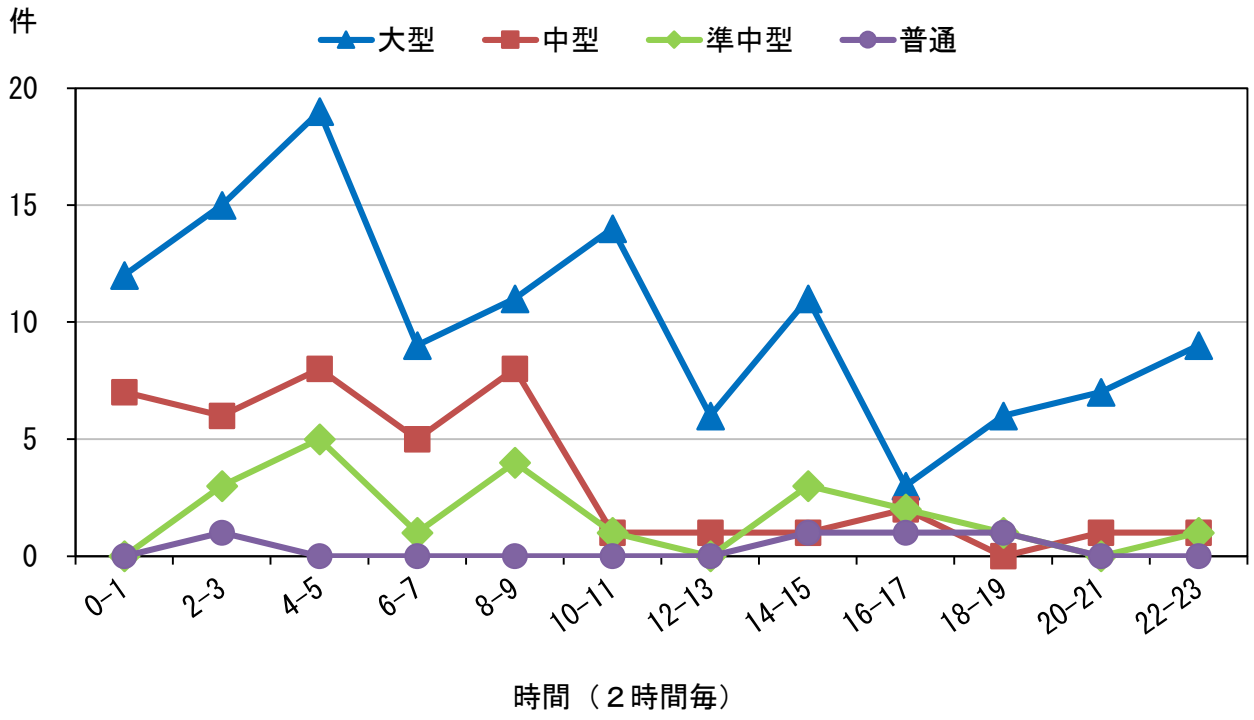


図 5-3　時間帯別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和７年）

参　考

(1)　事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故件数の推移（平成 28-令和７年）

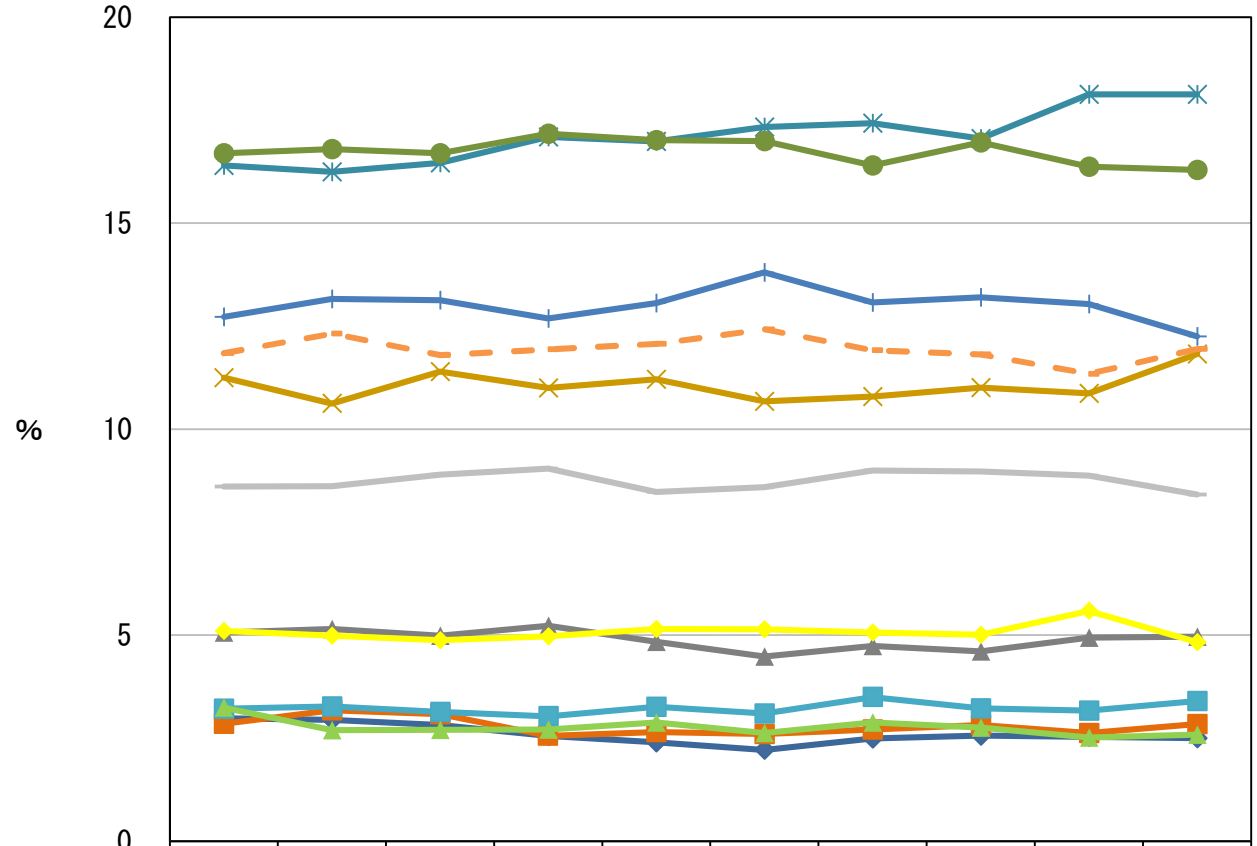
・時間帯別の死傷事故件数は、平成 28 年から令和 2 年までの 5 年間、いずれも 10-11 時台が最も多くなっていましたが、令和 3 年以降は、8-9 時台が最も多くなっています。
・10-11 時台は、平成 28 年の 2,438 件から令和 7 年は 1,342 件となり、10 年間で大幅に減少しています。

表 5-4　時間帯別死傷事故件数の推移（平成 28-令和７年）

（件）

年 / 時間(2時間毎)	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
0-1	436	419	379	297	227	209	234	235	218	206
2-3	416	452	414	298	250	245	254	259	226	234
4-5	739	732	670	608	457	422	444	423	426	409
6-7	1,643	1,511	1,530	1,279	1,059	1,005	1,011	1,011	937	974
8-9	2,395	2,310	2,211	1,988	1,605	1,632	1,633	1,566	1,562	1,493
10-11	2,438	2,388	2,242	1,997	1,608	1,600	1,537	1,557	1,411	1,342
12-13	1,858	1,871	1,763	1,475	1,234	1,300	1,225	1,212	1,124	1,009
14-15	1,730	1,752	1,585	1,389	1,141	1,170	1,117	1,085	978	984
16-17	1,257	1,225	1,195	1,052	801	809	843	824	765	693
18-19	745	709	655	578	487	484	475	460	482	398
20-21	469	465	421	353	308	292	328	296	273	280
22-23	474	383	363	315	272	247	270	253	217	213
合計	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619	8,235

・構成率でみると、平成 28 年から令和 7 年の 10 年間、8-9 時台及び 10-11 時台が多くなっており、8-9 時台は微増傾向にあります。
・その他の時間帯は微増減を繰り返し、ほぼ横ばい状態で、大きな変動はみられません。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
0-1	3.0	2.9	2.8	2.6	2.4	2.2	2.5	2.6	2.5	2.5
2-3	2.8	3.2	3.1	2.6	2.6	2.6	2.7	2.8	2.6	2.8
4-5	5.1	5.1	5.0	5.2	4.8	4.5	4.7	4.6	4.9	5.0
6-7	11.3	10.6	11.4	11.0	11.2	10.7	10.8	11.0	10.9	11.8
8-9	16.4	16.2	16.5	17.1	17.0	17.3	17.4	17.1	18.1	18.1
10-11	16.7	16.8	16.7	17.2	17.0	17.0	16.4	17.0	16.4	16.3
12-13	12.7	13.2	13.1	12.7	13.1	13.8	13.1	13.2	13.0	12.3
14-15	11.8	12.3	11.8	11.9	12.1	12.4	11.9	11.8	11.3	11.9
16-17	8.6	8.6	8.9	9.0	8.5	8.6	9.0	9.0	8.9	8.4
18-19	5.1	5.0	4.9	5.0	5.2	5.1	5.1	5.0	5.6	4.8
20-21	3.2	3.3	3.1	3.0	3.3	3.1	3.5	3.2	3.2	3.4
22-23	3.2	2.7	2.7	2.7	2.9	2.6	2.9	2.8	2.5	2.6

図 5-4　時間帯別死傷事故件数構成率の推移（平成 28-令和 7 年）

(2)　事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故件数の推移（平成 28-令和７年）

・時間帯別の死亡事故件数は、平成 28 年及び平成 29 年は、4-5 時台及び 10-11 時台が最も多くなっていましたが、平成 30 年は 10-11 時台、令和元年及び令和 2 年は 4-5 時台、令和 3 年は 6-7 時台、令和 4 年及び令和 5 年は 2-3 時台及び 4-5 時台、令和 6 年及び令和 7 年は 4-5 時台が最も多くなっています。

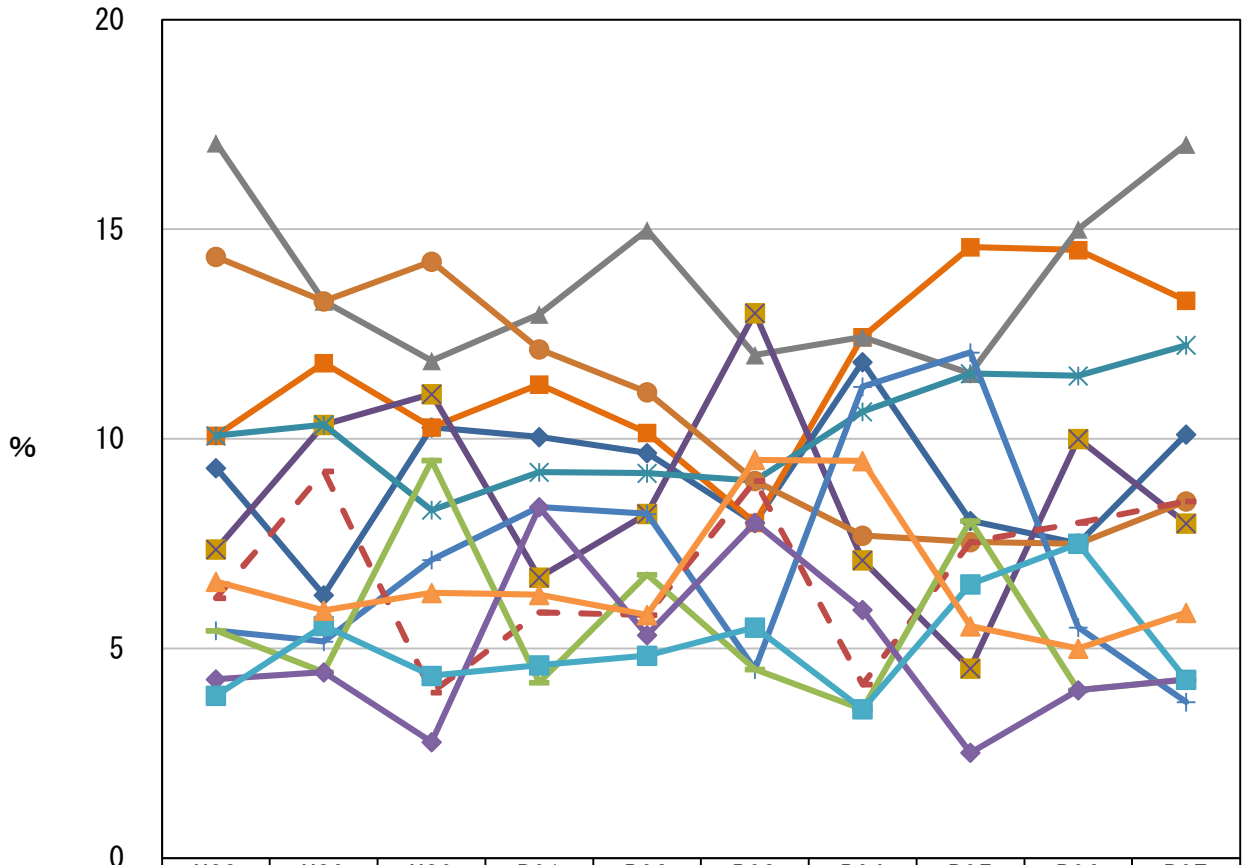
・4-5 時台は、平成 28 年の 44 件から令和 4 年には 21 件と大幅に減少しましたが、令和 4 年と比較すると令和 5 年からは増加傾向となっています。

表 5-5　時間帯別死亡事故件数の推移（平成 28-令和７年）

（件）

年 / 時間(2時間毎)	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
0-1	24	17	26	24	20	16	20	16	15	19
2-3	26	32	26	27	21	16	21	29	29	25
4-5	44	36	30	31	31	24	21	23	30	32
6-7	19	28	28	16	17	26	12	9	20	15
8-9	26	28	21	22	19	18	18	23	23	23
10-11	37	36	36	29	23	18	13	15	15	16
12-13	14	14	18	20	17	9	19	24	11	7
14-15	16	25	10	14	12	18	7	15	16	16
16-17	14	12	24	10	14	9	6	16	8	8
18-19	11	12	7	20	11	16	10	5	8	8
20-21	10	15	11	11	10	11	6	13	15	8
22-23	17	16	16	15	12	19	16	11	10	11
合計	258	271	253	239	207	200	169	199	200	188

・構成率でみると、平成 28 年から令和 7 年の 10 年間は、4-5 時台の割合が高く、11%台から 17%台の間で推移しており、令和 7 年は 2-3 時台、8-9 時台についても高い割合となっております。また、同様の 10 年間全体でも、4-5 時台、2-3 時台、8-9 時台の多くが高い割合となっています。
・逆に 16-23 時の夕方から夜間時間帯の割合は低い傾向にあります。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
0-1	9.3	6.3	10.3	10.0	9.7	8.0	11.8	8.0	7.5	10.1
2-3	10.1	11.8	10.3	11.3	10.1	8.0	12.4	14.6	14.5	13.3
4-5	17.1	13.3	11.9	13.0	15.0	12.0	12.4	11.6	15.0	17.0
6-7	7.4	10.3	11.1	6.7	8.2	13.0	7.1	4.5	10.0	8.0
8-9	10.1	10.3	8.3	9.2	9.2	9.0	10.7	11.6	11.5	12.2
10-11	14.3	13.3	14.2	12.1	11.1	9.0	7.7	7.5	7.5	8.5
12-13	5.4	5.2	7.1	8.4	8.2	4.5	11.2	12.1	5.5	3.7
14-15	6.2	9.2	4.0	5.9	5.8	9.0	4.1	7.5	8.0	8.5
16-17	5.4	4.4	9.5	4.2	6.8	4.5	3.6	8.0	4.0	4.3
18-19	4.3	4.4	2.8	8.4	5.3	8.0	5.9	2.5	4.0	4.3
20-21	3.9	5.5	4.3	4.6	4.8	5.5	3.6	6.5	7.5	4.3
22-23	6.6	5.9	6.3	6.3	5.8	9.5	9.5	5.5	5.0	5.9

図 5-5　時間帯別死亡事故件数情勢率の推移（平成 28-令和 7 年）

6. 事業用貨物自動車の危険認知速度別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の危険認知速度別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

令和７年の危険認知速度別・第１当事者種別の死傷事故件数は、大型は、10km/h以下が 1,166 件、11-20km/hが 498 件、41-50km/hが 478 件となっています。

中型は、10km/h以下が 636 件、11-20km/hが 338 件、31-40km/hが 316 件、準中型では、10km/h以下が 650 件、11-20km/hが 362 件、31-40km/hが 254 件、普通では、10km/h以下が 175 件、11-20km/hが 103 件、21-30km/hが 58 件となっています。

概して、10km/h以下の低速での死傷事故が特に多くなっています。

表 6-1　危険認知速度別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

危険認知速度 / 第1当事者種別	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	合計
大型	1,166	498	304	443	478	345	158	207	119	21	1	0	0	1	13	3,754
中型	636	338	226	316	271	206	69	65	22	22	3	0	0	0	4	2,178
準中型	650	362	236	254	177	106	31	26	3	4	0	0	0	0	11	1,860
普通	175	103	58	54	29	15	5	1	0	1	0	0	0	0	2	443
合計	2,627	1,301	824	1,067	955	672	263	299	144	48	4	0	0	1	30	8,235

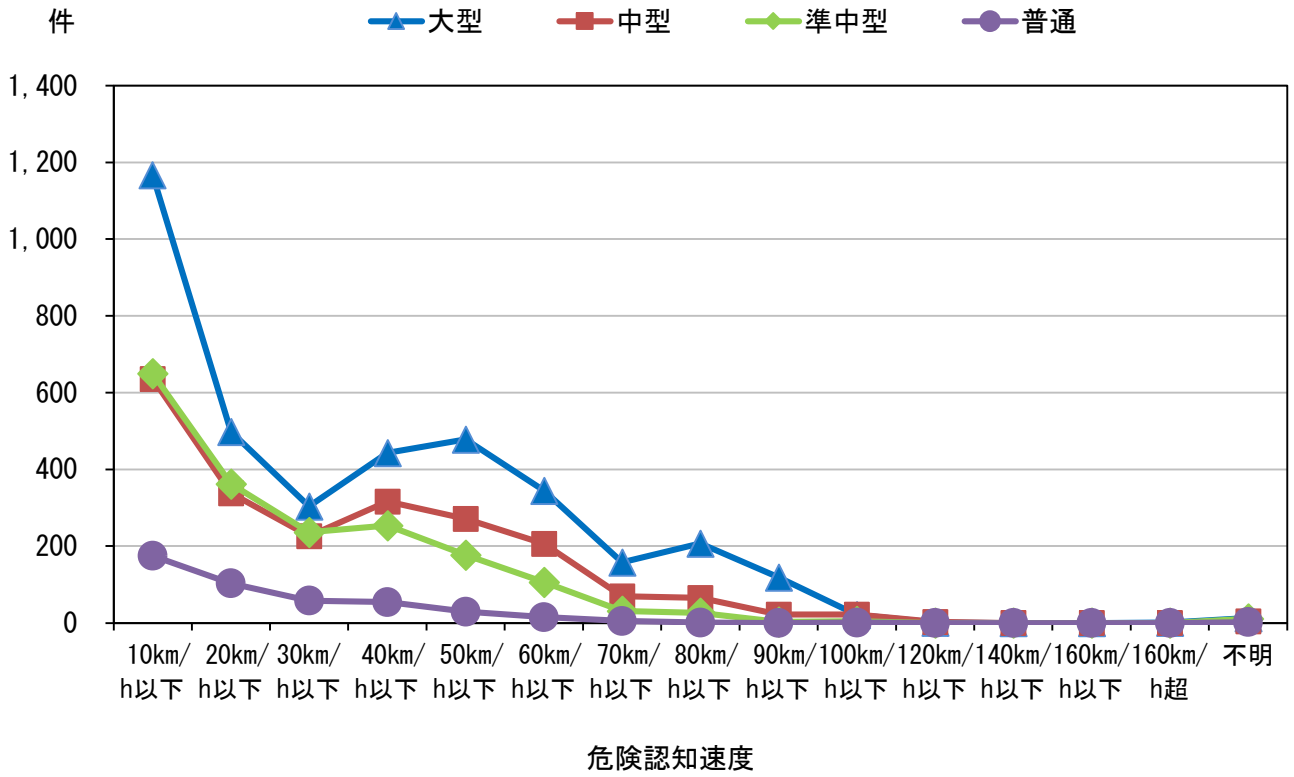


図 6-1　危険認知速度別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

(2)　事業用貨物自動車の危険認知速度別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和７年）

令和 7 年の危険認知速度別･第 1 当事者種別の死亡事故件数は、大型は、10km/h以下が 22 件、11-20km/hが 20 件、41-50km/h及び 61-70km/hが 15 件となっています。

中型は、41-50km/hが 9 件、51-60km/hが 6 件、準中型は、51-60km/hが 6 件、普通では、31-40km/hが 3 件となっています。

概して、20km/h以下と 41-60km/hでの死亡事故が多くなっていますが、大型は 71-80km/hでの死亡事故も多くなっています。

表 6-2　危険認知速度別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和７年）

(件)

危険認知速度 / 第1当事者種別	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	合計
大型	22	20	4	6	15	14	15	13	8	0	0	0	0	0	5	122
中型	5	5	1	1	9	6	3	3	4	4	0	0	0	0	0	41
準中型	4	1	3	3	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
普通	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	31	27	8	13	28	26	18	16	12	4	0	0	0	0	5	188

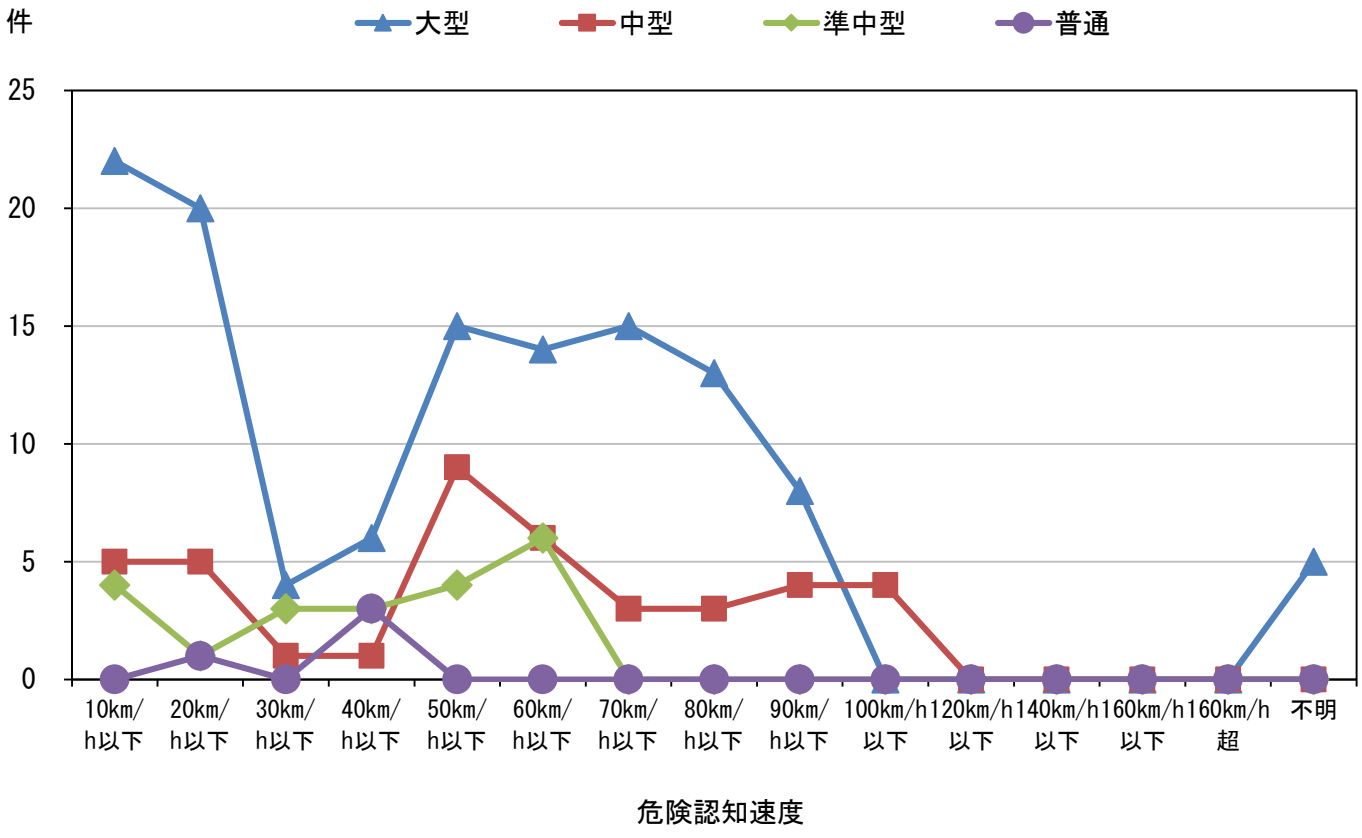


図 6-2　危険認知速度別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和７年）

(3)　事業用貨物自動車の危険認知速度別の死亡事故率（令和７年）

令和７年の危険認知速度別の死亡事故率は、91-100km/h及び100km/h超が8.3%で最も割合が高く、続いて61-70km/hが6.8%、71-80km/hが5.4%となっており、危険認知速度が高いほど死亡事故率も高くなっています。

表 6-3　危険認知速度別の死亡事故率（令和７年）

危険認知速度 / 事故種別	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	100km/h超	不明	合計
死傷事故件数(件)	2,627	1,301	824	1,067	955	672	263	299	144	48	5	30	8,235
死亡事故件数(件)	31	27	8	13	28	26	18	16	12	4	0	5	188
死亡事故率(%)	1.2	2.1	1.0	1.2	2.9	3.9	6.8	5.4	8.3	8.3	0.0	16.7	2.3

※　死亡事故率＝死亡事故件数／事故件数×100

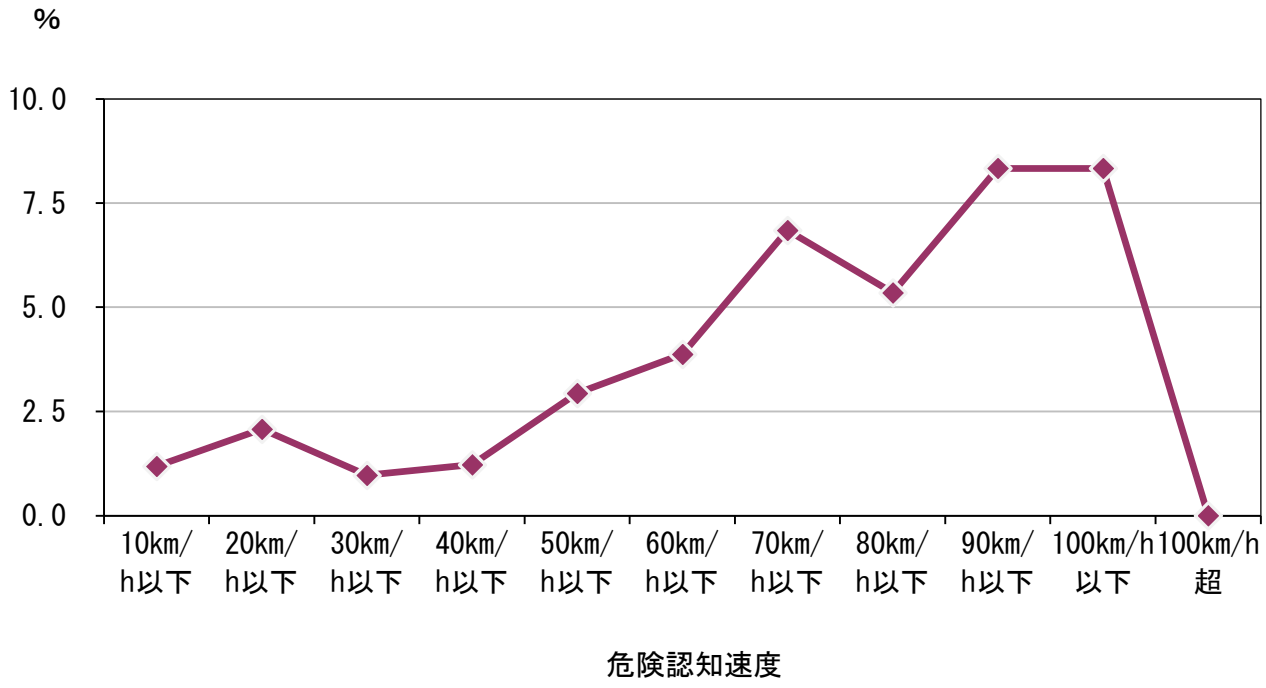


図 6-3　危険認知速度別の死亡事故率（令和７年）

7. 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故の状況

(1)　事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和７年）

令和 7 年の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数は、朝から昼間の時間帯に 50km/h 以下の中・低速での事故が多い傾向にあり、50km/h以下の合計で 10-11 時台が 551 件、8-9 時台が 530 件、12-13 時台が 396 件、14-15 時台が 374 件となっています。

表 7-1　時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和７年）

（件）

危険認知速度＼時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
10km/h以下	7	10	16	117	199	181	128	137	85	32	12	9	933
20km/h以下	5	8	23	48	87	73	70	62	37	13	6	1	433
30km/h以下	6	8	18	55	67	91	55	52	34	18	11	7	422
40km/h以下	9	13	26	75	105	110	77	74	46	20	15	17	587
50km/h以下	12	16	33	55	72	96	66	49	45	27	21	15	507
60km/h以下	15	16	29	50	57	52	38	34	29	17	8	17	362
70km/h以下	6	9	2	17	28	17	19	20	12	10	5	5	150
80km/h以下	8	7	10	18	11	25	21	14	12	4	8	4	142
90km/h以下	10	10	5	3	6	4	1	8	3	4	6	7	67
100km/h以下	4	1	4	2	5	7	0	2	2	1	2	2	32
120km/h以下	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
120km/h超	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
不明	0	1	1	2	1	0	2	2	1	0	1	1	12
合計	83	99	167	443	638	656	479	454	306	146	95	85	3,651

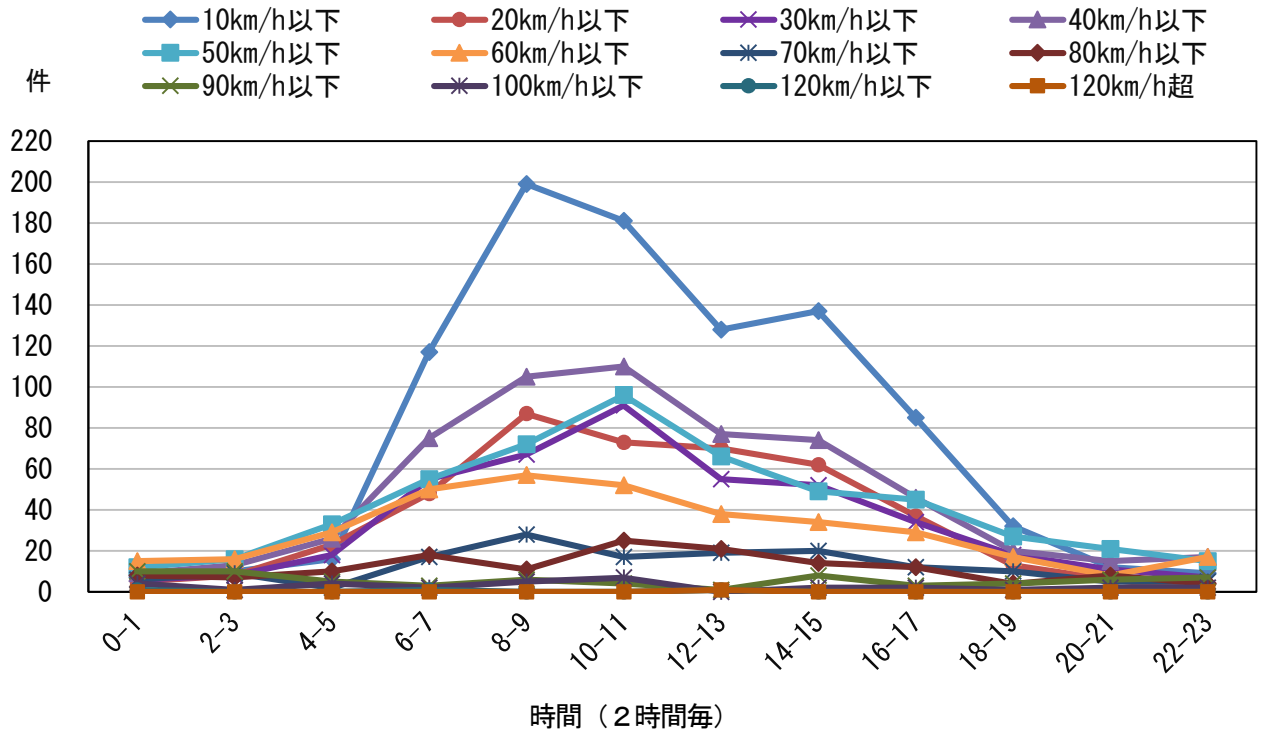
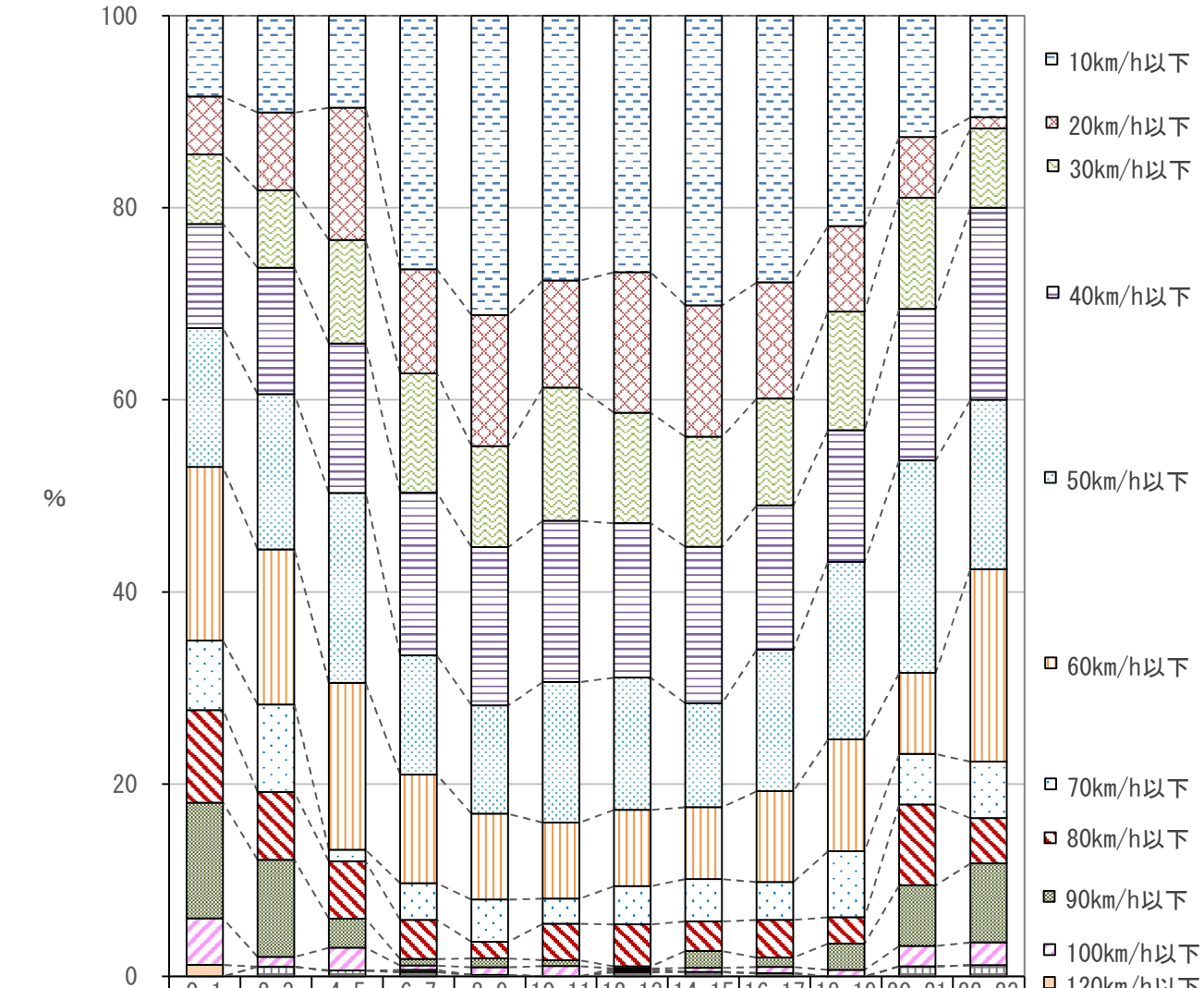


図 7-1　時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和７年）

構成率でみると、6-17 時台は 10km/h以下の割合が高く、一方、18-5 時台は 41-60km/hの割合が高くなっています。

なお、41-50km/hは、どの時間帯でも一定の割合があります。



	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23
10km/h以下	8.4	10.1	9.6	26.4	31.2	27.6	26.7	30.2	27.8	21.9	12.6	10.6
20km/h以下	6.0	8.1	13.8	10.8	13.6	11.1	14.6	13.7	12.1	8.9	6.3	1.2
30km/h以下	7.2	8.1	10.8	12.4	10.5	13.9	11.5	11.5	11.1	12.3	11.6	8.2
40km/h以下	10.8	13.1	15.6	16.9	16.5	16.8	16.1	16.3	15.0	13.7	15.8	20.0
50km/h以下	14.5	16.2	19.8	12.4	11.3	14.6	13.8	10.8	14.7	18.5	22.1	17.6
60km/h以下	18.1	16.2	17.4	11.3	8.9	7.9	7.9	7.5	9.5	11.6	8.4	20.0
70km/h以下	7.2	9.1	1.2	3.8	4.4	2.6	4.0	4.4	3.9	6.8	5.3	5.9
80km/h以下	9.6	7.1	6.0	4.1	1.7	3.8	4.4	3.1	3.9	2.7	8.4	4.7
90km/h以下	12.0	10.1	3.0	0.7	0.9	0.6	0.2	1.8	1.0	2.7	6.3	8.2
100km/h以下	4.8	1.0	2.4	0.5	0.8	1.1	0.0	0.4	0.7	0.7	2.1	2.4
120km/h以下	1.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
120km/h超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不明	0.0	1.0	0.6	0.5	0.2	0.0	0.4	0.4	0.3	0.0	1.1	1.2

図 7-2　時間帯別・危険認知速度別追突死傷事故件数の構成率（令和７年）

(2) 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和７年）

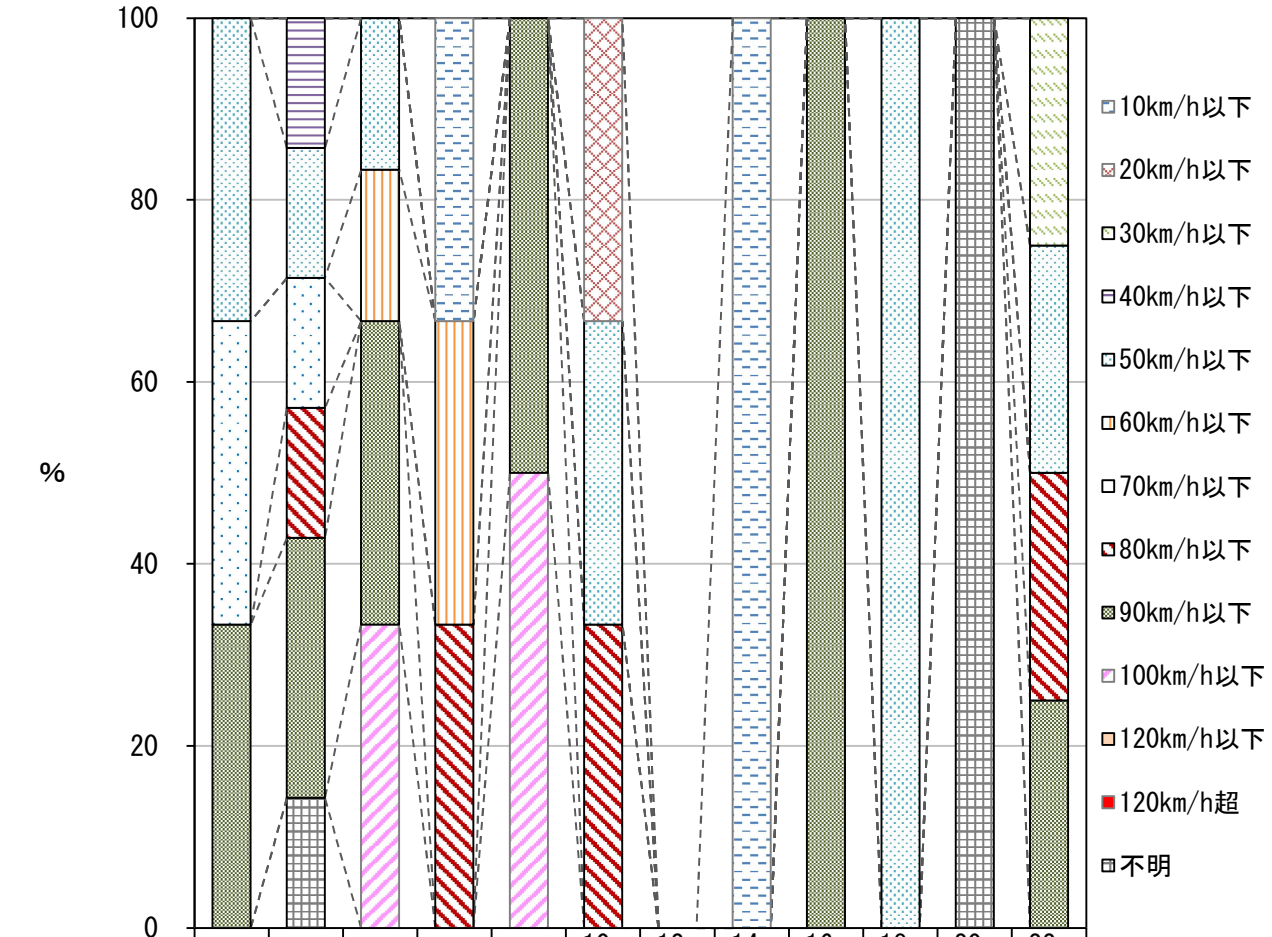
令和７年の時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数は、81-90km/hが最も多く、2-5時台は、それぞれ２件ずつ発生しています。

表 7-2 時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和７年）

（件）

危険認知速度＼時間帯(2時間毎)	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
10km/h以下	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
20km/h以下	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
30km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
40km/h以下	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
50km/h以下	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	6
60km/h以下	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
70km/h以下	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
80km/h以下	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	4
90km/h以下	1	2	2	0	1	0	0	0	1	0	0	1	8
100km/h以下	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
120km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
合計	3	7	6	3	2	3	0	1	1	1	1	4	32

構成率でみると、下記グラフのとおりです。



	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23
10km/h以下	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20km/h以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30km/h以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
40km/h以下	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50km/h以下	33.3	14.3	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	25.0
60km/h以下	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70km/h以下	33.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80km/h以下	0.0	14.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
90km/h以下	33.3	28.6	33.3	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	25.0
100km/h以下	0.0	0.0	33.3	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
120km/h以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
120km/h超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不明	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

図 7-3　時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数の構成率（令和７年）

８．事業用貨物自動車の行動類型別死傷事故の状況

令和７年の行動類型別・第１当事者種別の死傷事故件数は、大型は、直進（等速）が 1,374 件、発進が 493 件、進路変更（左に）が 429 件となっています。

中型は、直進（等速）が 1,057 件、発進が 222 件、直進（減速）が 200 件となっており、準中型は、直進（等速）が 824 件、発進が 235 件、直進（減速）が 165 件、普通は、直進（等速）が 164 件、発進が 59 件、右折時（その他）が 58 件となっています。

いずれの種別でも、直進（等速）が最も多く、次に発進が多くなっています。

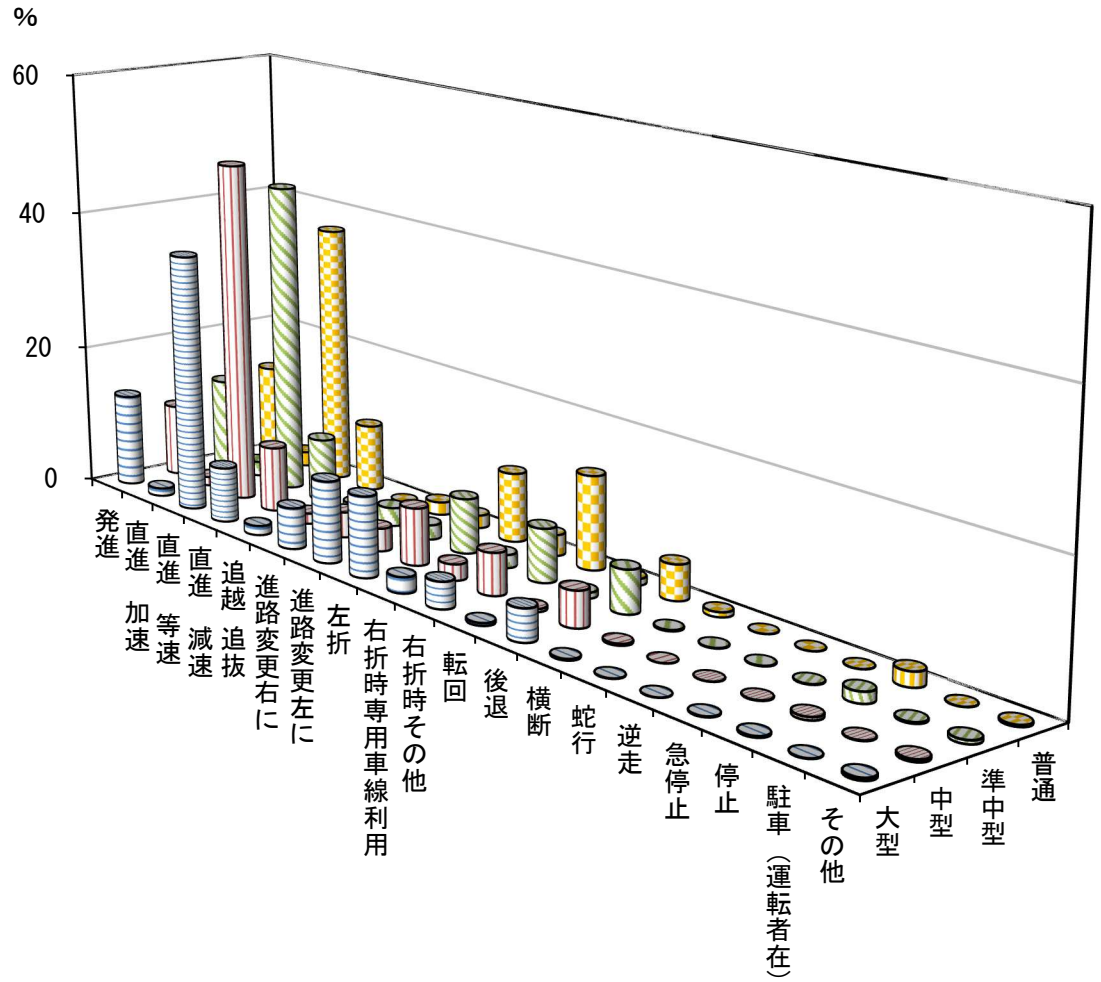
表８　行動類型別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

行動類型 / 第1当事者種別	発進	直進加速	直進等速	直進減速	追越・追抜	進路変更右に	進路変更左に	左折	右折時専用車線利用	右折時その他	転回	後退	横断	蛇行	逆走	急停止	停止	駐車（運転者在）	その他	合計
大型	493	41	1,374	291	49	217	429	423	84	140	14	169	7	1	0	3	6	1	12	3,754
中型	222	27	1,057	200	32	78	70	174	49	128	9	109	5	0	0	1	9	1	7	2,178
準中型	235	38	824	165	23	48	38	143	34	139	15	112	3	1	1	1	28	3	9	1,860
普通	59	9	164	42	0	8	8	43	13	58	4	22	3	0	0	0	9	0	1	443
合計	1,009	115	3,419	698	104	351	545	783	180	465	42	412	18	2	1	5	52	5	29	8,235

構成率でみると、大型は、直進（等速）が 36.6%、発進が 13.1%、進路変更（左に）が 11.4%、左折が 11.3%となっています。

中型は、直進（等速）が 48.5%、発進が 10.2%、直進（減速）が 9.2%、左折が 8.0%、準中型は、直進（等速）が 44.3%、発進が 12.6%、直進（減速）が 8.9%、左折が 7.7%、普通は、直進（等速）が 37.0%、発進が 13.3%、右折時（その他）が 13.1%、左折が 9.7%となっています。



	発進	直進加速	直進等速	直進減速	追越追抜	進路変更右に	進路変更左に	左折	右折時専用車線利用	右折時その他	転回	後退	横断	蛇行	逆走	急停止	停止	駐車（運転者在）	その他
□大型	13.1	1.1	36.6	7.8	1.3	5.8	11.4	11.3	2.2	3.7	0.4	4.5	0.2	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.3
□中型	10.2	1.2	48.5	9.2	1.5	3.6	3.2	8.0	2.2	5.9	0.4	5.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.3
□準中型	12.6	2.0	44.3	8.9	1.2	2.6	2.0	7.7	1.8	7.5	0.8	6.0	0.2	0.1	0.1	0.1	1.5	0.2	0.5
□普通	13.3	2.0	37.0	9.5	0.0	1.8	1.8	9.7	2.9	13.1	0.9	5.0	0.7	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.2

図８　行動類型別・第１当事者種別の死傷事故件数の構成率（令和７年）

９．事業用貨物自動車の法令違反別死傷事故の状況

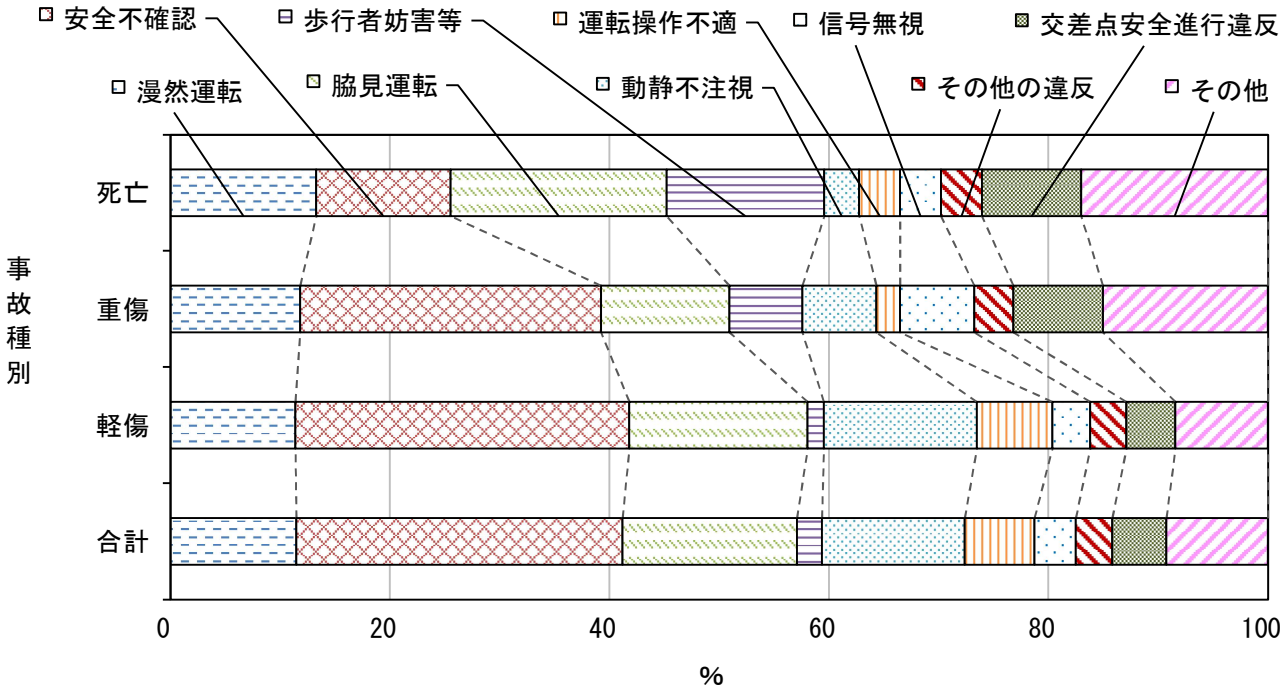
令和７年の法令違反（事故の結果に最も影響を与えている違反であって、無免許運転、無資格運転及び酒気帯び運転以外の違反別の死傷事故件数及び構成率は、全体で、安全不確認が2,447件（29.7%）、脇見運転が1,309件（15.9%）、動静不注視が1,070件（13.0%）となっています。

一方、死亡事故は、脇見運転が37件（19.7%）、漫然運転が25件（13.3%）、安全不確認が23件（12.2%）となっています。

また、重傷事故は、安全不確認が215件（27.4%）、漫然運転が93件（11.8%）、脇見運転が92件（11.7%）となっており、軽傷事故は、安全不確認が2,209件（30.4%）、脇見運転が1,180件（16.2%）、動静不注視が1,011件（13.9%）となっています。

表9-1　法令違反別の死傷事故件数及び構成率（令和７年）

事故類型 / 法令違反		死亡事故件数		重傷事故件数		軽傷事故件数		合　計	
		件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)
信号無視		7	3.7	53	6.8	251	3.5	311	3.8
通行区分違反		4	2.1	11	1.4	35	0.5	50	0.6
最高速度違反		4	2.1	2	0.3	7	0.1	13	0.2
横断・転回等違反		1	0.5	5	0.6	59	0.8	65	0.8
車間距離不保持		0	0.0	3	0.4	54	0.7	57	0.7
追越し禁止違反		0	0.0	9	1.1	37	0.5	46	0.6
踏切不停止		0	0.0	0	0.0	1	0.0	1	0.0
右折違反		0	0.0	2	0.3	20	0.3	22	0.3
左折違反		2	1.1	6	0.8	48	0.7	56	0.7
環状交差点違反		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
優先通行妨害		4	2.1	22	2.8	66	0.9	92	1.1
交差点安全進行違反		17	9.0	64	8.2	324	4.5	405	4.9
歩行者妨害等		27	14.4	52	6.6	108	1.5	187	2.3
徐行違反		0	0.0	2	0.3	10	0.1	12	0.1
一時不停止		3	1.6	22	2.8	88	1.2	113	1.4
整備不良		0	0.0	1	0.1	14	0.2	15	0.2
酒酔い運転		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
過労等	薬物運転	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	過労運転	3	1.6	4	0.5	14	0.2	21	0.3
安全運転義務違反	運転操作不適	7	3.7	17	2.2	500	6.9	524	6.4
	漫然運転	25	13.3	93	11.8	828	11.4	946	11.5
	脇見運転	37	19.7	92	11.7	1,180	16.2	1,309	15.9
	動静不注視	6	3.2	53	6.8	1,011	13.9	1,070	13.0
	安全不確認	23	12.2	215	27.4	2,209	30.4	2,447	29.7
	安全速度違反	4	2.1	9	1.1	42	0.6	55	0.7
	その他	3	1.6	16	2.0	114	1.6	133	1.6
その他の違反		7	3.7	28	3.6	239	3.3	274	3.3
不　明		4	2.1	4	0.5	3	0.0	11	0.1
合　計		188	100.0	785	100.0	7,262	100.0	8,235	100.0



※　構成率については、死亡事故件数の多い９項目及びその他とする。

図 9-1　法令違反別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（参考）

主な用語の意味

用　　語	意　　味
漫 然 運 転	脇見運転ではないが、運転中に“運転以外のことを考えていた”、“ぼんやりしていた”、“ラジオ放送に聞き入っていた”等のために注意の的がはずれ、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
脇 見 運 転	風景、案内標識、他車や歩行者等の動静を見ていた等、前方の交通環境を認識せず運転し、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
動 静 不 注 視	相手当事者を発見(認識)したが、危険でないと思って注視を怠り、又は相手が譲ってくれる（避けてくれる）ものと思い込んで注視を怠り、事故を発生させた場合等をいいます。
安 全 不 確 認	前方、後方、側方の確認が可能な速度に減速したが、確認を十分に行っていなかったために、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。

参　考

事業用貨物自動車の主な法令違反別死亡事故の推移（平成 28–令和７年）

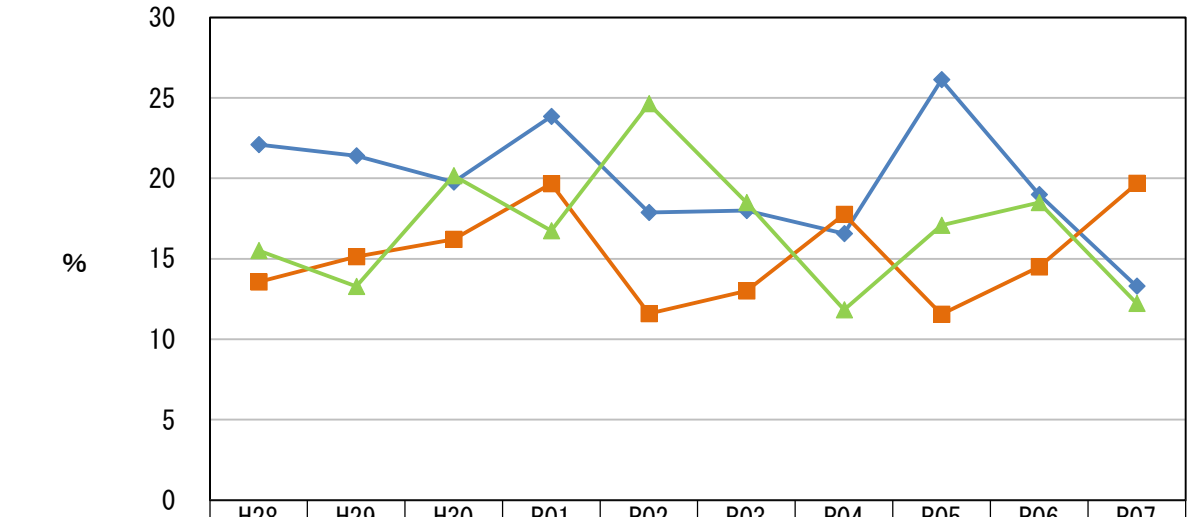
・死亡事故において多い法令違反３項目のうち、漫然運転は、令和４年までは概ね減少傾向にあり、令和５年は増加しましたが、令和７年は 25 件と前年より 13 件減少しています。
・脇見運転と安全不確認は、年によってばらつきがありますが、令和７年は、脇見運転が前年に比べ増加しています。

表 9–2　法令違反別死亡事故件数の推移（平成 28–令和７年）

（件）

法令違反＼年	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
漫然運転	57	58	50	57	37	36	28	52	38	25
脇見運転	35	41	41	47	24	26	30	23	29	37
安全不確認	40	36	51	40	51	37	20	34	37	23
合計	258	271	253	239	207	200	169	199	200	188

・構成率でみると、漫然運転は、平成 29 年から徐々に減少し、令和元年に増加に転じ、そこから増減を繰り返しており、令和７年は 13.3％と前年から減少しています。また、脇見運転は、令和元年までは増加し、令和２年に減少、令和４年までは増加し、令和５年に減少、令和６年は増加し、令和７年も 19.7％と前年より増加しています。さらに、安全不確認は、平成 29 年から増減を繰り返しており、令和２年は 24.6％でしたが、令和７年は 12.2％に減少しています。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
漫然運転	22.1	21.4	19.8	23.8	17.9	18.0	16.6	26.1	19.0	13.3
脇見運転	13.6	15.1	16.2	19.7	11.6	13.0	17.8	11.6	14.5	19.7
安全不確認	15.5	13.3	20.2	16.7	24.6	18.5	11.8	17.1	18.5	12.2

図 9–2　法令違反別死亡事故件数構成率の推移（平成 28–令和７年）

10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故件数（令和７年）

令和７年の飲酒運転による死傷事故は13件で、死亡事故が２件（構成率では15.4%）発生しており、そのうち１件は酒気帯び（0.25以上）となっています。また、重傷事故は０件、軽傷事故は11件（同84.6%）となっています。

飲酒基準別は、酒酔い０件、酒気帯び(0.25以上)６件、酒気帯び（0.25未満）４件、基準以下２件となり、酒気帯び（0.25以上）が全体の５割弱を占めています。

表 10-1　飲酒運転による死傷事故件数及び構成率（令和７年）

事故内容＼飲酒基準	酒酔い	酒気帯び(0.25以上)	酒気帯び(0.25未満)	基準以下	検知不能	合計	構成率(%)
死亡(件)	0	1	0	1	0	2	15.4
重傷(件)	0	0	0	0	0	0	0.0
軽傷(件)	0	5	4	1	1	11	84.6
合計	0	6	4	2	1	13	100.0
構成率(%)	0.0	46.2	30.8	15.4	7.7	100.0	

（参考）

飲酒なし等	
件数	構成率(%)
186	2.3
785	9.5
7,251	88.2
8,222	100.0

※　「酒気帯び」欄の数値は、呼気中のアルコール濃度（mg/l）を示す。

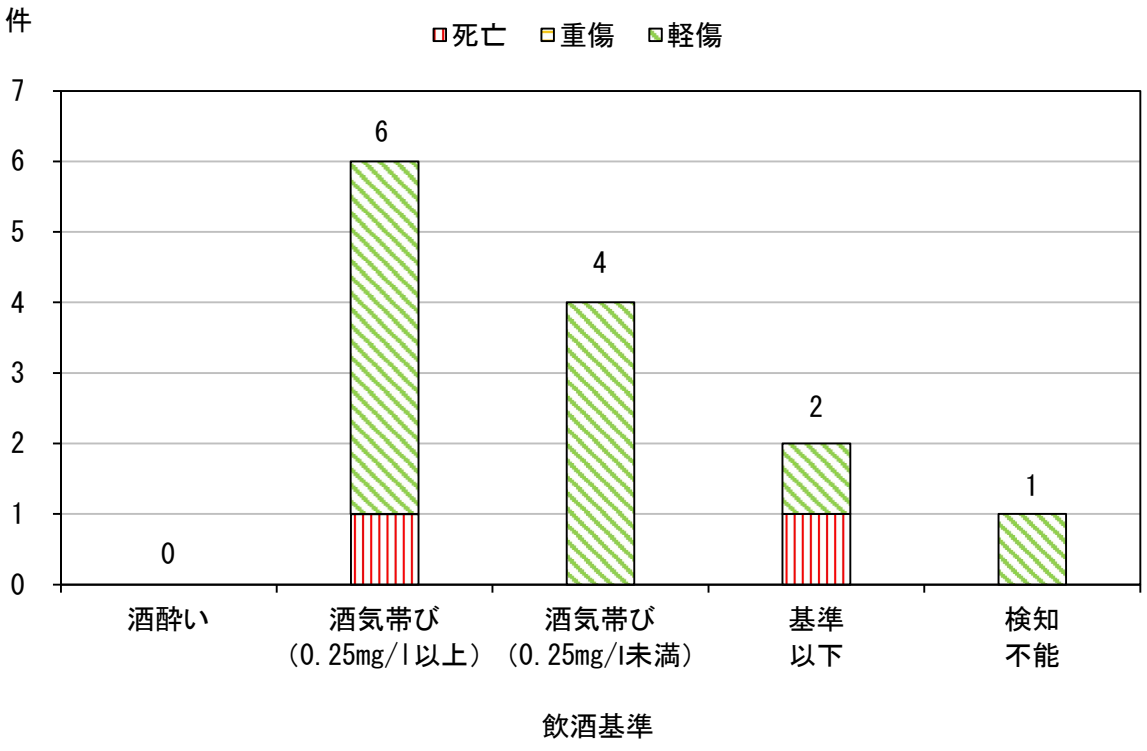


図 10-1　飲酒運転による死傷事故件数（令和７年）

(2)　事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 28-令和７年）

飲酒運転事故による死傷事故件数は、平成 29 年から増減を繰り返しており、令和 7 年は 13 件で平成 28 年の 37 件に比べて 24 件（64.9%）減少しましたが、飲酒運転による事故件数 0 件には依然として至っていません。

表 10-2　飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 28-令和７年）

（件）

飲酒基準＼年	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
酒酔い	3	1	0	2	1	2	0	1	1	0
酒気帯び(0.25以上)	23	13	12	16	10	9	3	16	12	6
酒気帯び(0.25未満)	5	4	3	5	4	1	1	3	1	4
基準以下	6	10	5	5	6	2	2	3	2	2
検知不能	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	37	28	20	28	22	14	6	23	16	13

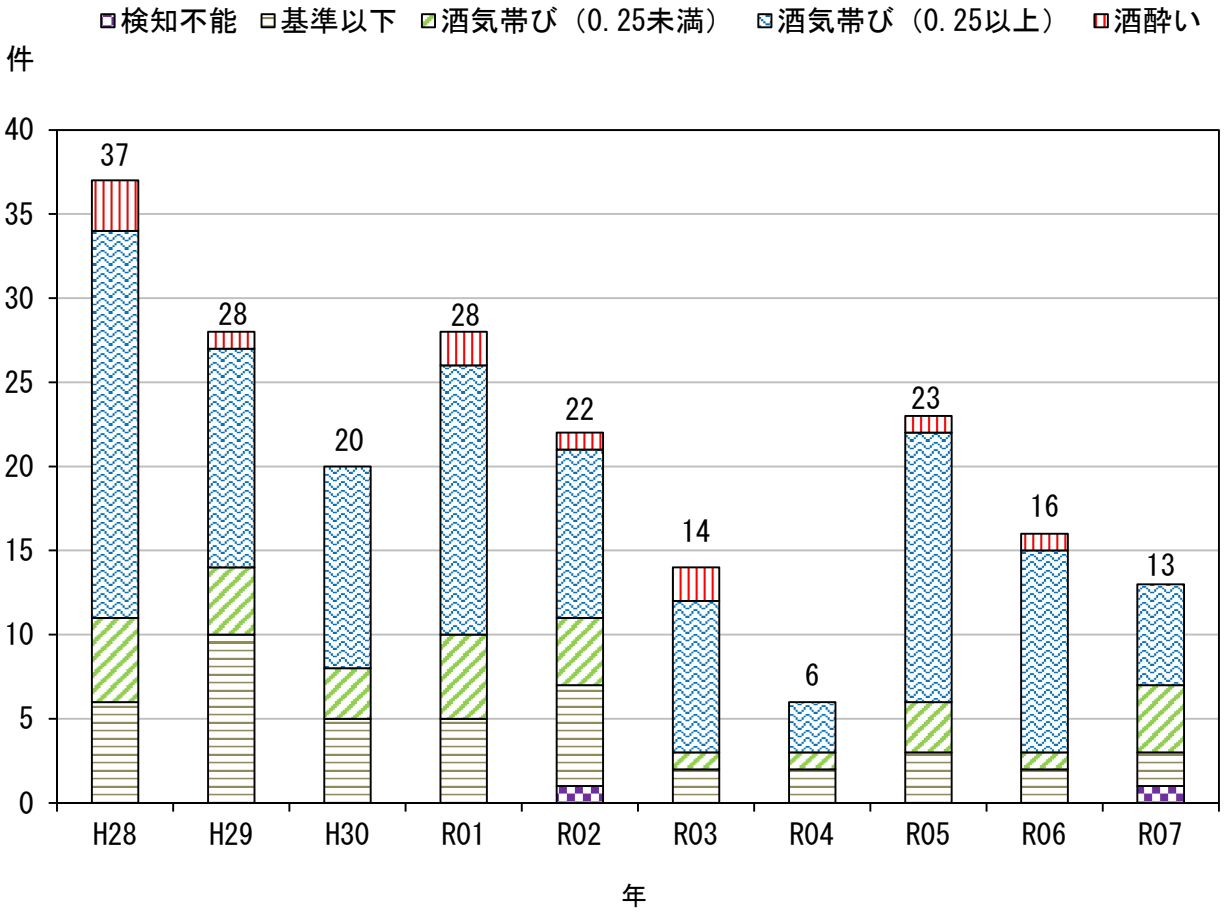


図 10-2　飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 28-令和７年）

(3)　事業用貨物自動車の管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数の推移

管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数は、平成 28 年から令和 7 年の 10 年間の合計で、大阪が最多で 16 件発生しています。次いで福岡が 13 件、北海道、茨城及び兵庫が 10 件と続いています。

表 10-3　管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 28-令和 7 年）

（件）

年 / 車籍	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	H28-R07
北海道	1	2	2	0	1	0	0	1	2	1	10
宮　城	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3
福　島	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	5
岩　手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青　森	1	0	1	0	1	0	1	2	2	0	8
山　形	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
秋　田	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
新　潟	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
長　野	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	3
石　川	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3
富　山	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
東　京	3	2	0	1	2	0	0	0	1	0	9
神奈川	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	4
千　葉	1	0	0	2	1	1	1	0	0	0	6
埼　玉	0	2	0	1	1	1	0	0	1	0	6
茨　城	1	0	2	4	1	1	0	0	1	0	10
群　馬	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3
栃　木	2	1	0	0	0	1	0	1	0	2	7
山　梨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛　知	0	2	1	2	0	0	0	2	1	0	8
静　岡	5	0	0	0	1	0	0	1	0	1	8
岐　阜	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
三　重	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
福　井	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3
大　阪	3	3	1	1	2	1	0	1	1	3	16
京　都	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	6
兵　庫	1	1	1	0	2	0	0	3	0	2	10
滋　賀	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
奈　良	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
和歌山	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
広　島	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	5
鳥　取	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
島　根	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡　山	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
山　口	0	0	2	1	1	1	0	1	0	1	7
高　松	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	5
徳　島	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
愛　媛	1	2	0	1	0	0	0	0	1	0	5
高　知	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
福　岡	3	1	1	2	1	2	0	2	1	0	13
佐　賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長　崎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
熊　本	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3
大　分	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
宮　崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3
沖縄	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
不明	0	2	0	2	2	0	0	1	0	0	7
合　計	37	28	20	28	22	14	6	23	16	13	207

10年間の合計が10件以上の都道府県

1年間の事故件数が3件以上の都道府県

11. 事業用貨物自動車の整備不良による死傷事故の状況

整備不良違反による第１当事者種別の死傷事故件数は、令和２年の６件及び令和６年の５件は少ないですが、その他は横ばいで増減を繰り返しており、令和７年は15件と平成28年からの10年間で最も多くなっています。

第１当事者種別でみると大型の事故件数が多く、年間10件以上となったのは10年間のうち平成28年から平成30年、令和５年及び令和７年の計５回です。

※　「整備不良違反」とは、当該事故の発生に最も影響を与えた道路交通法上の法令違反が「整備不良」であったものをいう。

表11　整備不良による第１当事者種別死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）

（件）

第1当事者種別＼年	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
大型	12	10	10	9	6	8	9	10	4	12
中型	1	0	1	0	0	0	1	0	0	2
準中型		1	2	0	0	1	0	0	1	0
普通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	13	11	13	9	6	9	10	10	5	15

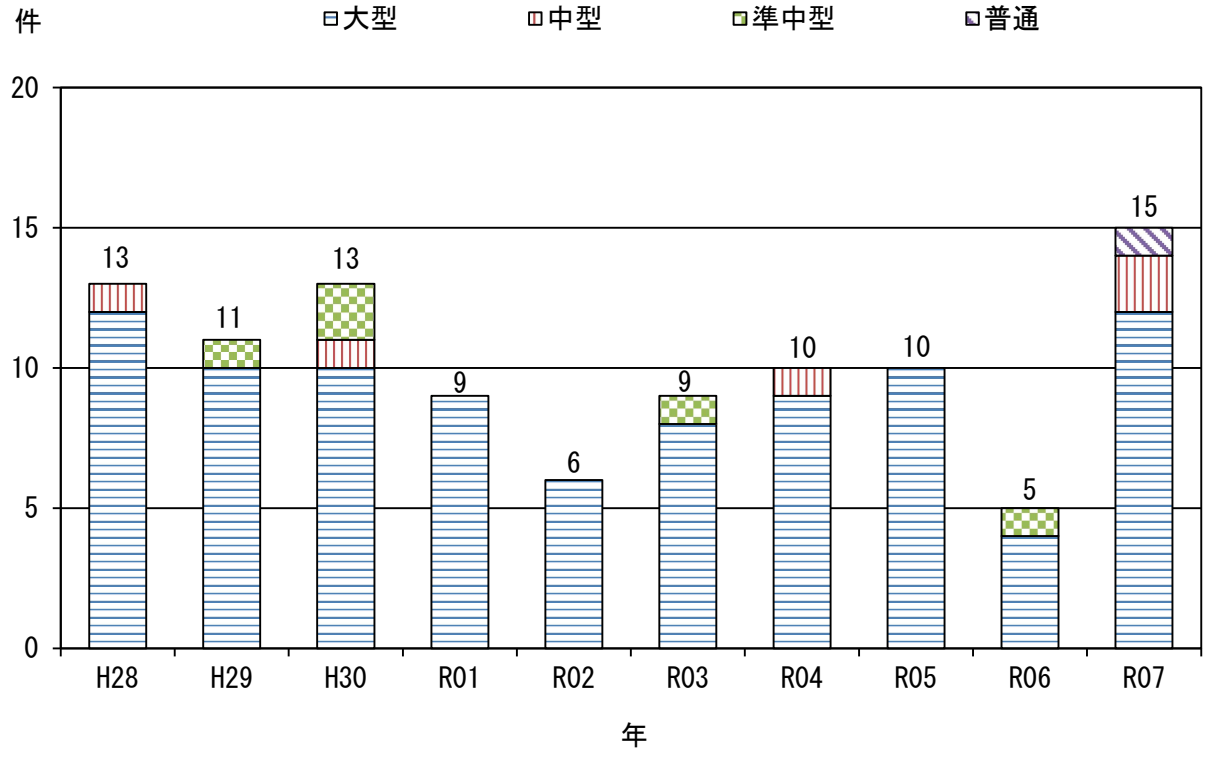


図11　整備不良による第１当事者種別死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）

12. 事業用貨物自動車の車両的要因別死傷事故の状況

令和７年の車両的要因による死傷事故件数は 64 件で、内訳は大型が 42 件、中型が８件、準中型が 10 件、普通が４件となっています。

整備不良による死傷事故の要因別件数は、タイヤ不良は大型が７件、準中型が１件、普通が２件、車輪不良は大型が６件、中型が１件と大型が目立っています。

状態的不良のある死傷事故の要因別件数は、荷くずれが、大型が 16 件、準中型が５件、普通が１件と同様に大型が目立っています。

このように車両的要因別のある事故は、タイヤ、車輪不良と荷くずれが多くなっています。

※　「車両的要因」とは、車両の構造、装置の不良及び車両の状態的な不良が事故の発生の要因と考えられる場合をいい、車両の不良状態が人的要因を誘発した場合を含む。

表 12　車両的要因別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

車両的要因			大型	中型	準中型	普通	合計
整備不良	制動装置不良		2	1	1	0	4
	かじ取り装置不良		0	0	0	0	0
	タイヤ不良		7	0	1	2	10
	車輪不良		6	1	0	0	7
	灯火不良		0	0	0	0	0
	エンジン故障		0	0	0	0	0
	変速機不良・故障		0	0	0	0	0
	燃料・潤滑装置不良		1	0	0	0	1
	フロントガラス等不良		0	0	0	0	0
	ミラー調整不良、破損、欠落		0	1	0	0	1
	不良改造（オーバーフェンダ等）		0	0	0	0	0
	その他車両等の構造・装置等の整備不良		2	0	0	0	2
	小計		18	3	2	2	25
状態的不良	車内の状態	着色フィルムが視界に影響した	0	0	0	0	0
		ワイパーを作動させなかった、フロントガラスを拭かなかったなどのため相手の発見が遅れた	0	0	0	0	0
		車室内の飾り物が視界に影響した	0	0	0	0	0
		車室内の同乗者が視界、操作に影響した	0	0	0	0	0
		車室内の荷物が視界、操作に影響した	1	0	1	0	2
		計	1	0	1	0	2
	積荷の状態	過積載が制動距離に影響した	1	0	0	0	1
		過積載が車両の安全性を影響した	0	0	0	1	1
		荷くずれ	16	0	5	1	22
		積み荷等の車外はみ出し	3	1	0	0	4
		積み荷等が自車の灯火を妨害した	0	0	0	0	0
		計	20	1	5	2	28
	灯火の状態	前照灯不点火	0	0	0	0	0
		駐車灯不点火（尾灯、非常点滅を含む）	0	0	0	0	0
		自車前照灯の上下向きが視界に影 響	1	1	0	0	2
		計	1	1	0	0	2
	小計		22	2	6	2	32
その他の車両的要因			2	3	2	0	7
合計			42	8	10	4	64

13. 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

令和７年の運転者の運転免許経過年数別・第１当事者種別の死傷事故件数は、いずれの種別においても 10 年以上の年数の運転者が圧倒的に多く、大型が 3,351 件、中型が 1,930 件、準中型が 1,535 件、普通が 343 件となっています。

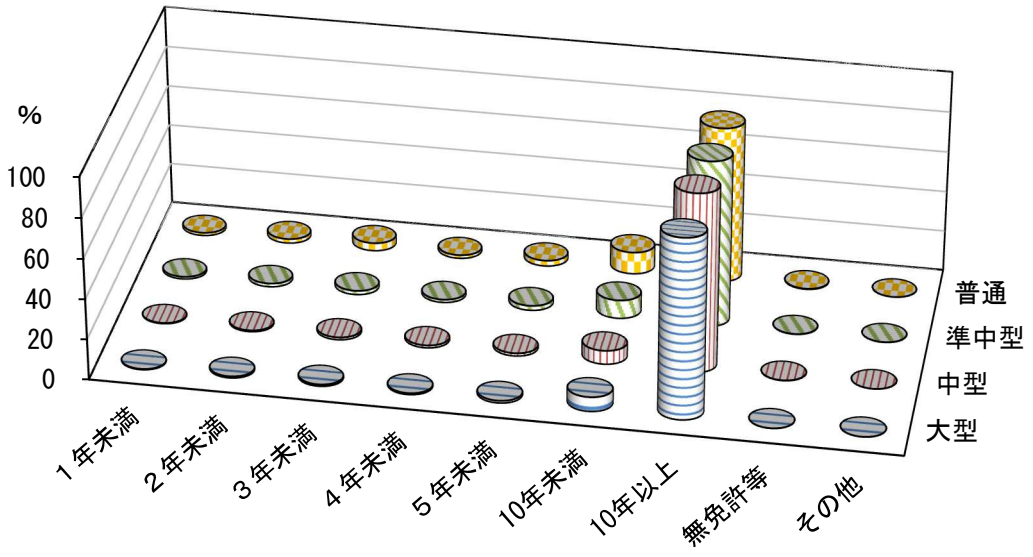
表 13-1　運転者の運転免許経過年数別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

第1当事者種別＼運転免許経過年数	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他	合　計
大型	12	28	32	25	40	266	3,351	0	0	3,754
中型	7	13	25	26	29	146	1,930	2	0	2,178
準中型	20	30	35	26	42	169	1,535	2	1	1,860
普通	6	9	17	7	12	48	343	1	0	443
合計	45	80	109	84	123	629	7,159	5	1	8,235

※　「運転免許経過年数」とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

構成率でみると、大型は、10 年以上が 89.3%、5 年以上 10 年未満が 7.1%となっており、中型は、10 年以上が 88.6%、5 年以上 10 年未満が 6.7%となっており、準中型は、10 年以上が 82.5%、5 年以上 10 年未満が 9.1%、普通は、10 年以上が 77.4%、5 年以上 10 年未満が 10.8%となっています。



	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他
大型	0.3	0.7	0.9	0.7	1.1	7.1	89.3	0.0	0.0
中型	0.3	0.6	1.1	1.2	1.3	6.7	88.6	0.1	0.0
準中型	1.1	1.6	1.9	1.4	2.3	9.1	82.5	0.1	0.1
普通	1.4	2.0	3.8	1.6	2.7	10.8	77.4	0.2	0.0

図 13-1　運転者の運転免許経過年数別・第１当事者種別死傷事故件数の構成率（令和７年）

(2) 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別の死傷事故件数（令和７年）

令和７年の運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別で死傷事故件数が多いのは、運転免許経過年数 10 年以上の 55-59 歳が 1,456 件、50-54 歳が 1,388 件、60-64 歳が 1,159 件となっています。

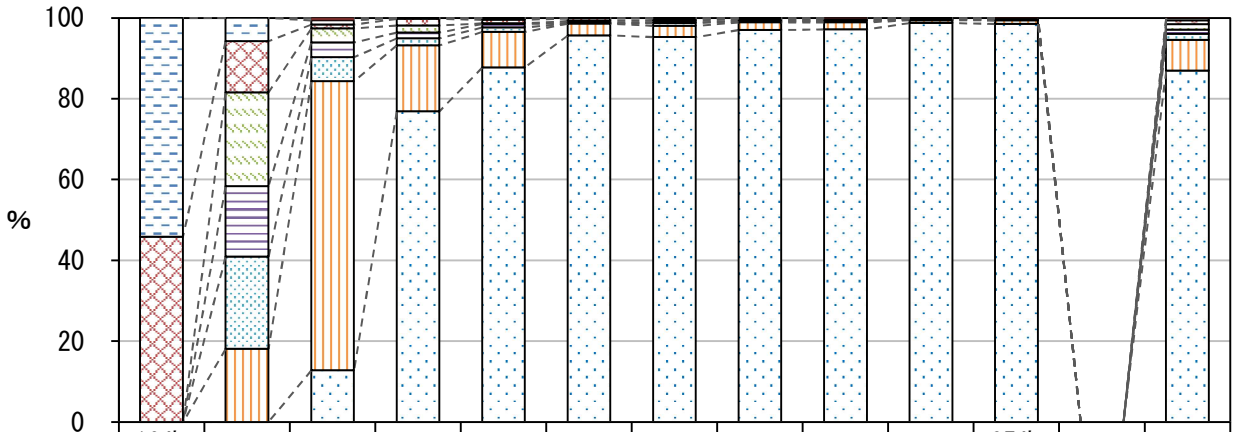
表 13-2　運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

運転免許経過年＼運転者年齢	19歳以下	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
1年未満	13	16	5	1	2	1	2	1	3	1	0	0	45
2年未満	11	35	5	8	4	4	4	2	5	1	1	0	80
3年未満	0	64	17	8	1	3	4	6	2	1	3	0	109
4年未満	0	48	18	7	4	1	1	3	1	1	0	0	84
5年未満	0	63	29	8	5	0	6	4	4	3	1	0	123
10年未満	0	50	352	77	40	18	24	27	25	8	8	0	629
10年以上	0	0	63	363	401	594	823	1,388	1,456	1,159	912	0	7,159
無免許等	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	6
合計	24	276	492	472	457	621	864	1,431	1,498	1,174	926	0	8,235

※　「運転免許経過年数」とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

構成率でみると、19 歳以下は運転免許経過年数が 1 年未満の 54.2%と、2 年未満の 45.8%と合わせて 100%で、20-24 歳は免許経過年は満遍なく分布しており（10 年以上除く）、また、40 歳以上ではすべての年齢層で 10 年以上が 90%を超えています。



	19歳以下	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
■無免許等	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1
□1年未満	54.2	5.8	1.0	0.2	0.4	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.5
▨2年未満	45.8	12.7	1.0	1.7	0.9	0.6	0.5	0.1	0.3	0.1	0.1	0.0	1.0
□3年未満	0.0	23.2	3.5	1.7	0.2	0.5	0.5	0.4	0.1	0.1	0.3	0.0	1.3
▤4年未満	0.0	17.4	3.7	1.5	0.9	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	1.0
□5年未満	0.0	22.8	5.9	1.7	1.1	0.0	0.7	0.3	0.3	0.3	0.1	0.0	1.5
□10年未満	0.0	18.1	71.5	16.3	8.8	2.9	2.8	1.9	1.7	0.7	0.9	0.0	7.6
□10年以上	0.0	0.0	12.8	76.9	87.7	95.7	95.3	97.0	97.2	98.7	98.5	0.0	86.9

図 13-2　運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別死傷事故件数の構成率（令和７年）

14. 事業用貨物自動車の運転者の運転資格別死傷事故の状況

令和７年における運転者の運転資格別の死傷事故のうち、有資格者以外の事故はすべて無免許等で大型が０件、中型が３件、準中型が２件、普通が１件の合計６件となっています。

表 14　運転者の運転資格別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

免許資格 / 第1当事者種別	有資格	無免許等			合　計
		免許停止中	免許条件違反	無免許等	
大型	3,754	0	0	0	3,754
中型	2,175	0	0	3	2,178
準中型	1,857	0	0	2	1,859
普通	442	0	0	1	443
合 計	8,228	0	0	6	8,234

※　「無免許等」とは無資格運転、免許外、無免許をいう。

※　調査不能１件

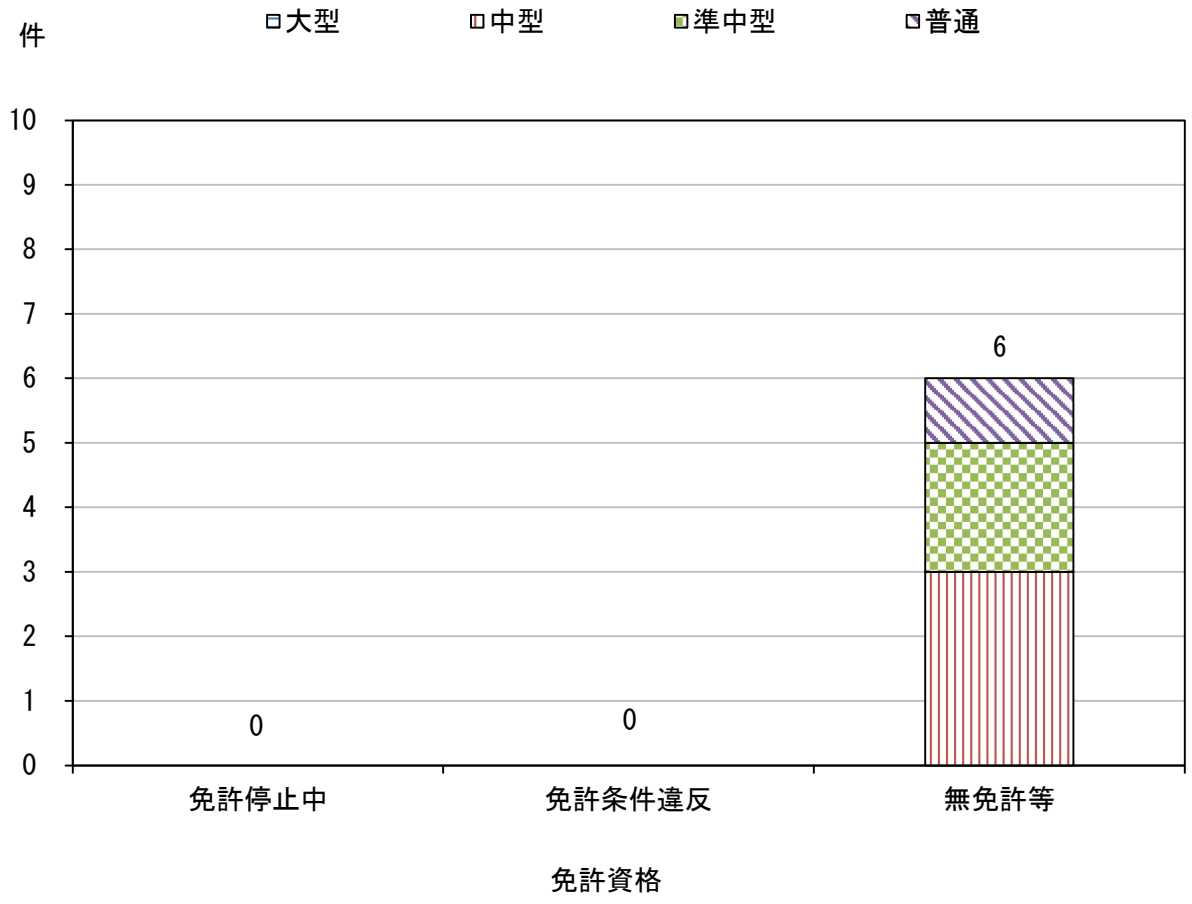


図 14　運転者の運転資格別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和７年）

15. 事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用有無別死傷事故の状況

令和７年における運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別の死傷事故件数は、着用が 8,078 件、非着用が 79 件となっています。

これを死傷率でみると、シートベルト着用は、死亡が 0.2%、重傷が 0.3%、軽傷が 1.1%、損傷なしが 98.3%となっています。

一方、シートベルト非着用は、死亡が 13.9%、重傷が 2.5%、軽傷が 6.3%、損傷なしが 77.2%となり、着用と比較すると死傷率が非常に高くなっています。

また、死傷率の構成率でみると、シートベルト着用は軽傷の 67.6%が最も多く、一方、シートベルト非着用では、死亡の 61.1%が最も高くなっています。

※　「死傷率」とは、被害程度を対象者で割った値（例：着用死亡死傷率＝着用の死亡/着用の合計）

表 15-1　運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別・第１当事者種別の死傷事故件数
（令和７年）

（件）

運転者の着用状況＼第1当事者種別		大型	中型	準中型	普通	合計	死傷率(%)	構成率(%)
着用	死　亡	11	6	1	0	18	0.2	13.2
	重　傷	10	11	4	1	26	0.3	19.1
	軽　傷	30	27	29	6	92	1.1	67.6
	小　計	51	44	34	7	136	1.7	100.0
	損傷なし	3,631	2,104	1,787	420	7,942	98.3	
	計	3,682	2,148	1,821	427	8,078	100.0	
非着用	死　亡	6	2	2	1	11	13.9	61.1
	重　傷	0	2	0	0	2	2.5	11.1
	軽　傷	2	2	1	0	5	6.3	27.8
	小　計	8	6	3	1	18	22.8	100.0
	損傷なし	24	6	26	5	61	77.2	
	計	32	12	29	6	79	100.0	
不 明	死　亡	5	0	0	0	5	6.4	71.4
	重　傷	1	0	0	0	1	1.3	14.3
	軽　傷	1	0	0	0	1	1.3	14.3
	小　計	7	0	0	0	7	9.0	100.0
	損傷なし	33	18	10	10	71	91.0	
	計	40	18	10	10	78	100.0	
合　計		3,754	2,178	1,860	443	8,235		

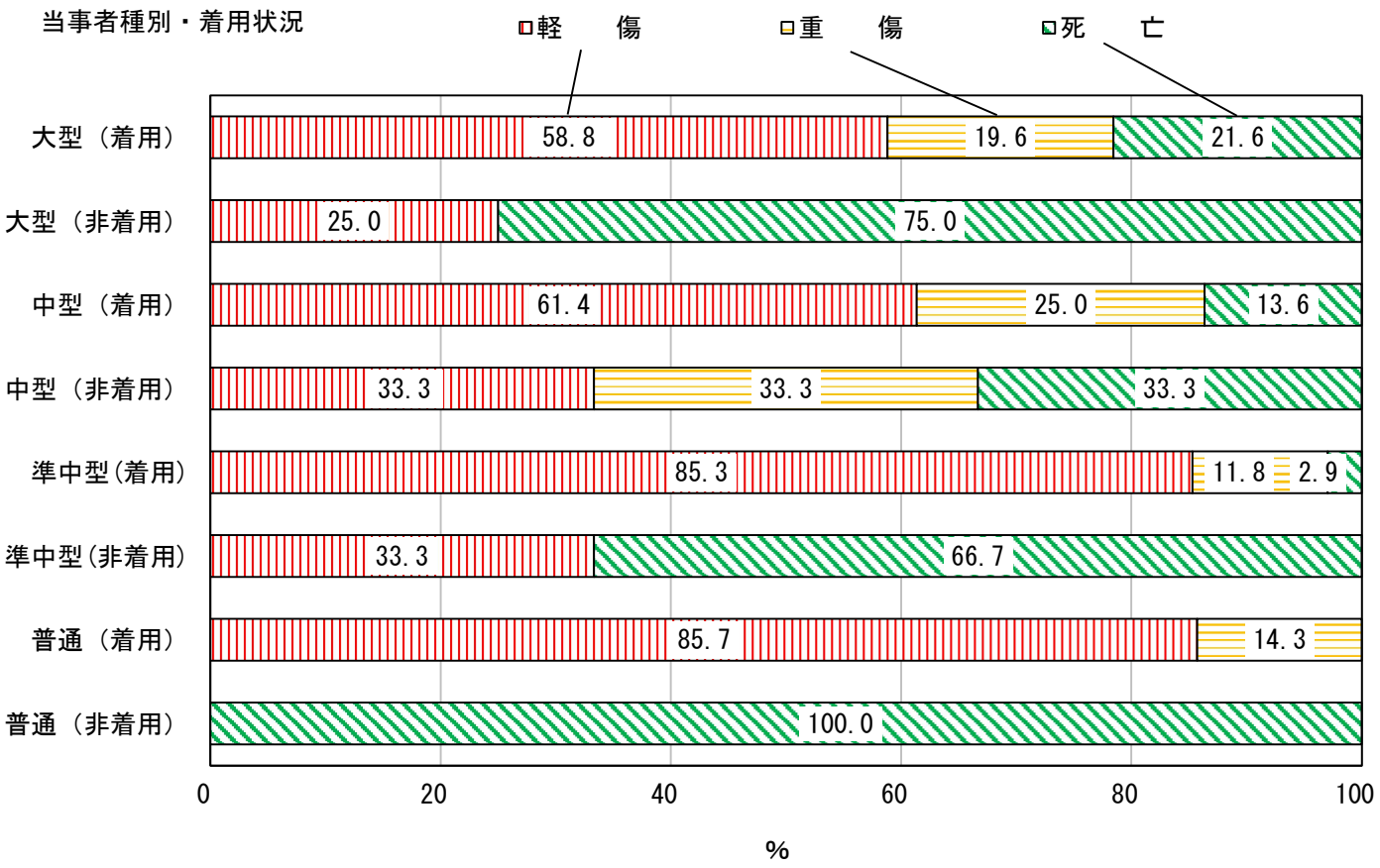


図 15-1　運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別・第１当事者種別死傷事故件数の構成率
（令和７年）

参　考

事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用状況（平成 28-令和 7 年）

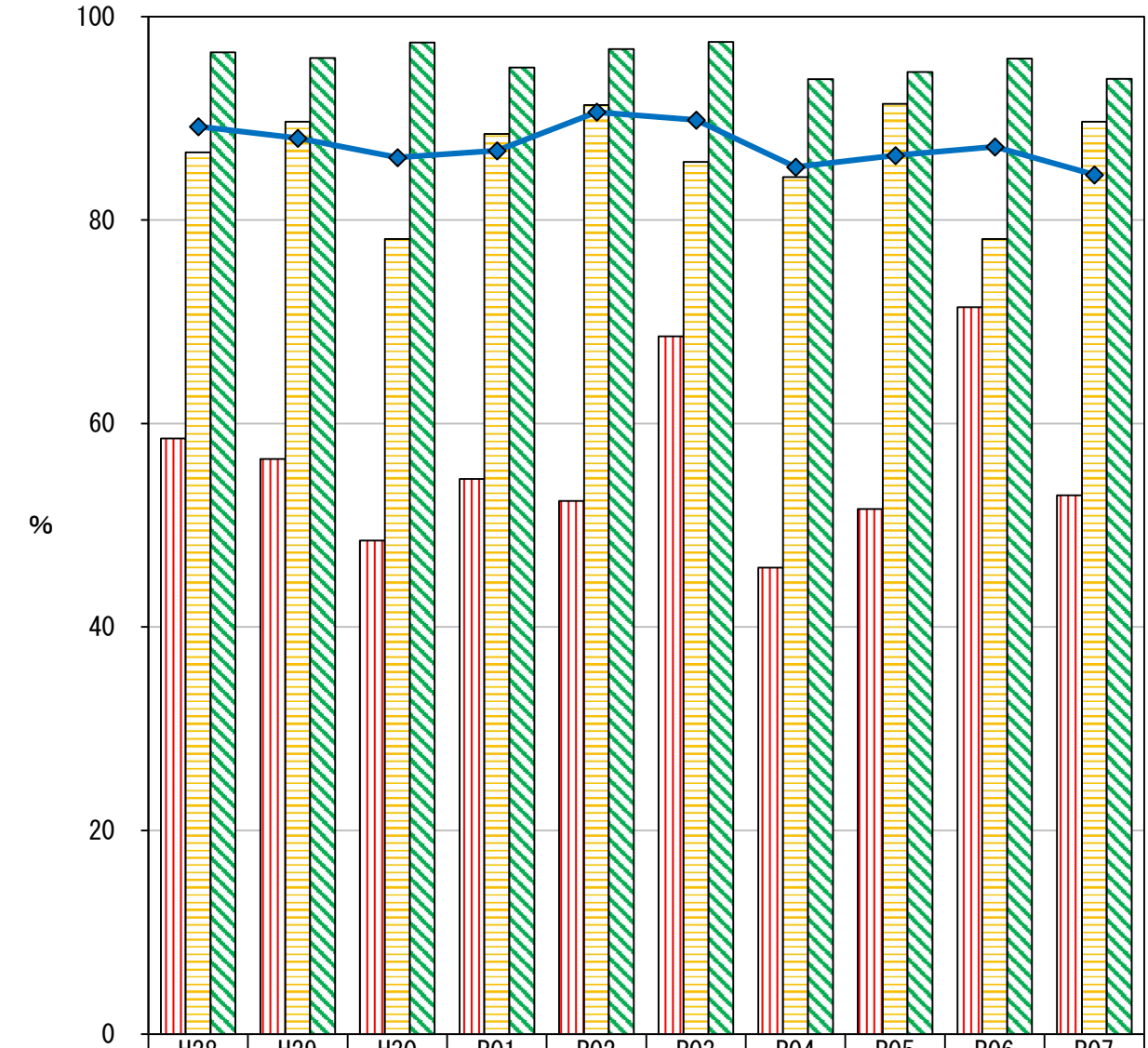
・運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別の死傷者数のうち、死者では、着用・非着用ともに増減を繰り返しておりますが、令和 7 年のシートベルト着用の死者は前年に比べ減少しています。
・重傷者では、着用は平成 28 年の 65 人から令和 7 年の 26 人で、10 年間で 39 人(60.0%)減少しています。また、非着用は微増減を繰り返しながらも概ね減少傾向にあります。
・軽傷者では、着用は平成 28 年の 192 人から令和 7 年の 92 人と着実に減少しており、10 年間で 100 人（52.1%）の減少となっています。また、非着用については微増減を繰り返していますが、横ばいの傾向にあります。

表 15－2　運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別死傷者数の推移（平成 28-令和７年）

（人）

運転者の着用状況＼年		H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
着用	死者	24	26	16	18	11	24	11	16	25	18
	重傷者	65	52	50	46	42	36	32	32	25	26
	軽傷者	192	165	152	114	121	117	107	104	93	92
		281	243	218	178	174	177	150	152	143	136
非着用	死者	15	18	13	13	8	10	10	14	10	11
	重傷者	9	4	8	2	3	3	4	2	2	2
	軽傷者	6	4	2	3	3	2	6	4	4	5
	計	30	26	23	18	14	15	20	20	16	18
不明	死者	2	2	4	2	2	1	3	1	0	5
	重傷者	1	2	6	4	1	3	2	1	5	1
	軽傷者	1	3	2	3	1	1	1	2	0	1
	計	4	7	12	9	4	5	6	4	5	7
合計	死者	41	46	33	33	21	35	24	31	35	34
	重傷者	75	58	64	52	46	42	38	35	32	29
	軽傷者	199	172	156	120	125	120	114	110	97	98
	計	315	276	253	205	192	197	176	176	164	161

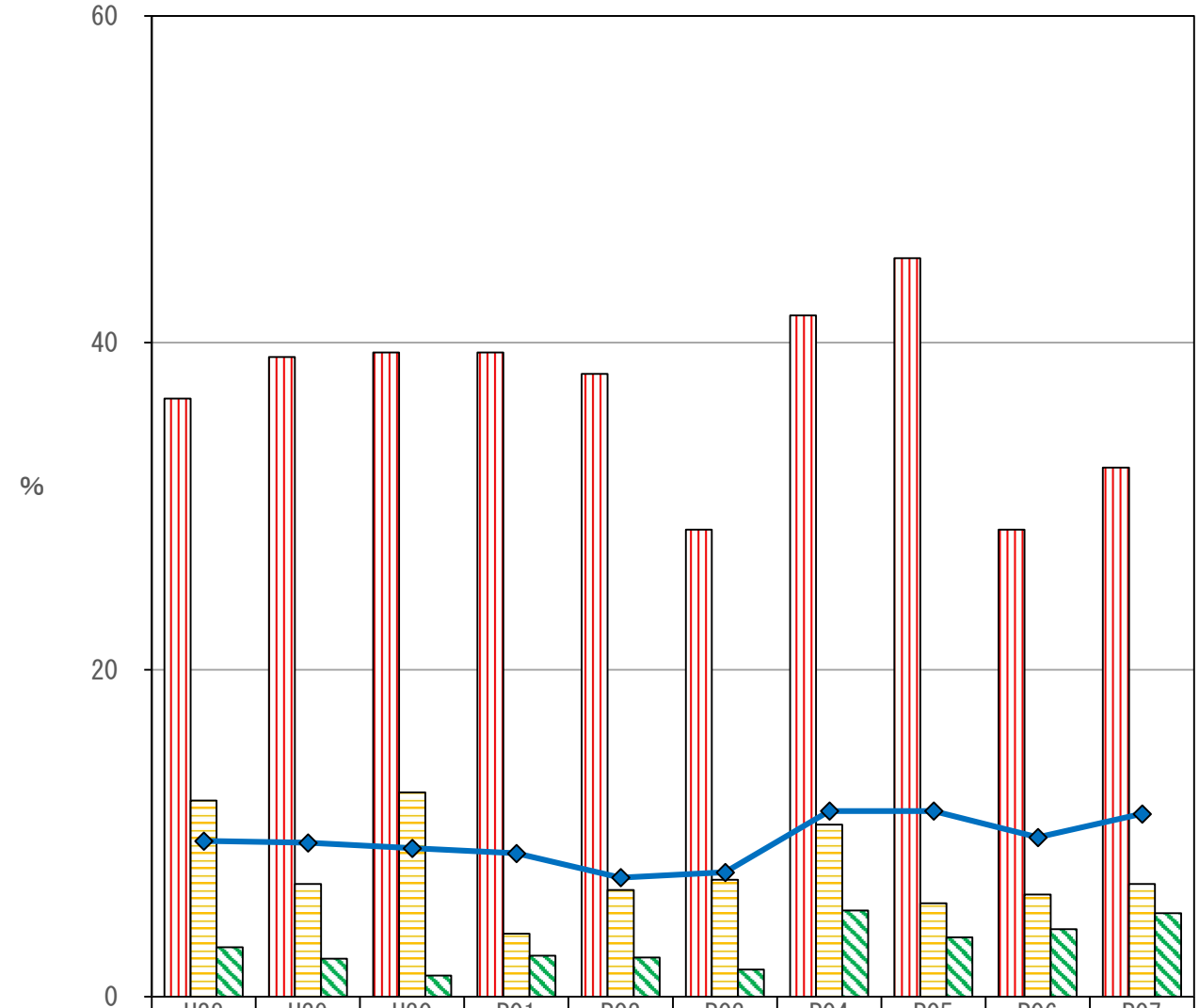
・運転者（第１当事者）のシートベルト着用率は、平成 28 年から令和 7 年の 10 年間を通して、ほぼ横ばいで推移しています。
・傷害程度別のシートベルト着用率でみると、死者は、最も低いのは令和 4 年の 45.8%で、最も高いのは令和 6 年の 71.4%、その他は、50%から多くて 60%後半の着用率となっており、令和 7 年は 52.9%と前年から大きく減少している着用率となっています。
・重傷者は、死者の着用率よりも高く、令和 2 年と令和 5 年は 90%を超えており、令和 7 年は 89.7%と、令和 6 年の 78.1%と比較すると高い着用率となっています。
・軽傷者は、同様の 10 年間を通して常に 90%を超える着用率となっています。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
死者	58.5	56.5	48.5	54.5	52.4	68.6	45.8	51.6	71.4	52.9
重傷者	86.7	89.7	78.1	88.5	91.3	85.7	84.2	91.4	78.1	89.7
軽傷者	96.5	95.9	97.4	95.0	96.8	97.5	93.9	94.5	95.9	93.9
合計	89.2	88.0	86.2	86.8	90.6	89.8	85.2	86.4	87.2	84.5

図 15-2　運転者の傷害程度別シートベルト着用率の推移（平成 28-令和７年）

・運転者（第１当事者）全体のシートベルト非着用率は、平成 28 年以降減少傾向にあったものの、令和４年に急増し、令和７年は前年に比べ若干増えています。
・傷害程度別のシートベルト非着用率でみると、死者は、令和 3 年及び令和 6 年の 28.6%が最も低く、令和 5 年が 45.2%と最も高くなっており、令和 7 年は 32.4%と前年と比べて増加しています。
・重傷者では、令和元年の 3.8%が最も低く、平成 30 年の 12.5%が最も高くなっており、令和７年は 6.9%となっています。
・軽傷者では、平成 30 年の 1.3%が最も低く、令和４年の 5.3%が最も高くなっており、令和７年は 5.1%と高い値となっています。
・死者のシートベルト非着用率は、重傷者及び軽傷者と比較して非常に高い値となっています。



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
死者	36.6	39.1	39.4	39.4	38.1	28.6	41.7	45.2	28.6	32.4
重傷者	12.0	6.9	12.5	3.8	6.5	7.1	10.5	5.7	6.3	6.9
軽傷者	3.0	2.3	1.3	2.5	2.4	1.7	5.3	3.6	4.1	5.1
合計	9.5	9.4	9.1	8.8	7.3	7.6	11.4	11.4	9.8	11.2

図 15-3　運転者（第１当事者）の傷害程度別シートベルト非着用率の推移（平成 28-令和７年）

16. 事業用貨物自動車の高速道路における主な死傷事故の状況

(1)　高速道路における追突の事故詳細区分別死傷事故件数（令和６・７年）

令和 7 年の高速道路における追突死傷事故件数は 662 件で、令和 6 年の 703 件から 41 件（5.8%）減少しています。

事故詳細区分別にみると、走行車に追突は、令和 6 年の死亡が 9 件、重傷が 21 件、軽傷が 218 件の計 248 件から、令和 7 年の死亡が 7 件、重傷が 17 件、軽傷が 191 件の計 215 件となり、死亡は 2 件減少、重傷は 4 件減少、軽傷は 27 件減少し、合計 33 件減少となっています。

同様に車線停止中（その他）では、令和 6 年の死亡が 6 件、重傷が 18 件、軽傷が 234 件の計 258 件から、令和 7 年は死亡が 8 件、重傷が 22 件、軽傷が 229 件の計 259 件となり、死亡は 2 件増加、重傷は 4 件増加、軽傷は 5 件減少し、合計 1 件増加となっています。

※　「車線停止中その他」には、渋滞停止中が含まれる。

※　「高速道路」とは、高速自動車国道、自動車専用道路（道路交通法施行令第 42 条の規定により指定された自動車専用道路）をいう。

表 16-1　高速道路における追突の事故詳細区分別死傷事故件数（令和６・７年）

（件）

年			R06				R07				増減
事故詳細区分 ＼ 事故内容			死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
追突	追越･追抜		0	0	6	6	0	1	5	6	0
	走行車に		9	21	218	248	7	17	191	215	-33
	流入車に		0	1	3	4	0	0	1	1	-3
	流出車に		0	0	2	2	0	0	5	5	3
	車線停止中	故障車に	5	1	6	12	1	2	9	12	0
		事故車に	3	9	7	19	1	7	14	22	3
		その他	6	18	234	258	8	22	229	259	1
	路肩停止中	故障車に	0	0	8	8	0	1	7	8	0
		事故車に	0	0	0	0	0	0	1	1	1
		その他	0	1	2	3	0	0	5	5	2
	料金所付近停止車に		0	0	21	21	0	0	10	10	-11
	その他		2	7	113	122	0	11	107	118	-4
	合計		25	58	620	703	17	61	584	662	-41

(2)　高速道路における追突の道路区分別死傷事故件数（令和６・７年）

高速道路における追突の道路区分別事故件数は、走行車線（第一通行帯）では、令和 6 年の死亡が 16 件、重傷が 26 件、軽傷が 274 件の計 316 件から、令和 7 年は死亡が 13 件、重傷が 34 件、軽傷が 233 件の計 280 件となり、死亡は 3 件減少、重傷は 8 件増加、軽傷は 41 件減少し、合計 36 件減少となっています。

走行車線（第二通行帯以上）では、令和 6 年の死亡が 3 件、重傷が 13 件、軽傷が 146 件の計 162 件から、令和 7 年は死亡が 3 件、重傷が 14 件、軽傷が 158 件の計 175 件となり、重傷と軽傷は増加し、死亡は同数であり、合計 13 件増加となっています。

追越車線では、令和 6 年の死亡が 5 件、重傷が 15 件、軽傷が 117 件の計 137 件から、令和 7 年は死亡が 1 件、重傷が 8 件、軽傷が 124 件の計 133 件となり、死亡と重傷は減少したものの、軽傷は増加し、合計 4 件減少となっています。

一方、路肩では、令和 6 年の 13 件から、令和 7 年は 15 件となり、2 件増加となっています。

表 16-2　高速道路における追突の道路区分別死傷事故件数（令和６・７年）

（件）

年	R06				R07				増減
事故内容 / 道路区分	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
走行車線-第一通行帯	16	26	274	316	13	34	233	280	-36
走行車線-第二通行帯以上	3	13	146	162	3	14	158	175	13
追越車線	5	15	117	137	1	8	124	133	-4
登板車線	0	2	1	3	0	0	2	2	-1
加速車線	0	1	4	5	0	0	3	3	-2
減速車線	0	0	5	5	0	1	10	11	6
路肩	0	1	12	13	0	2	13	15	2
ランプウェイ-入路	0	0	6	6	0	0	3	3	-3
ランプウェイ-出路	0	0	12	12	0	1	17	18	6
ジャンクション	0	0	5	5	0	1	4	5	0
料金所等付近-本線上	0	0	14	14	0	0	5	5	-9
料金所等付近-その他	0	0	17	17	0	0	6	6	-11
サービスエリア	0	0	2	2	0	0	1	1	-1
パーキングエリア	1	0	2	3	0	0	1	1	-2
その他	0	0	3	3	0	0	4	4	1
合計	25	58	620	703	17	61	584	662	-41

(3)　高速道路における対歩行者の事故類型詳細区分別死傷事故件数（令和６・７年）

高速道路における対歩行者の死傷事故件数は、令和６年の死亡が８件、重傷が３件、軽傷が１件の計 12 件から、令和７年は死亡が６件、重傷が７件、軽傷が３件の 16 件となり、死亡は減少したものの、重傷及び軽傷は増加し、合計４件増加しています。

表 16-3　高速道路における対歩行者の事故類型詳細区分別死傷事故件数（令和６・７年）

（件）

年		R06				R07				増減
事故詳細区分＼事故内容		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
人対車両	故障修理中	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	路上作業中	2	0	1	3	1	1	1	3	0
	その他	6	3	0	9	5	6	2	13	4
	合計	8	3	1	12	6	7	3	16	4

(4)　高速道路における対歩行者の道路区分別死傷事故件数（令和６・７年）

高速道路における対歩行者の道路区分別死傷事故件数は、走行車線（第一通行帯）では、令和６年の死亡が４件、重傷が１件から、令和７年は死亡が３件、重傷が４件となり、合計２件増加となっています。

また、走行車線（第二通行帯以上）では、令和７年の死亡は２件と令和６年と同数であり、重傷は０件、軽傷は１件となっており、合計は令和６年と同数の３件となっています。

表 16-4　高速道路における人対車両の道路区分別死傷事故件数（令和６・７年）

（件）

年	R06				R07				増減
道路区分＼事故内容	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
走行車線-第一通行帯	4	1	0	5	3	4	0	7	2
走行車線-第二通行帯以上	2	1	0	3	2	0	1	3	0
追越車線	1	1	1	3	1	1	0	2	-1
登板車線	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加速車線	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減速車線	0	0	0	0	0	0	0	0	0
路肩	1	0	0	1	0	0	0	0	-1
ランプウェイ-入路	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランプウェイ-出路	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジャンクション	0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-本線上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービスエリア	0	0	0	0	0	1	1	2	2
パーキングエリア	0	0	0	0	0	1	1	2	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8	3	1	12	6	7	3	16	4

17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況

(1)　事業用貨物自動車の死傷者数（令和７年）

令和 7 年の死傷者数は、死者が 191 人、重傷者が 847 人、軽傷者が 9,458 人の計 10,496 人となっています。

第 2 当事者種別は、対普通乗用車が 3,990 人、対軽乗用が 1,835 人、対自転車が 999 人、対歩行者が 599 人となっています。

死傷者別・第 1 当事者種別でみると、死者は、大型は、対歩行者が 42 人、対自転車が 21 人、中型は、対歩行者が 20 人、対自転車が 5 人、準中型は、対歩行者が 8 人、対自転車が 2 人、普通は、対歩行者が 2 人、対自転車が 1 人となっています。

一方、重傷者は、大型は、対歩行者が 52 人、対自転車が 94 人、中型は、対歩行者が 37 人、対自転車が 45 人、準中型は、対歩行者が 35 人、対自転車が 44 人、普通は、対歩行者が 13 人、対自転車が 11 人となっています。

また、軽傷者は、大型は、対普通乗用車が 1,893 人、対軽乗用が 794 人、中型は、対普通乗用車が 1,051 人、対軽乗用が 484 人、準中型は、対普通乗用車が 760 人、対軽乗用が 401 人、普通は、対普通乗用車が 149 人、対軽乗用が 76 人となっています。

表 17-1　事業用貨物自動車の死傷者数（令和７年）

（人）

死傷者別		死者					重傷者					軽傷者					合計
第2当事者種別 ＼ 第1当事者種別		大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	
乗用車	バス	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	36	4	3	0	43	44
	マイクロバス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	1	3	0	14	14
	普通乗用車	7	0	1	0	8	85	23	16	5	129	1,893	1,051	760	149	3,853	3,990
	軽乗用	4	3	1	0	8	37	13	20	2	72	794	484	401	76	1,755	1,835
	ミニカー	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	5	0	7	8
	小計	11	3	2	0	16	122	37	37	7	203	2,735	1,540	1,172	225	5,672	5,891
貨物車	大型貨物	6	4	1	1	12	21	7	2	0	30	204	93	28	5	330	372
	中型貨物	0	2	0	0	2	7	2	3	0	12	97	78	33	3	211	225
	準中型貨物	3	0	0	0	3	13	6	3	0	22	141	86	73	7	307	332
	普通貨物	0	0	0	0	0	12	5	3	0	20	155	79	66	20	320	340
	ライトバン	0	0	0	0	0	3	1	0	0	4	82	51	29	11	173	177
	軽貨物	1	1	0	0	2	23	8	4	3	38	198	161	127	24	510	550
	小計	10	7	1	1	19	79	29	15	3	126	877	548	356	70	1,851	1,996
	トレーラ	2	2	0	0	4	1	3	0	0	4	39	27	8	2	76	84
自動二輪	小型二輪	2	1	2	0	5	12	4	6	1	23	43	22	21	5	91	119
	軽二輪	3	0	1	0	4	11	7	6	1	25	36	30	40	9	115	144
	原付二輪	3	1	1	0	5	16	7	11	6	40	46	35	60	15	156	201
	小計	8	2	4	0	14	39	18	23	8	88	125	87	121	29	362	464
原付		9	2	2	0	13	22	11	10	3	46	74	41	67	16	198	257
特殊車	農耕用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
	大型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3	3
	小型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	5	5
路面電車		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
列車		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	5
特定小型原付		0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	3	4
軽車両	自転車	21	5	2	1	29	94	45	44	11	194	280	195	228	73	776	999
	駆動補助機付自転車	4	0	0	0	4	14	5	6	2	27	37	22	29	8	96	127
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	2
	小計	25	5	2	1	33	108	51	50	13	222	318	217	257	81	873	1,128
歩行者		42	20	8	2	72	52	37	35	13	137	113	111	121	45	390	599
駐車車両(運転者不在)		2	0	0	0	2	3	2	0	0	5	16	9	5	1	31	38
物件		13	2	1	0	16	11	6	1	1	19	29	19	13	3	64	99
相手なし		4	1	1	0	6	0	0	0	0	0	3	0	1	0	4	10
不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		124	42	21	4	191	436	191	171	49	847	4,297	2,577	2,114	470	9,458	10,496

(2)　事業用貨物自動車の死傷者の構成率（令和７年）

令和 7 年の死傷者の第 1 当事者種別の構成率は、大型は、対普通乗用車が 40.5%、対軽乗用が 17.2%、対自転車が 8.1%となっています。

中型は、対普通乗用車が 38.2%、対軽乗用が 17.8%、対自転車が 8.7%、準中型は、対普通乗用車が 33.7%、対軽乗用が 18.3%、対自転車が 11.9%、普通は、対普通乗用車が 29.4%、対軽乗用が 14.1%、対自転車が 16.3%となっています。

表 17-2　相関別死傷者数の構成率（令和７年）

（%）

	大型	中型	準中型	普通
バス	0.7	0.1	0.2	0.0
マイクロバス	0.2	0.0	0.1	0.0
普通乗用車	40.5	38.2	33.7	29.4
軽乗用	17.2	17.8	18.3	14.1
ミニカー	0.0	0.0	0.2	0.0
大型貨物	4.8	3.7	1.3	1.1
中型貨物	2.1	2.9	1.6	0.6
準中型貨物	3.2	3.3	3.3	1.3
普通貨物	3.4	3.0	3.0	3.8
ライトバン	1.8	1.9	1.6	2.1
軽貨物	4.6	6.0	5.7	5.2
小型二輪	1.2	1.0	1.3	1.1
軽二輪	1.0	1.3	2.0	1.9
原付二輪	1.3	1.5	3.1	4.0
原付	2.2	1.9	3.4	5.2
農耕用	0.0	0.0	0.0	0.0
特殊大型	0.0	0.0	0.0	0.0
特殊小型	0.0	0.0	0.0	0.0
路面電車	0.0	0.0	0.0	0.0
列車	0.1	0.0	0.0	0.0
特定小型原付	0.0	0.1	0.0	0.2
自転車	8.1	8.7	11.9	16.3
駆動補助機付自転車	1.1	1.0	1.5	2.3
その他	0.0	0.0	0.0	0.0
歩行者	4.3	6.0	7.2	11.5
駐車車両（運転者不在）	0.4	0.4	0.2	0.2
物件	1.1	1.0	0.7	0.8
相手なし	0.1	0.0	0.1	0.0
不明	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

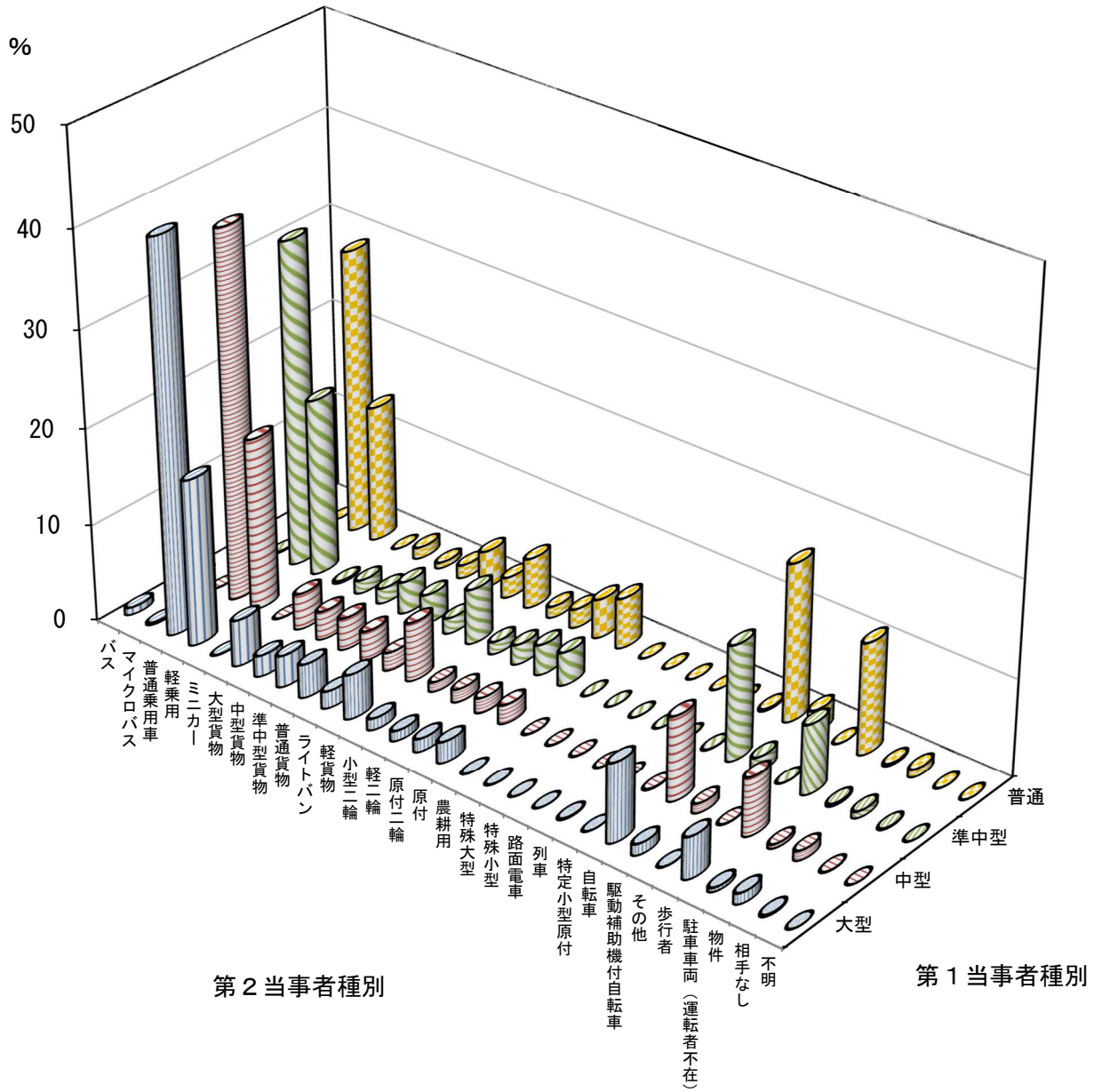


図 17-1　相関別死傷者数の構成率（令和７年）

(3)　事業用貨物自動車の第１当事者種別・年齢別の死傷者数（令和７年）

令和 7 年の第 1 当事者種別・年齢別の死傷者数の合計は、50-54 歳が 1,154 人、45-49 歳が 1,043 人、55-59 歳が 959 人となっています。

死傷者別にみると、死者は、大型は 60-64 歳が 17 人、中型は 25-29 歳、45-49 歳、50-54 歳、60-64 歳、75-79 歳及び 80-84 歳が 4 人、準中型は 85-89 歳が 4 人となっています。

重傷者は、大型は 55-59 歳が 43 人、中型は 60-64 歳が 24 人、準中型は 45-49 歳が 18 人、普通は 50-54 歳が 9 人となっています。

軽傷者は、大型から準中型まではすべて 50-54 歳で、大型が 475 人、中型が 302 人、準中型が 238 人となっており、普通は 30-34 歳が 56 人となっています。

第１当事者別の合計をみると、大型が 4,857 人（46.3%）、中型が 2,810 人（26.8%）、準中型が 2,306 人（22.0%）、普通が 523 人（5.0%）となっており、大型・中型で全体の約７割を占めています。

表 17-3　第１当事者種別・年齢別の死傷者数（令和７年）

（人）

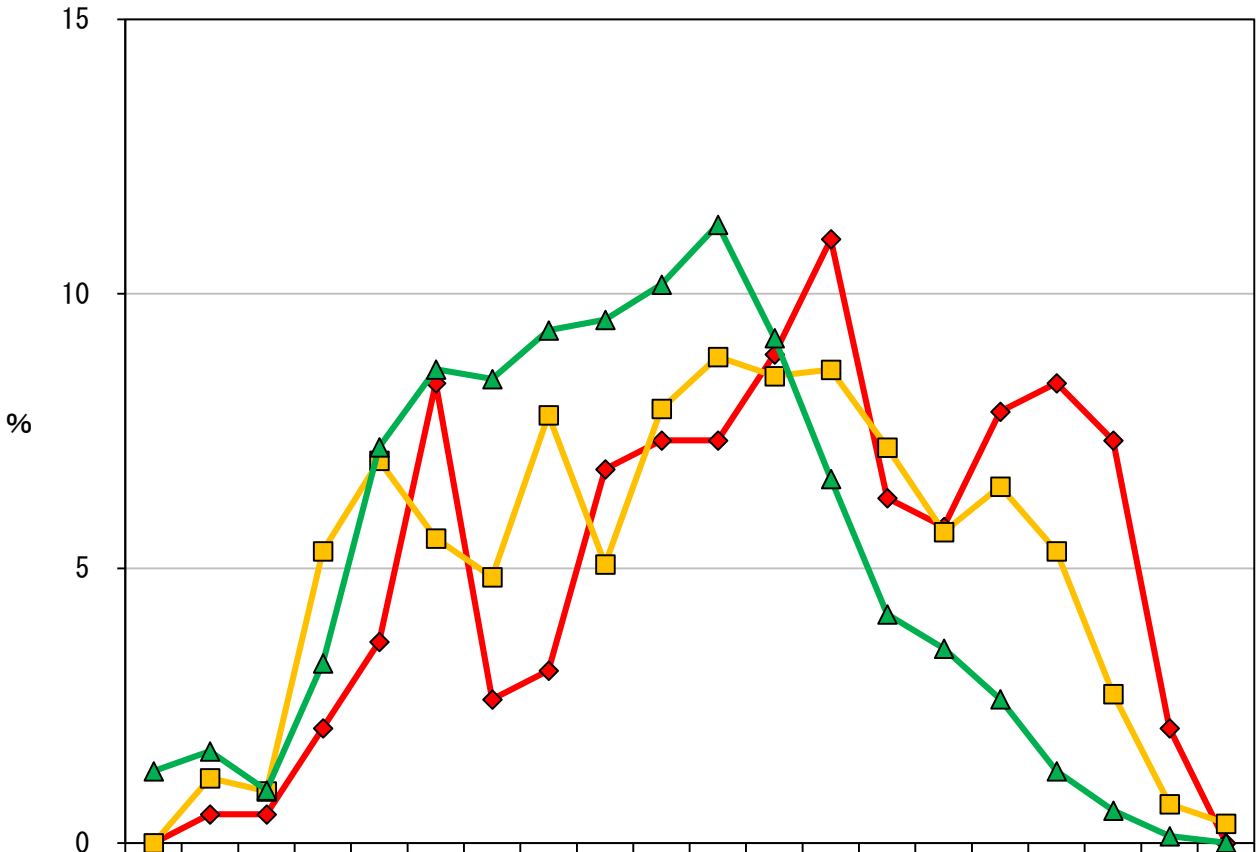
死傷者	死者					重傷者					軽傷者					合計				
第1当事者種別 / 年齢別	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	合計
6歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57	33	29	5	124	57	33	29	5	124
7-12歳	0	0	1	0	1	4	2	2	2	10	63	45	36	14	158	67	47	39	16	169
13-15歳	0	1	0	0	1	3	3	2	0	8	44	24	20	3	91	47	28	22	3	100
16-19歳	2	0	2	0	4	22	13	9	1	45	148	75	76	11	310	172	88	87	12	359
20-24歳	4	2	1	0	7	29	15	13	2	59	328	174	141	39	682	361	191	155	41	748
25-29歳	12	4	0	0	16	36	6	5	0	47	374	216	192	34	816	422	226	197	34	879
30-34歳	3	1	1	0	5	21	9	9	2	41	364	220	159	56	799	388	230	169	58	845
35-39歳	4	2	0	0	6	31	15	13	7	66	384	246	202	51	883	419	263	215	58	955
40-44歳	7	4	1	1	13	26	7	7	3	43	408	242	208	43	901	441	253	216	47	957
45-49歳	10	4	0	0	14	32	16	18	1	67	427	285	210	40	962	469	305	228	41	1,043
50-54歳	8	4	2	0	14	32	18	16	9	75	475	302	238	50	1,065	515	324	256	59	1,154
55-59歳	10	2	3	2	17	43	11	14	4	72	390	261	182	37	870	443	274	199	43	959
60-64歳	17	4	0	0	21	35	24	9	5	73	279	173	146	29	627	331	201	155	34	721
65-69歳	8	3	1	0	12	30	17	11	3	61	180	96	100	18	394	218	116	112	21	467
70-74歳	9	1	1	0	11	24	10	13	1	48	171	80	70	14	335	204	91	84	15	394
75-79歳	9	4	2	0	15	33	11	8	3	55	123	46	60	19	248	165	61	70	22	318
80-84歳	11	4	1	0	16	22	5	16	2	45	55	35	30	4	124	88	44	47	6	185
85-89歳	8	1	4	1	14	9	7	5	2	23	20	21	12	3	56	37	29	21	6	93
90-94歳	2	1	1	0	4	3	2	0	1	6	6	3	3	0	12	11	6	4	1	22
95歳以上	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	1	0	0	0	1	2	0	1	1	4
合計	124	42	21	4	191	436	191	171	49	847	4,297	2,577	2,114	470	9,458	4,857	2,810	2,306	523	10,496

(4)　事業用貨物自動車の年齢別死傷者数の構成率（令和７年）

令和 7 年の年齢別死傷者数の構成率は、死者は、60-64 歳が 11.0%、55-59 歳が 8.9%、25-29 歳及び 80-84 歳が 8.4%となっています。

重傷者は、50-54 歳が 8.9%、60-64 歳が 8.6%、55-59 歳が 8.5%となっています。

軽傷者は、50-54 歳が 11.3%、45-49 歳が 10.2%、40-44 歳が 9.5%となっています。



	6歳以下	7-12歳	13-15歳	16-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90-94歳	95歳以上
死者	0.0	0.5	0.5	2.1	3.7	8.4	2.6	3.1	6.8	7.3	7.3	8.9	11.0	6.3	5.8	7.9	8.4	7.3	2.1	0.0
重傷者	0.0	1.2	0.9	5.3	7.0	5.5	4.8	7.8	5.1	7.9	8.9	8.5	8.6	7.2	5.7	6.5	5.3	2.7	0.7	0.4
軽傷者	1.3	1.7	1.0	3.3	7.2	8.6	8.4	9.3	9.5	10.2	11.3	9.2	6.6	4.2	3.5	2.6	1.3	0.6	0.1	0.0

図 17-2　年齢別死傷者数の構成率（令和７年）

(5)　事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 28-令和７年）

事業用貨物自動車の死者数全体の推移は、増減しながら概ね減少傾向にあり、平成 28 年以降は 300 人を下回り、令和 4 年には 200 人を下回るものの、令和 5 年以降は増加し再び 200 人を超えましたが、令和 7 年は 191 人と 200 人を下回っています。

第 2 当事者別でみると、比較的顕著な減少傾向にあるのは対歩行者で、平成 28 年から令和 7 年の 10 年間でのピークは令和元年の 106 人で、翌年の令和 2 年は 76 人と前年より大幅に減少したものの、そこからは横ばいで令和 7 年は 72 人となっています。

表 17-4　事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 28-令和７年）

（人）

年 / 第2当事者	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
乗用車	31	30	36	21	16	15	23	15	25	16
貨物車	36	41	31	20	29	22	19	20	23	19
二輪車	29	27	27	19	28	27	18	28	32	27
対自転車	53	47	62	51	43	43	22	34	30	33
対歩行者	89	91	83	106	76	72	70	81	75	72
物件	15	22	12	16	10	20	11	15	21	16
その他	17	22	9	12	9	7	11	14	2	8
合計	270	280	260	245	211	206	174	207	208	191

※　「第 2 当事者」は、表 17-1 の項目とする。

※　「その他」は、特殊車、路面電車、列車、駐車車両（運転者不在）、相手なし、不明の合計とする。

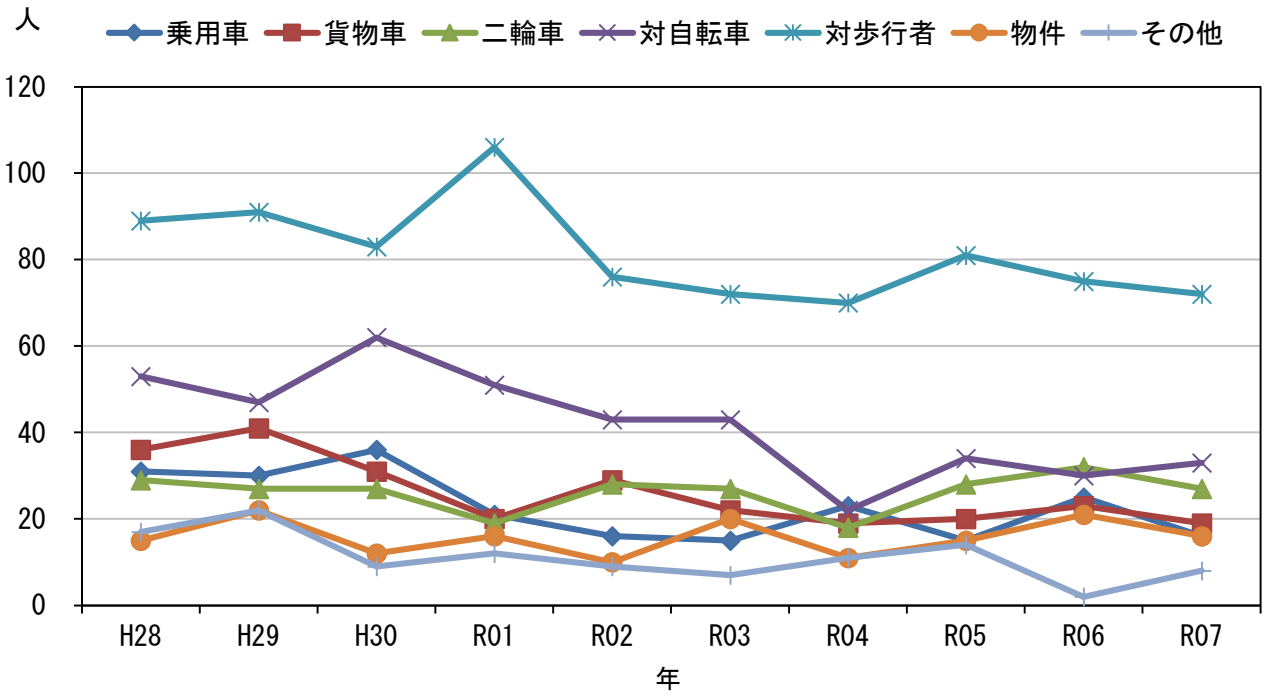


図 17-3　事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 28-令和７年）

(6)　事業用貨物自動車の対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和７年）

令和７年の対歩行者と対自転車の年齢別死者数は、対歩行者の年齢別でみると、第１当事者種別は、大型、中型及び準中型について年齢にばらつきがありますが、大型の 25-29 歳が８人、80-84 歳が７人、60-64 歳及び 85-89 歳が５人と多くなっています。

一方、対自転車の年齢別でみると、対歩行者同様大型では 60-84 歳が計 17 人と全体の半数以上（68.0%）を占めています。

表 17-5　対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和７年）

（人）

第2当事者	対歩行者					対自転車					合計
第1当事者 / 年齢(第2当事者)	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	
6歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7-12歳	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
13-15歳	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
16-19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20-24歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25-29歳	8	2	0	0	10	0	0	0	0	0	10
30-34歳	2	0	0	0	2	1	1	0	0	2	4
35-39歳	0	2	0	0	2	1	0	0	0	1	3
40-44歳	0	2	0	1	3	2	0	0	0	2	5
45-49歳	2	1	0	0	3	0	0	0	0	0	3
50-54歳	3	1	1	0	5	1	0	0	0	1	6
55-59歳	4	1	0	1	6	0	1	0	0	1	7
60-64歳	5	2	0	0	7	4	0	0	0	4	11
65-69歳	1	1	0	0	2	4	1	0	0	5	7
70-74歳	2	1	1	0	4	2	0	0	0	2	6
75-79歳	2	2	0	0	4	4	1	1	0	6	10
80-84歳	7	2	0	0	9	3	1	1	0	5	14
85-89歳	5	1	4	0	10	2	0	0	1	3	13
90-94歳	1	1	1	0	3	1	0	0	0	1	4
95歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	42	20	8	2	72	25	5	2	1	33	105

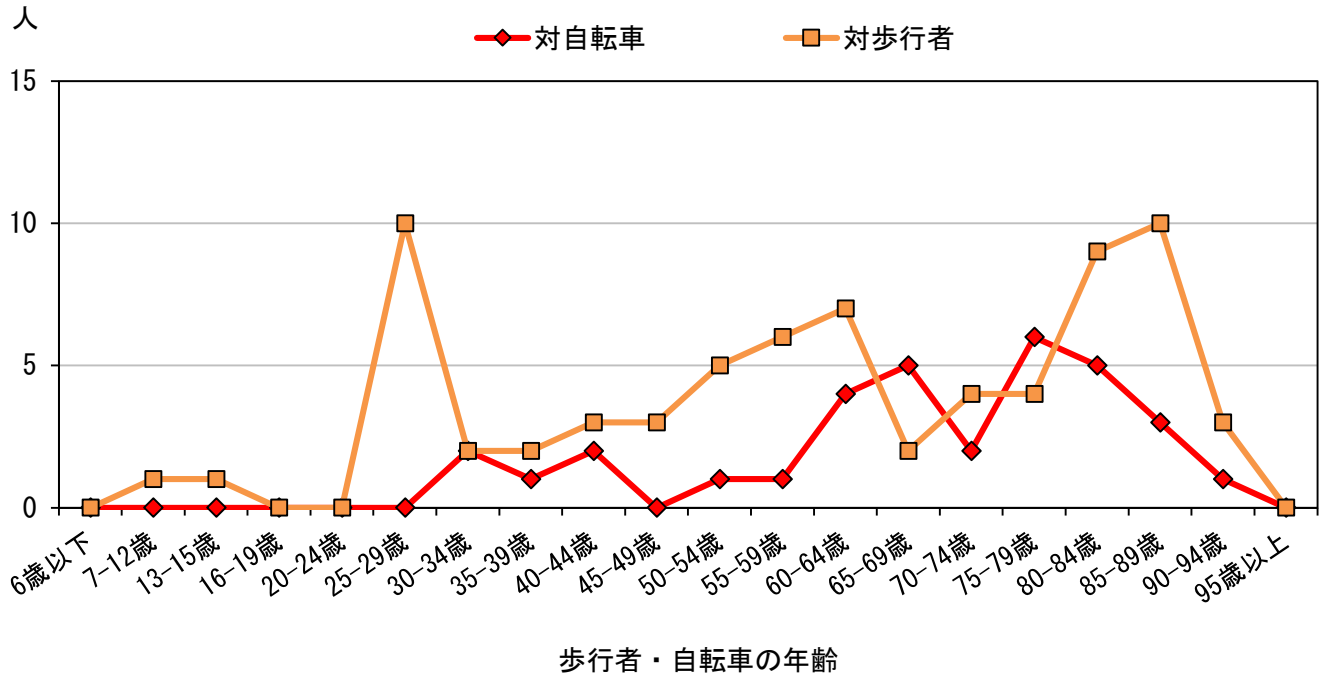


図 17-4　対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和７年）

付　録

付録　１．　都道府県別の死傷事故件数（令和７年）

付録　２．　事業用自動車の第１当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和７年）

付録　３．　事業用自動車の第１当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和７年）

付録　４．　事業用自動車の第１当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和７年）

付録　５．　事業用自動車の第１当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和７年）

付録　６．　交通事故発生状況の推移（平成10-令和７年）

付録　７．　事業用自動車の業態別死者数の推移（平成28-令和７年）

付録　８．　事業用自動車の業態別車両１万台当たりの死者数の推移（平成28-令和７年）

付録　９．　事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）

付録１０．　事業用自動車の業態別車両１万台当たりの死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）

付録１１．　事業用貨物自動車の車両総重量別車両１万台当たりの死亡事故件数（令和７年）

付録１２．　事業用貨物自動車の車両総重量別車両１万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和７年）

付録１３．　事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成28-令和７年）

付録１４．　事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成28-令和７年）

付録１５．　事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和７年）

付録１６．　事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

付録１７．　事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和７年）

付録１８．　事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

付録１９．　事業用貨物自動車の対自転車事故の状況

付録２０．　事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況

付録２１．　事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況

付録２２．　事業用貨物自動車の対特定小型原動機付自転車事故の状況

付録２３．　事業用貨物自動車の車両単独事故の状況

付録２４．　事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況

付録２５．　事業用貨物自動車を第１当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死亡事故件数及び死者数（令和４-令和７年）

付録２６．　事業用貨物自動車１万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和６-令和７年）

付録２７．　事業用貨物自動車を第１当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数（令和６-令和７年）

付録２８．　事業用貨物自動車を第１当事者とする死者数及び重傷者数の推移（平成 28-令和７年）

付録２９．　事業用貨物自動車１万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）（令和６-令和７年）

付録１．都道府県別の死傷事故件数（令和７年）

都道府県＼区分		死亡			重傷			軽傷			合計		
		件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)
北	札幌	61	10	19.6	705	14	2.0	5,450	−248	−4.4	6,216	−224	−3.5
	函館	7	2	40.0	53	−7	−11.7	560	75	15.5	620	70	12.7
海	旭川	17	1	6.3	95	−10	−9.5	638	−4	−0.6	750	−13	−1.7
	釧路	23	1	4.5	122	25	25.8	518	−134	−20.6	663	−108	−14.0
道	北見	17	10	142.9	37	−4	−9.8	172	1	0.6	226	7	3.2
	計	125	24	23.8	1,012	18	1.8	7,338	−310	−4.1	8,475	−268	−3.1
	青森	26	−13	−33.3	213	−6	−2.7	2,008	−12	−0.6	2,247	−31	−1.4
東	岩手	37	10	37.0	299	47	18.7	1,251	139	12.5	1,587	196	14.1
	宮城	38	−9	−19.1	481	63	15.1	3,211	−109	−3.3	3,730	−55	−1.5
	秋田	33	3	10.0	140	−35	−20.0	828	52	6.7	1,001	20	2.0
北	山形	23	1	4.5	287	−23	−7.4	2,176	51	2.4	2,486	29	1.2
	福島	52	1	2.0	487	35	7.7	2,891	308	11.9	3,430	344	11.1
東京		133	−12	−8.3	2,074	195	10.4	27,969	−110	−0.4	30,176	73	0.2
	茨城	80	−11	−12.1	580	3	0.5	5,502	165	3.1	6,162	157	2.6
	栃木	66	7	11.9	488	−44	−8.3	3,494	139	4.1	4,048	102	2.6
関	群馬	47	1	2.2	228	9	4.1	8,820	26	0.3	9,095	36	0.4
	埼玉	122	13	11.9	1,788	0	0.0	13,709	−225	−1.6	15,619	−212	−1.3
	千葉	121	−8	−6.2	1,277	−123	−8.8	11,219	161	1.5	12,617	30	0.2
	神奈川	137	28	25.7	1,296	107	9.0	19,891	439	2.3	21,324	574	2.8
	新潟	55	1	1.9	502	−22	−4.2	1,957	−136	−6.5	2,514	−157	−5.9
東	山梨	19	−8	−29.6	187	−33	−15.0	1,808	42	2.4	2,014	1	0.0
	長野	41	−15	−26.8	481	−14	−2.8	3,960	−459	−10.4	4,482	−488	−9.8
	静岡	70	−16	−18.6	771	2	0.3	15,670	−916	−5.5	16,511	−930	−5.3
	富山	30	9	42.9	242	0	0.0	1,654	59	3.7	1,926	68	3.7
中	石川	29	−1	−3.3	269	60	28.7	1,581	28	1.8	1,879	87	4.9
	福井	20	−3	−13.0	194	−5	−2.5	754	12	1.6	968	4	0.4
	岐阜	55	−12	−17.9	393	62	18.7	2,408	−29	−1.2	2,856	21	0.7
部	愛知	112	−27	−19.4	730	−8	−1.1	23,951	322	1.4	24,793	287	1.2
	三重	54	9	20.0	427	−2	−0.5	2,049	−201	−8.9	2,530	−194	−7.1
	滋賀	52	24	85.7	316	−39	−11.0	2,414	−6	−0.2	2,782	−21	−0.7
近	京都	49	−2	−3.9	813	34	4.4	2,724	−191	−6.6	3,586	−159	−4.2
	大阪	119	−7	−5.6	3,028	200	7.1	21,909	83	0.4	25,056	276	1.1
	兵庫	96	−8	−7.7	809	−109	−11.9	13,553	−976	−6.7	14,458	−1,093	−7.0
畿	奈良	25	2	8.7	378	27	7.7	2,241	165	7.9	2,644	194	7.9
	和歌山	31	−3	−8.8	284	13	4.8	964	−20	−2.0	1,279	−10	−0.8
中	鳥取	17	4	30.8	98	−16	−14.0	433	−62	−12.5	548	−74	−11.9
	島根	17	8	88.9	150	−11	−6.8	521	−1	−0.2	688	−4	−0.6
	岡山	41	−17	−29.3	558	−6	−1.1	4,082	−165	−3.9	4,681	−188	−3.9
	広島	55	−11	−16.7	735	−35	−4.5	3,470	−97	−2.7	4,260	−143	−3.2
国	山口	29	−22	−43.1	400	−24	−5.7	1,851	174	10.4	2,280	128	5.9
四	徳島	18	−11	−37.9	253	−5	−1.9	1,624	94	6.1	1,895	78	4.3
	香川	20	−10	−33.3	264	12	4.8	2,365	−296	−11.1	2,649	−294	−10.0
	愛媛	46	−3	−6.1	465	21	4.7	1,566	−15	−0.9	2,077	3	0.1
国	高知	25	4	19.0	194	7	3.7	611	−79	−11.4	830	−68	−7.6
	福岡	85	−5	−5.6	581	−68	−10.5	16,702	−1,032	−5.8	17,368	−1,105	−6.0
九	佐賀	20	−4	−16.7	108	−6	−5.3	2,236	−249	−10.0	2,364	−259	−9.9
	長崎	29	4	16.0	288	0	0.0	2,134	31	1.5	2,451	35	1.4
	熊本	40	−13	−24.5	433	−14	−3.1	2,474	29	1.2	2,947	2	0.1
	大分	39	12	44.4	227	24	11.8	1,727	−168	−8.9	1,993	−132	−6.2
	宮崎	34	−5	−12.8	198	−16	−7.5	2,245	−205	−8.4	2,477	−226	−8.4
州	鹿児島	43	−9	−17.3	348	−19	−5.2	2,040	−412	−16.8	2,431	−440	−15.3
	沖縄	40	−3	−7.0	371	−21	−5.4	2,398	−42	−1.7	2,809	−66	−2.3
合計		2,495	−103	−4.0	26,145	235	0.9	258,383	−4,004	−1.5	287,023	−3,872	−1.3

付録２．事業用自動車の第１当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

第1当事者種別 / 都道府県		事業用										事業用合計
		乗用車				貨物車						
		バス	マイクロバス	ハイタク	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	トレーラ	
北	札幌	34	1	370	405	106	39	31	15	191	42	596
	函館	4	0	32	36	7	0	0	2	9	2	45
海	旭川	4	1	21	26	8	6	2	1	17	2	43
	釧路	1	0	20	21	13	1	1	1	16	5	37
道	北見	2	0	1	3	5	1	2	0	8	4	11
	計	45	2	444	491	139	47	36	19	241	55	732
	青森	10	0	44	54	26	7	9	2	44	3	98
東	岩手	5	1	21	27	15	4	3	0	22	2	49
	宮城	8	0	123	131	45	22	15	3	85	5	216
	秋田	1	0	13	14	9	4	2	0	15	1	29
北	山形	3	0	16	19	24	12	8	2	46	5	65
	福島	6	1	35	42	35	12	7	0	54	4	96
東京		197	14	2,523	2,734	252	214	367	98	931	99	3,665
	茨城	11	2	41	54	95	57	29	6	187	18	241
	栃木	5	2	17	24	38	34	17	2	91	7	115
関	群馬	9	1	43	53	106	45	29	12	192	23	245
	埼玉	31	6	232	269	241	172	175	37	625	45	894
	千葉	48	4	245	297	165	133	103	21	422	39	719
	神奈川	117	3	705	825	284	167	198	32	681	56	1,506
	新潟	7	0	24	31	28	13	8	1	50	5	81
東	山梨	2	0	16	18	19	14	10	2	45	3	63
	長野	5	2	42	49	50	25	15	3	93	6	142
	静岡	20	4	171	195	221	109	58	14	402	37	597
	富山	7	0	10	17	16	14	5	1	36	3	53
中	石川	11	0	28	39	16	12	5	2	35	1	74
	福井	3	0	9	12	18	9	5	1	33	4	45
	岐阜	10	2	10	22	44	33	7	2	86	5	108
部	愛知	43	3	397	443	368	243	131	40	782	60	1,225
	三重	2	0	15	17	59	24	8	3	94	11	111
	滋賀	9	0	21	30	56	22	10	6	94	10	124
近	京都	63	3	166	232	29	23	30	10	92	3	324
	大阪	73	11	1,150	1,234	399	275	262	76	1,012	73	2,246
	兵庫	57	6	330	393	222	128	89	9	448	48	841
畿	奈良	2	0	16	18	30	13	13	3	59	3	77
	和歌山	4	0	13	17	11	5	4	0	20	3	37
中	鳥取	2	0	3	5	5	2	2	0	9	0	14
	島根	0	0	11	11	6	1	5	0	12	0	23
	岡山	6	0	43	49	82	32	15	2	131	15	180
	広島	16	1	129	146	72	34	14	6	126	11	272
国	山口	7	0	41	48	51	17	8	1	77	8	125
四	徳島	0	1	15	16	22	8	8	5	43	1	59
	香川	2	0	42	44	25	6	11	0	42	3	86
	愛媛	3	0	35	38	28	9	11	2	50	4	88
国	高知	1	1	12	14	4	1	3	1	9	1	23
	福岡	43	2	653	698	232	114	71	7	424	19	1,122
九	佐賀	4	0	32	36	36	17	5	1	59	8	95
	長崎	20	0	79	99	18	5	6	1	30	3	129
	熊本	8	0	57	65	32	14	15	2	63	7	128
	大分	1	0	40	41	24	6	9	1	40	7	81
	宮崎	5	2	37	44	20	8	8	5	41	9	85
州	鹿児島	6	0	42	48	25	10	9	0	44	3	92
	沖縄	14	0	141	155	12	2	2	2	18	1	173
合計		952	74	8,332	9,358	3,754	2,178	1,860	443	8,235	737	17,593

※　軽自動車及びミニカーを除く。

※　バスは、乗車定員30人以上、マイクロバスは、乗車定員11以上30人未満、ハイタクは、ミニバン・セダン等。

※　トレーラは、貨物車（大型、中型、準中型及び普通）の内数。

付録３．事業用自動車の第１当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

第1当事者種別 / 法令違反			事業用 乗用車 バス	マイクロバス	ハイタク	小計	事業用 貨物車 大型	中型	準中型	普通	小計	トレーラ	事業用合計
車両の運転者	信号無視		19	3	256	278	144	94	63	10	311	32	589
	通行区分		4	－	22	26	27	12	11	－	50	8	76
	最高速度		1	－	2	3	10	3	－	－	13	3	16
	横断転回後退		3	1	109	113	24	11	24	6	65	4	178
	車間距離不保持		4	－	16	20	28	22	6	1	57	4	77
	追越し		4	－	10	14	23	14	8	1	46	6	60
	踏切不停止		－	－	－	－	1	－	－	－	1	1	1
	右折		4	1	20	25	9	6	6	1	22	3	47
	左折		2	－	44	46	31	14	9	2	56	5	102
	環状交差点違反		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	優先通行妨害		5	－	192	197	30	19	30	13	92	7	289
	交差点安全進行		37	2	886	925	155	94	122	34	405	34	1,330
	歩行者妨害等		25	2	477	504	95	49	30	13	187	16	691
	徐行		1	－	48	49	2	3	4	3	12	－	61
	一時不停止		2	－	325	327	34	29	36	14	113	5	440
	整備不良		－	－	－	－	12	2	－	1	15	2	15
	酒酔い		－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	1
	過労運転		2	－	14	16	6	5	8	2	21	2	37
	薬物運転		1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1
	安全運転義務	運転操作	156	11	516	683	247	166	83	28	524	42	1,207
		前方不注意 漫然	31	6	395	432	360	323	221	42	946	64	1,378
		前方不注意 脇見	48	12	677	737	545	379	330	55	1,309	100	2,046
		動静不注視	115	10	545	670	506	296	221	47	1,070	98	1,740
		安全不確認	292	17	3,267	3,576	1,208	535	552	152	2,447	241	6,023
		安全速度	4	2	24	30	40	8	4	3	55	7	85
		その他	125	4	120	249	57	38	34	4	133	12	382
	その他の違反		67	3	358	428	151	55	57	11	274	38	702
	不明		－	－	8	8	9	1	1	－	11	3	19
合計			952	74	8,332	9,358	3,754	2,178	1,860	443	8,235	737	17,593

※　軽自動車及びミニカーを除く。

※　バスは、乗車定員30人以上、マイクロバスは、乗車定員11以上30人未満、ハイタクは、ミニバン・セダン等。

※　トレーラは、貨物車（大型、中型、準中型及び普通）の内数。

付録４．事業用自動車の第１当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和７年）

（件）

運輸支局等 ＼ 区分		死亡				重傷				軽傷				合計		
		バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック
北海道	札幌	1	0	5	6	5	29	21	55	30	327	141	498	36	356	167
	函館	0	0	3	3	0	2	1	3	4	28	11	43	4	30	15
	室蘭	0	0	1	1	0	0	5	5	2	12	22	36	2	12	28
	帯広	1	0	0	1	0	2	3	5	0	8	6	14	1	10	9
	釧路	0	0	0	0	0	0	4	4	0	10	7	17	0	10	11
	北見	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	3	5	1	1	5
	旭川	0	0	0	0	1	1	3	5	2	20	16	38	3	21	19
	小計	2	0	10	12	6	34	38	78	39	406	206	651	47	440	254
東北	宮城	0	1	2	3	2	17	6	25	6	104	83	193	8	122	91
	福島	0	0	1	1	1	6	18	25	5	26	52	83	6	32	71
	岩手	0	0	3	3	0	3	4	7	5	18	30	53	5	21	37
	青森	0	0	3	3	2	1	8	11	8	43	44	95	10	44	55
	山形	0	0	2	2	0	1	7	8	2	16	34	52	2	17	43
	秋田	0	0	1	1	1	2	4	7	0	11	16	27	1	13	21
	小計	0	1	12	13	6	30	47	83	26	218	259	503	32	249	318
北陸信越	新潟	0	0	6	6	1	2	6	9	6	20	42	68	7	22	54
	長野	0	0	2	2	1	5	6	12	8	36	76	120	9	41	84
	石川	0	1	1	2	4	2	4	10	9	25	41	75	13	28	46
	富山	0	0	2	2	1	0	5	6	6	10	37	53	7	10	44
	小計	0	1	11	12	7	9	21	37	29	91	196	316	36	101	228
関東	東京	0	5	8	13	14	184	67	265	187	2,317	585	3,089	201	2,506	660
	神奈川	2	3	13	18	9	32	31	72	105	643	498	1,246	116	678	542
	千葉	1	2	9	12	10	32	42	84	54	218	407	679	65	252	458
	埼玉	1	2	13	16	10	26	71	107	34	192	651	877	45	220	735
	茨城	0	0	5	5	0	6	32	38	13	36	216	265	13	42	253
	群馬	0	0	5	5	0	3	14	17	8	39	189	236	8	42	208
	栃木	0	0	1	1	1	2	15	18	6	15	79	100	7	17	95
	山梨	0	0	0	0	0	1	5	6	1	14	47	62	1	15	52
	小計	4	12	54	70	44	286	277	607	408	3,474	2,672	6,554	456	3,772	3,003
中部	愛知	0	0	14	14	1	8	26	35	42	382	665	1,089	43	390	705
	静岡	0	1	8	9	0	5	36	41	22	162	318	502	22	168	362
	岐阜	0	0	2	2	4	3	9	16	8	9	100	117	12	12	111
	三重	0	0	3	3	0	1	13	14	3	14	80	97	3	15	96
	福井	0	1	2	3	0	2	8	10	2	6	22	30	2	9	32
	小計	0	2	29	31	5	19	92	116	77	573	1,185	1,835	82	594	1,306
近畿	大阪	2	1	15	18	18	119	100	237	61	1,019	848	1,928	81	1,139	963
	京都	0	0	2	2	8	34	16	58	52	131	155	338	60	165	173
	兵庫	0	1	6	7	11	17	28	56	52	310	348	710	63	328	382
	滋賀	0	1	3	4	1	2	8	11	5	16	52	73	6	19	63
	奈良	0	0	2	2	0	1	11	12	3	13	65	81	3	14	78
	和歌山	0	0	0	0	0	2	6	8	3	12	43	58	3	14	49
	小計	2	3	28	33	38	175	169	382	176	1,501	1,511	3,188	216	1,679	1,708
中国	広島	0	1	5	6	4	20	20	44	14	108	107	229	18	129	132
	鳥取	0	0	0	0	0	0	3	3	1	2	12	15	1	2	15
	島根	0	0	0	0	0	1	3	4	1	10	9	20	1	11	12
	岡山	0	0	5	5	2	2	19	23	5	41	109	155	7	43	133
	山口	0	1	0	1	1	12	7	20	6	29	36	71	7	42	43
	小計	0	2	10	12	7	35	52	94	27	190	273	490	34	227	335
四国	香川	0	0	3	3	1	6	6	13	4	36	62	102	5	42	71
	徳島	0	1	0	1	0	2	4	6	1	13	41	55	1	16	45
	愛媛	0	0	3	3	1	6	12	19	1	29	52	82	2	35	67
	高知	0	0	0	0	0	2	2	4	2	10	9	21	2	12	11
	小計	0	1	6	7	2	16	24	42	8	88	164	260	10	105	194
九州	福岡	0	2	8	10	4	24	25	53	40	627	402	1,069	44	653	435
	佐賀	0	0	4	4	1	1	5	7	2	28	55	85	3	29	64
	長崎	0	0	1	1	3	8	4	15	16	71	38	125	19	79	43
	熊本	1	0	4	5	1	8	3	12	7	49	69	125	9	57	76
	大分	0	2	3	5	0	5	6	11	1	32	43	76	1	39	52
	宮崎	0	0	4	4	2	1	6	9	4	36	38	78	6	37	48
	鹿児島	0	0	0	0	2	7	6	15	5	35	53	93	7	42	59
	小計	1	4	24	29	13	54	55	122	75	878	698	1,651	89	936	777
沖縄		0	2	1	3	2	23	0	25	12	116	16	144	14	141	17
不明		0	0	3	3	3	7	10	20	7	81	82	170	10	88	95
合計		9	28	188	225	133	688	785	1,606	884	7,616	7,262	15,762	1,026	8,332	8,235

※　軽自動車及びミニカーを除く。

※　バスは、バス及びマイクロバス、ハイタクは、ミニバン・セダン等、トラックは、貨物車。

付録５．事業用自動車の第１当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和７年）

（人）

区分 / 運輸支局等		死亡				重傷				軽傷				合計		
		バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック
北海道	札幌	1	0	5	6	6	30	22	58	37	386	164	587	44	416	191
	函館	0	0	3	3	0	2	1	3	4	35	19	58	4	37	23
	室蘭	0	0	1	1	0	0	5	5	2	16	24	42	2	16	30
	帯広	1	0	0	1	0	3	3	6	0	8	10	18	1	11	13
	釧路	0	0	0	0	0	0	4	4	0	12	9	21	0	12	13
	北見	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	3	5	1	1	5
	旭川	0	0	0	0	1	1	3	5	2	23	19	44	3	24	22
	小計	2	0	10	12	7	36	39	82	46	481	248	775	55	517	297
東北	宮城	0	1	2	3	2	19	7	28	8	135	110	253	10	155	119
	福島	0	0	1	1	1	7	19	27	9	31	71	111	10	38	91
	岩手	0	0	3	3	0	4	5	9	7	19	45	71	7	23	53
	青森	0	0	3	3	2	1	11	14	8	53	57	118	10	54	71
	山形	0	0	2	2	0	1	7	8	2	17	42	61	2	18	51
	秋田	0	0	1	1	1	2	5	8	0	12	19	31	1	14	25
	小計	0	1	12	13	6	34	54	94	34	267	344	645	40	302	410
北陸信越	新潟	0	0	7	7	1	2	10	13	7	22	59	88	8	24	76
	長野	0	0	2	2	1	6	6	13	8	42	110	160	9	48	118
	石川	0	1	1	2	4	2	4	10	10	28	51	89	14	31	56
	富山	0	0	2	2	1	0	6	7	6	19	50	75	7	19	58
	小計	0	1	12	13	7	10	26	43	31	111	270	412	38	122	308
関東	東京	0	5	8	13	16	185	68	269	230	2,567	724	3,521	246	2,757	800
	神奈川	2	3	13	18	9	32	36	77	116	716	609	1,441	127	751	658
	千葉	1	2	9	12	10	33	43	86	67	259	529	855	78	294	581
	埼玉	1	2	14	17	14	26	75	115	66	217	834	1,117	81	245	923
	茨城	0	0	5	5	0	6	37	43	14	40	307	361	14	46	349
	群馬	0	0	5	5	0	3	16	19	9	47	258	314	9	50	279
	栃木	0	0	1	1	1	2	16	19	6	18	112	136	7	20	129
	山梨	0	0	0	0	0	1	5	6	1	17	56	74	1	18	61
	小計	4	12	55	71	50	288	296	634	509	3,881	3,429	7,819	563	4,181	3,780
中部	愛知	0	0	14	14	1	8	28	37	50	441	854	1,345	51	449	896
	静岡	0	1	8	9	0	5	39	44	26	205	425	656	26	211	472
	岐阜	0	0	2	2	4	3	11	18	13	11	136	160	17	14	149
	三重	0	0	3	3	0	1	14	15	4	15	109	128	4	16	126
	福井	0	1	2	3	0	2	10	12	2	7	31	40	2	10	43
	小計	0	2	29	31	5	19	102	126	95	679	1,555	2,329	100	700	1,686
近畿	大阪	2	1	15	18	18	120	107	245	76	1,161	1,140	2,377	96	1,282	1,262
	京都	0	0	2	2	8	34	16	58	60	144	196	400	68	178	214
	兵庫	0	1	6	7	11	17	28	56	61	361	450	872	72	379	484
	滋賀	0	1	3	4	1	2	9	12	5	21	65	91	6	24	77
	奈良	0	0	2	2	0	1	12	13	5	14	92	111	5	15	106
	和歌山	0	0	0	0	0	2	6	8	3	15	60	78	3	17	66
	小計	2	3	28	33	38	176	178	392	210	1,716	2,003	3,929	250	1,895	2,209
中国	広島	0	1	5	6	4	20	20	44	18	125	146	289	22	146	171
	鳥取	0	0	0	0	0	0	3	3	1	2	13	16	1	2	16
	島根	0	0	0	0	0	1	3	4	1	10	13	24	1	11	16
	岡山	0	0	5	5	2	2	20	24	6	49	133	188	8	51	158
	山口	0	1	0	1	2	12	8	22	11	40	44	95	13	53	52
	小計	0	2	10	12	8	35	54	97	37	226	349	612	45	263	413
四国	香川	0	0	3	3	1	11	7	19	6	46	79	131	7	57	89
	徳島	0	1	0	1	0	2	6	8	2	18	47	67	2	21	53
	愛媛	0	0	3	3	1	6	12	19	1	32	62	95	2	38	77
	高知	0	0	0	0	0	2	2	4	2	11	10	23	2	13	12
	小計	0	1	6	7	2	21	27	50	11	107	198	316	13	129	231
九州	福岡	0	2	8	10	4	25	28	57	52	774	542	1,368	56	801	578
	佐賀	0	0	4	4	1	1	5	7	2	32	72	106	3	33	81
	長崎	0	0	1	1	3	10	6	19	19	92	47	158	22	102	54
	熊本	1	0	5	6	1	8	3	12	8	61	94	163	10	69	102
	大分	0	2	3	5	0	5	7	12	3	33	63	99	3	40	73
	宮崎	0	0	4	4	2	1	6	9	4	39	53	96	6	40	63
	鹿児島	0	0	0	0	2	7	6	15	9	41	69	119	11	48	75
	小計	1	4	25	30	13	57	61	131	97	1,072	940	2,109	111	1,133	1,026
沖縄		0	2	1	3	2	24	0	26	13	134	22	169	15	160	23
不明		0	0	3	3	3	7	10	20	11	101	100	212	14	108	113
合計		9	28	191	228	141	707	847	1,695	1,094	8,775	9,458	19,327	1,244	9,510	10,496

※　軽自動車及びミニカーを除く。

※　バスは、バス及びマイクロバス、ハイタクは、ミニバン・セダン等、トラックは、貨物車。

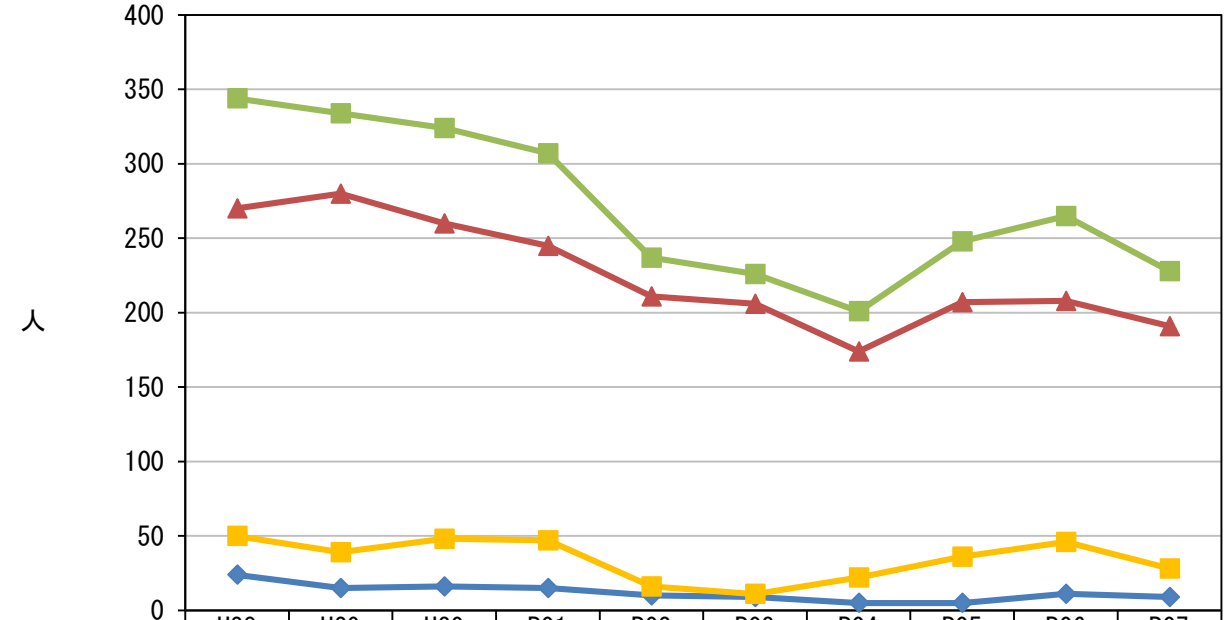
※　死傷者数とは、事業用自動車が第１当事者となった事故における全当事者数をいう。

付録６．交通事故発生状況の推移（平成10-令和７年）

事故状況 / 年	全体			貨物自動車					
	事故件数（件）	死者数（人）	負傷者数（人）	事故件数（件）		死者数(人)		負傷者数(人)	
				事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	自家用
平成10年	**803,882**	**9,214**	**990,676**	28,086	77,580	728	902	36,957	94,516
平成11年	**850,371**	**9,012**	**1,050,399**	29,721	80,294	715	896	39,630	98,544
平成12年	**931,950**	**9,073**	**1,155,707**	32,953	84,938	763	801	43,960	104,756
平成13年	**947,253**	**8,757**	**1,181,039**	33,292	83,530	690	820	44,669	103,559
平成14年	**936,950**	**8,396**	**1,168,029**	32,162	79,297	688	735	43,138	98,481
平成15年	**948,281**	**7,768**	**1,181,681**	32,492	78,786	657	691	43,726	97,801
平成16年	**952,720**	**7,436**	**1,183,617**	32,403	76,464	637	622	43,460	94,962
平成17年	**934,346**	**6,937**	**1,157,113**	32,000	73,446	632	571	42,656	90,986
平成18年	**887,267**	**6,415**	**1,098,564**	30,328	68,005	557	519	40,328	84,300
平成19年	**832,704**	**5,796**	**1,034,652**	27,356	61,829	534	506	36,316	77,224
平成20年	**766,394**	**5,209**	**945,703**	24,222	55,315	428	430	31,852	68,608
平成21年	**737,637**	**4,979**	**911,215**	20,681	49,851	387	371	27,049	62,133
平成22年	**725,924**	**4,948**	**896,297**	21,049	48,747	402	412	27,897	60,605
平成23年	**692,084**	**4,691**	**854,613**	20,568	46,826	368	386	27,282	58,427
平成24年	**665,157**	**4,438**	**825,392**	19,474	43,978	389	316	25,739	55,825
平成25年	**629,033**	**4,388**	**781,492**	18,491	41,172	364	289	24,599	51,903
平成26年	**573,842**	**4,113**	**711,374**	17,801	37,502	340	328	23,662	47,720
平成27年	**536,899**	**4,117**	**666,023**	16,156	34,719	312	257	21,366	44,468
平成28年	**499,201**	**3,904**	**618,853**	14,600	32,197	270	277	19,165	41,186
平成29年	**472,165**	**3,694**	**580,850**	14,217	30,290	280	236	18,611	38,239
平成30年	**430,601**	**3,532**	**525,846**	13,428	28,117	260	251	17,508	35,278
令和元年	**381,237**	**3,215**	**461,775**	11,629	24,950	245	223	15,038	31,237
令和２年	**309,178**	**2,839**	**369,476**	9,449	20,255	211	219	11,872	24,923
令和３年	**305,196**	**2,636**	**362,131**	9,415	20,028	206	211	11,796	24,688
令和４年	**300,839**	**2,610**	**356,601**	9,371	19,543	174	211	11,927	24,018
令和５年	**307,930**	**2,678**	**365,595**	9,181	19,762	207	215	11,743	24,370
令和６年	**290,895**	**2,663**	**344,395**	8,619	18,515	208	167	10,705	22,787
令和７年	**287,023**	**2,547**	**338,508**	8,235	18,020	191	191	10,305	22,152

※　貨物自動車は、軽自動車を除く。

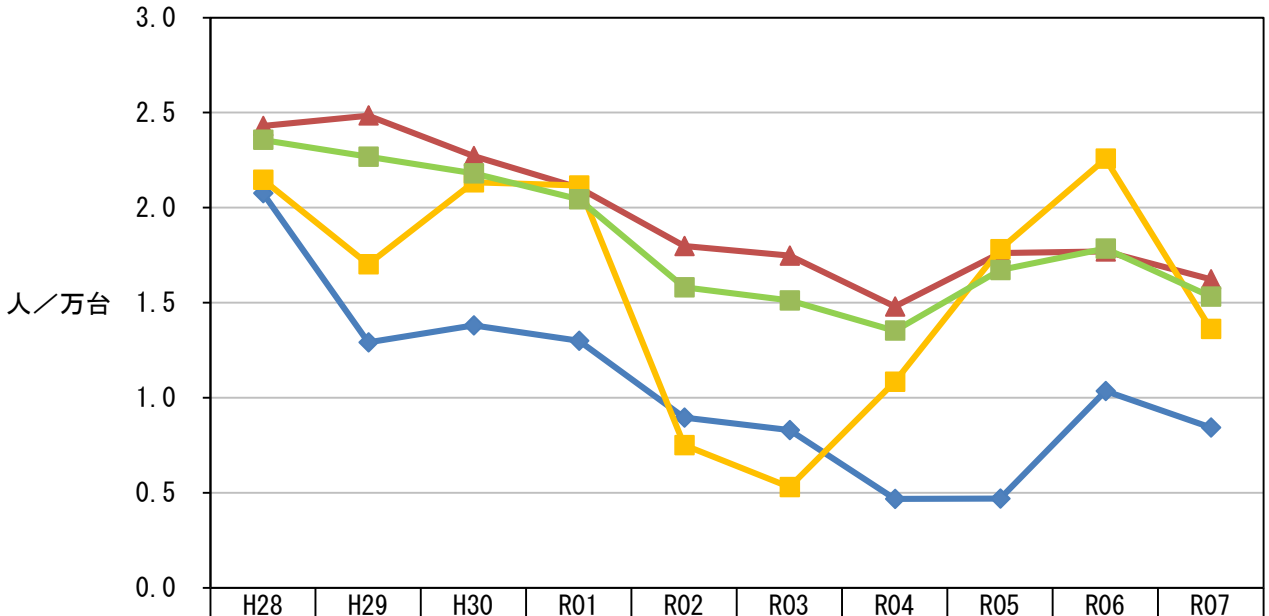
付録７．事業用自動車の業態別死者数の推移（平成28-令和７年）



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
トラック	270	280	260	245	211	206	174	207	208	191
バス	24	15	16	15	10	9	5	5	11	9
ハイタク	50	39	48	47	16	11	22	36	46	28
合計	344	334	324	307	237	226	201	248	265	228

※　軽自動車及びミニカーを除く。

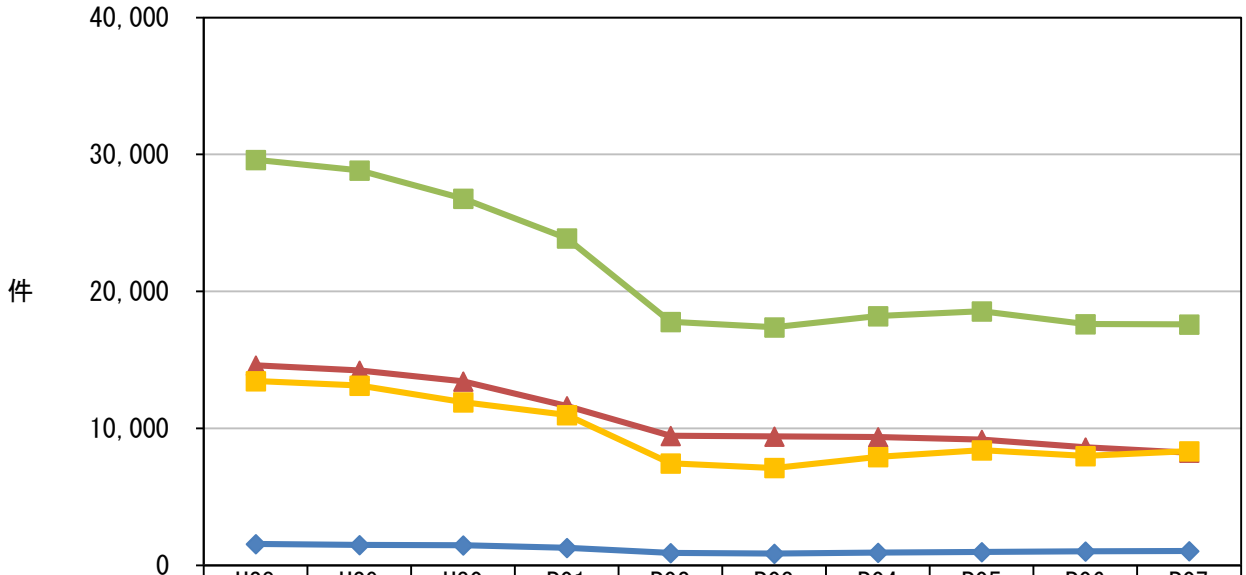
付録８．事業用自動車の業態別車両１万台当たりの死者数の推移（平成28-令和７年）



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
トラック	2.4	2.5	2.3	2.1	1.8	1.7	1.5	1.8	1.8	1.6
バス	2.1	1.3	1.4	1.3	0.9	0.8	0.5	0.5	1.0	0.8
ハイタク	2.1	1.7	2.1	2.1	0.8	0.5	1.1	1.8	2.3	1.4
合計	2.4	2.3	2.2	2.0	1.6	1.5	1.4	1.7	1.8	1.5

※　軽自動車及びミニカーを除く。
※　算出には、（一財）自動車検査登録情報協会の「自動車保有車両数（令和７年12月末現在）」を使用した。

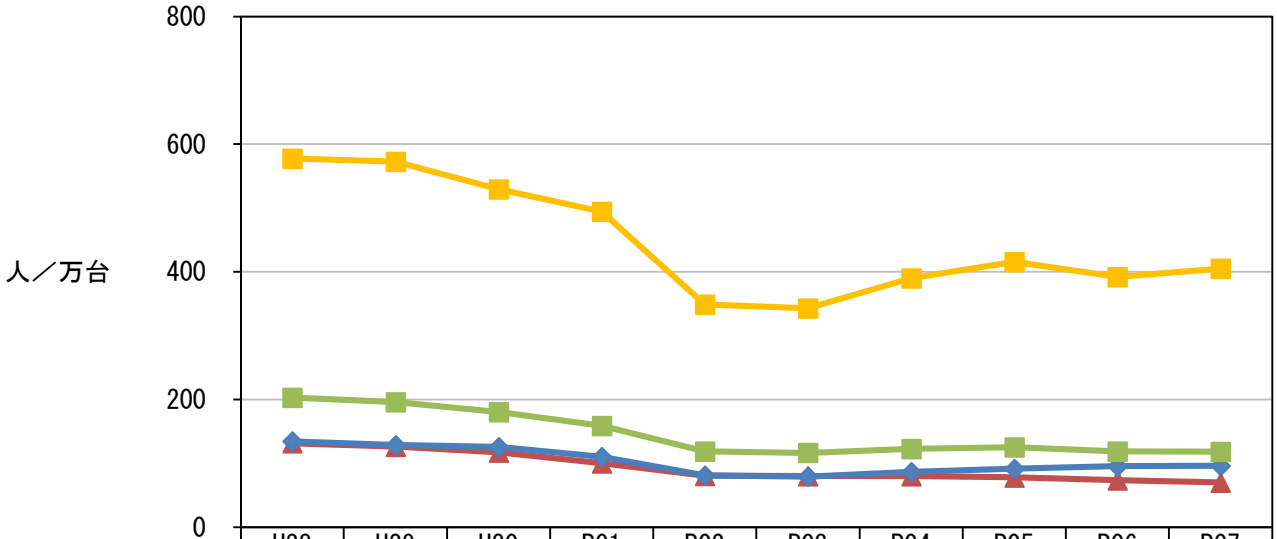
付録９．事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
トラック	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619	8,235
バス	1,556	1,492	1,454	1,269	902	860	921	974	1,015	1,026
ハイタク	13,460	13,129	11,907	10,975	7,434	7,113	7,919	8,395	7,983	8,332
合計	29,616	28,838	26,789	23,873	17,785	17,388	18,211	18,550	17,617	17,593

※　軽自動車及びミニカーを除く。

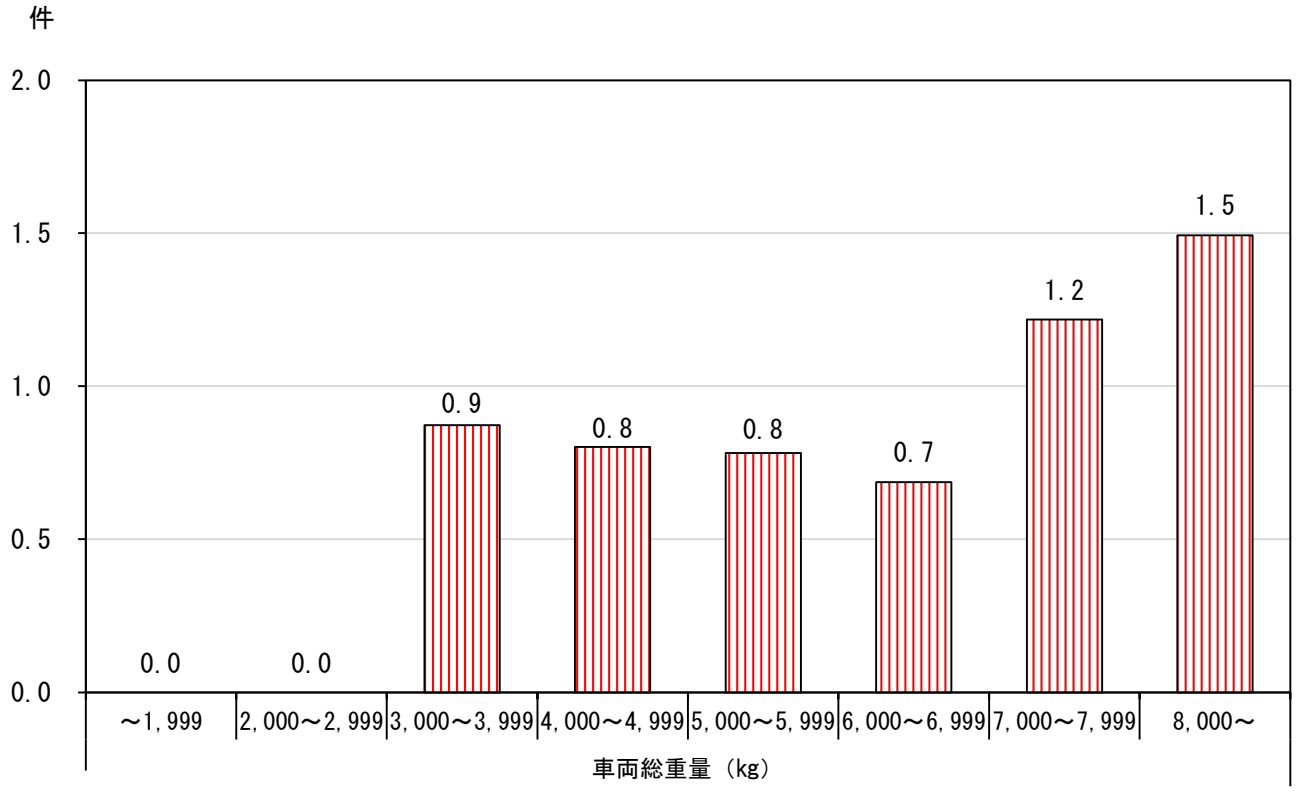
付録10．事業用自動車の業態別車両１万台当たりの死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）



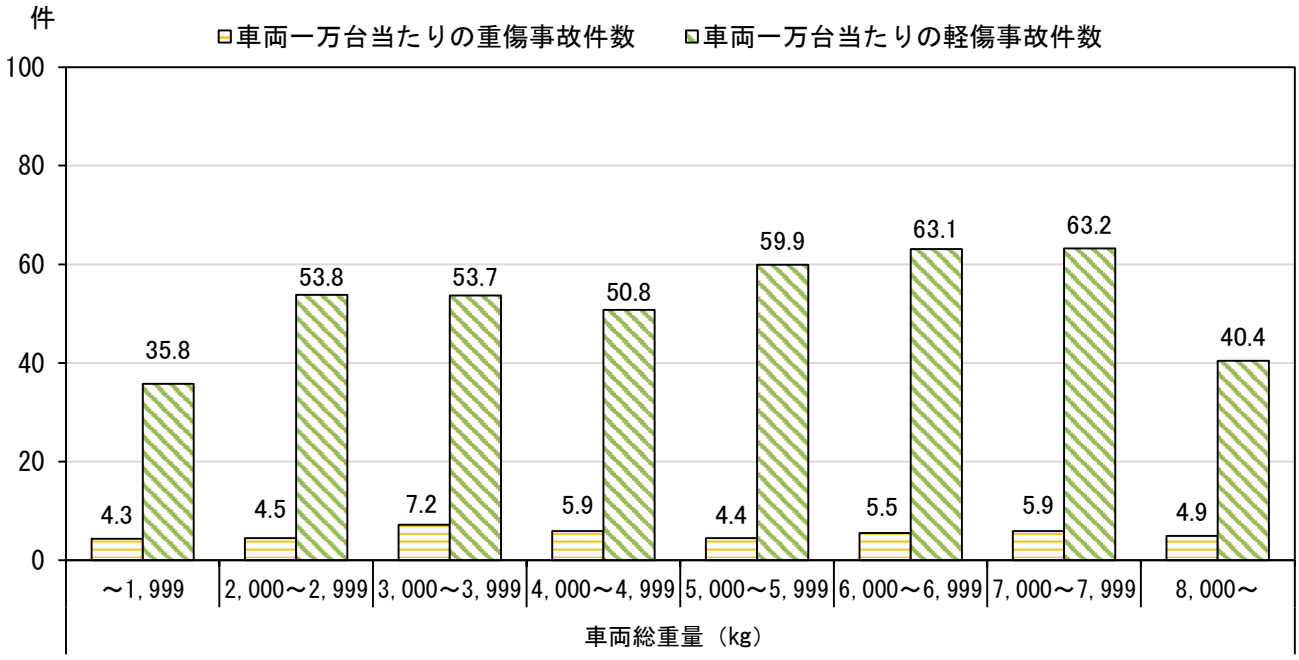
	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
トラック	131.4	126.2	117.3	99.9	80.5	79.9	79.7	78.1	73.3	70.0
バス	134.6	128.5	125.4	109.9	80.8	79.3	86.3	91.5	95.6	96.2
ハイタク	577.8	572.8	529.2	494.3	348.8	342.8	390.2	415.4	391.8	405.1
合計	202.9	195.9	180.3	159.0	118.7	116.4	122.6	125.0	118.6	118.2

※　軽自動車及びミニカーを除く。
※　算出には、（一財）自動車検査登録情報協会の「自動車保有車両数（令和７年12月末現在）」を使用した。

付録11. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両１万台当たりの死亡事故件数（令和７年）



付録12. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両１万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和７年）



付録13. 事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成28-令和７年）

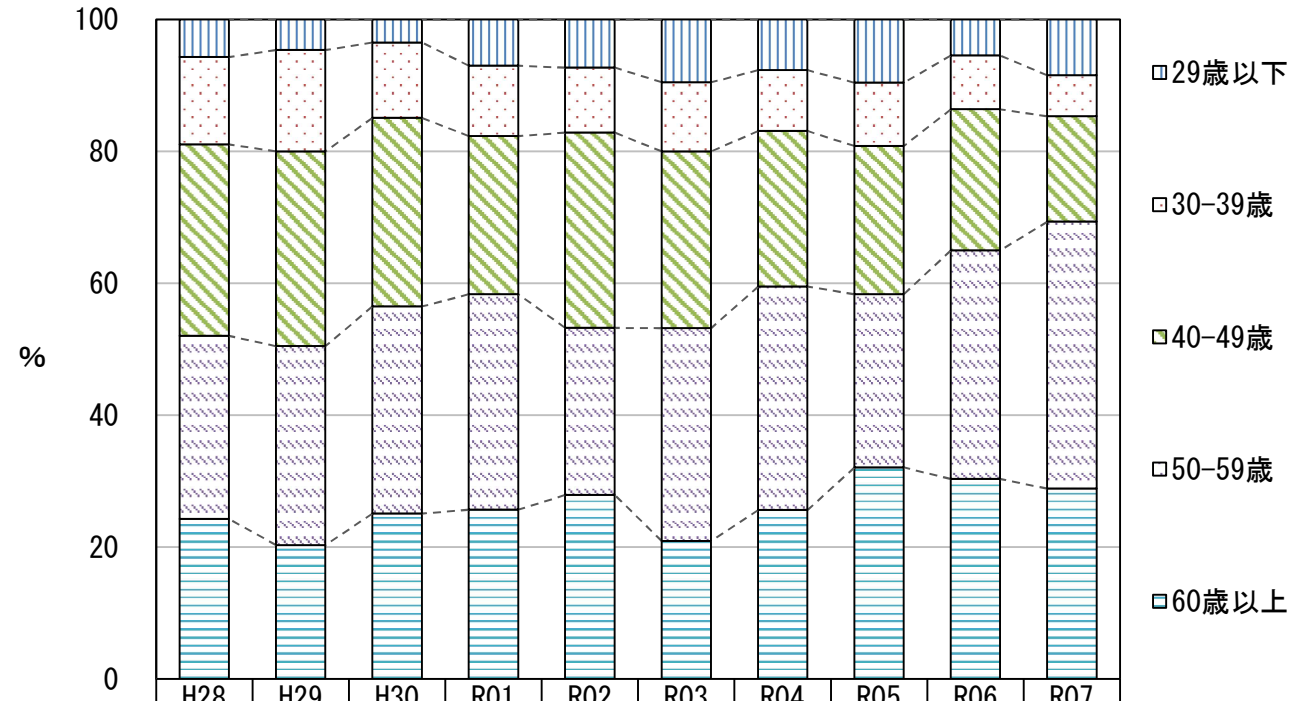
(1-1)　運転者年齢別死亡事故件数の推移（バス・ハイタク・トラック）

（件）

年＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H28	18	42	92	88	77	317
H29	15	50	96	98	66	325
H30	11	36	90	99	79	315
R01	21	32	72	98	77	300
R02	17	23	69	59	65	233
R03	21	23	59	71	46	220
R04	15	18	46	66	50	195
R05	23	23	54	63	77	240
R06	14	21	55	89	78	257
R07	19	14	36	91	65	225

※　軽自動車及びミニカーを除く。

(1-2)　運転者年齢別死亡事故件数の構成率の推移（バス・ハイタク・トラック）



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
29歳以下	5.7	4.6	3.5	7.0	7.3	9.5	7.7	9.6	5.4	8.4
30-39歳	13.2	15.4	11.4	10.7	9.9	10.5	9.2	9.6	8.2	6.2
40-49歳	29.0	29.5	28.6	24.0	29.6	26.8	23.6	22.5	21.4	16.0
50-59歳	27.8	30.2	31.4	32.7	25.3	32.3	33.8	26.3	34.6	40.4
60歳以上	24.3	20.3	25.1	25.7	27.9	20.9	25.6	32.1	30.4	28.9

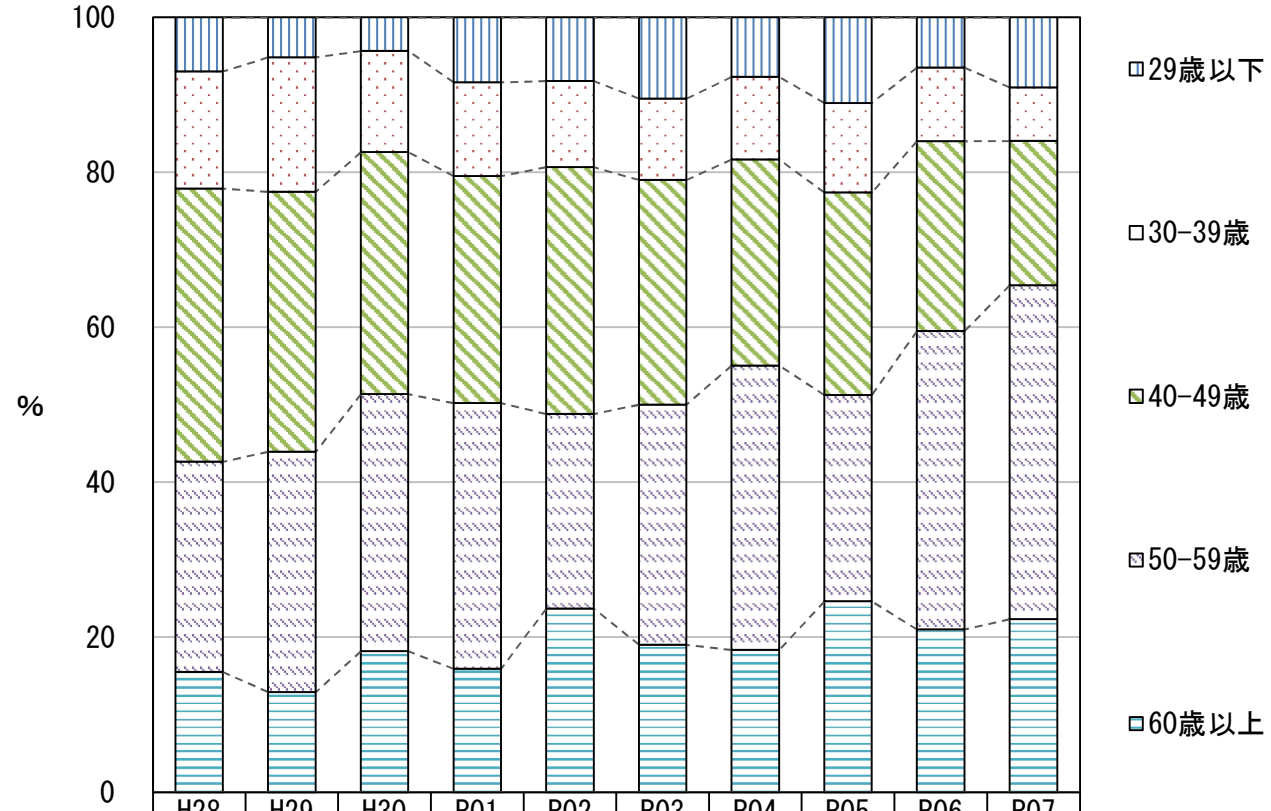
(2-1)　運転者年齢別死亡事故件数の推移（トラック）

（件）

運転者年齢 / 年	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H28	18	39	91	70	40	258
H29	14	47	91	84	35	271
H30	11	33	79	84	46	253
R01	20	29	70	82	38	239
R02	17	23	66	52	49	207
R03	21	21	58	62	38	200
R04	13	18	45	62	31	169
R05	22	23	52	53	49	199
R06	13	19	49	77	42	200
R07	17	13	35	81	42	188

※　軽自動車を除く。

(2-2)　運転者年齢別死亡事故件数の構成率の推移（トラック）



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
29歳以下	7.0	5.2	4.3	8.4	8.2	10.5	7.7	11.1	6.5	9.0
30-39歳	15.1	17.3	13.0	12.1	11.1	10.5	10.7	11.6	9.5	6.9
40-49歳	35.3	33.6	31.2	29.3	31.9	29.0	26.6	26.1	24.5	18.6
50-59歳	27.1	31.0	33.2	34.3	25.1	31.0	36.7	26.6	38.5	43.1
60歳以上	15.5	12.9	18.2	15.9	23.7	19.0	18.3	24.6	21.0	22.3

付録14. 事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成28-令和７年）

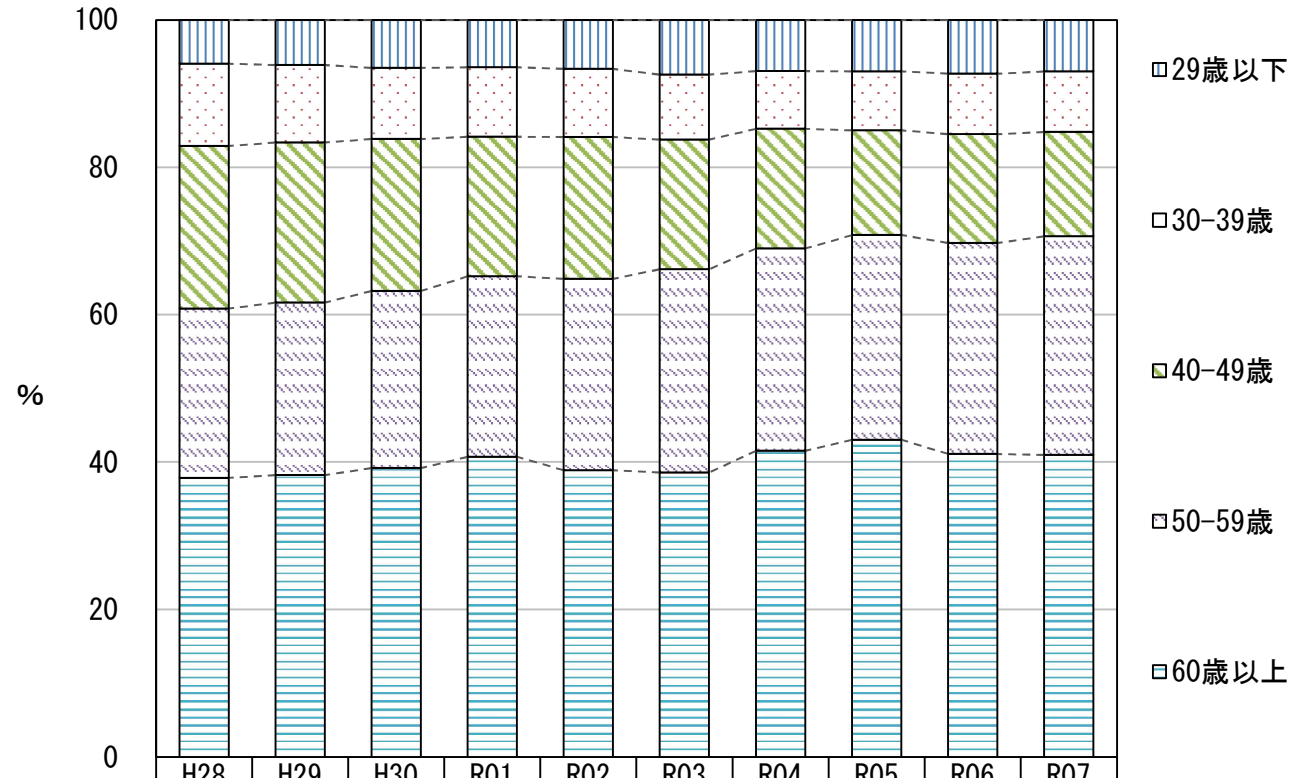
(1-1) 運転者年齢別死傷事故件数の推移（バス・ハイタク・トラック）

（件）

年＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H28	1,759	3,307	6,534	6,804	11,212	29,616
H29	1,764	3,035	6,258	6,758	11,023	28,838
H30	1,747	2,584	5,520	6,433	10,505	26,789
R01	1,535	2,253	4,514	5,853	9,718	23,873
R02	1,183	1,643	3,421	4,625	6,913	17,785
R03	1,291	1,534	3,058	4,794	6,711	17,388
R04	1,264	1,427	2,958	4,997	7,565	18,211
R05	1,295	1,486	2,633	5,154	7,982	18,550
R06	1,285	1,448	2,600	5,040	7,244	17,617
R07	1,225	1,449	2,491	5,220	7,208	17,593

※ 軽自動車及びミニカーを除く。

(1-2) 運転者年齢別死傷事故件数の構成率の推移（バス・ハイタク・トラック）



	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
29歳以下	5.9	6.1	6.5	6.4	6.7	7.4	6.9	7.0	7.3	7.0
30-39歳	11.2	10.5	9.6	9.4	9.2	8.8	7.8	8.0	8.2	8.2
40-49歳	22.1	21.7	20.6	18.9	19.2	17.6	16.2	14.2	14.8	14.2
50-59歳	23.0	23.4	24.0	24.5	26.0	27.6	27.4	27.8	28.6	29.7
60歳以上	37.9	38.2	39.2	40.7	38.9	38.6	41.5	43.0	41.1	41.0

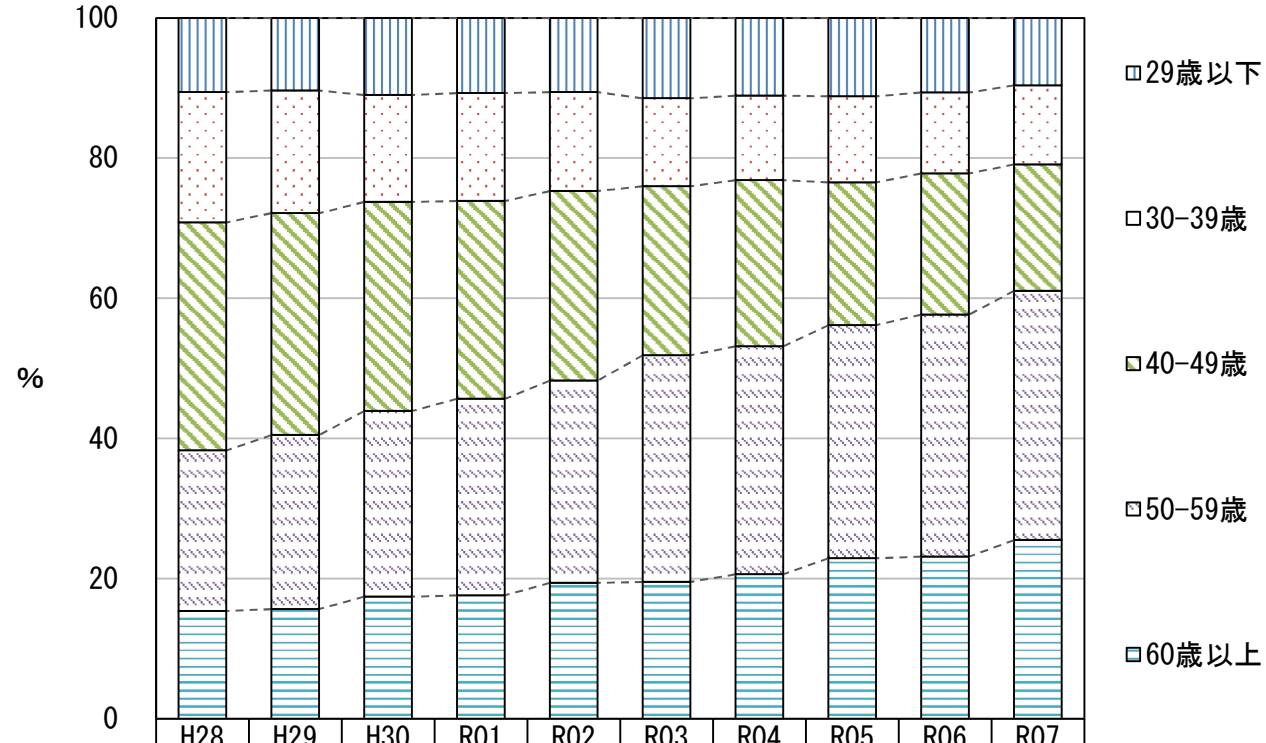
(2-1)　運転者年齢別死傷事故件数の推移（トラック）

（件）

運転者年齢 / 年	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H28	1,543	2,717	4,750	3,345	2,245	14,600
H29	1,473	2,487	4,501	3,535	2,221	14,217
H30	1,477	2,048	4,003	3,561	2,339	13,428
R01	1,247	1,790	3,281	3,266	2,045	11,629
R02	1,002	1,334	2,553	2,730	1,830	9,449
R03	1,080	1,179	2,272	3,046	1,838	9,415
R04	1,038	1,130	2,225	3,045	1,933	9,371
R05	1,026	1,127	1,873	3,053	2,102	9,181
R06	918	995	1,737	2,975	1,994	8,619
R07	792	929	1,485	2,929	2,100	8,235

※　軽自動車を除く

(2-2)　運転者年齢別死傷事故件数の構成率の推移（トラック）

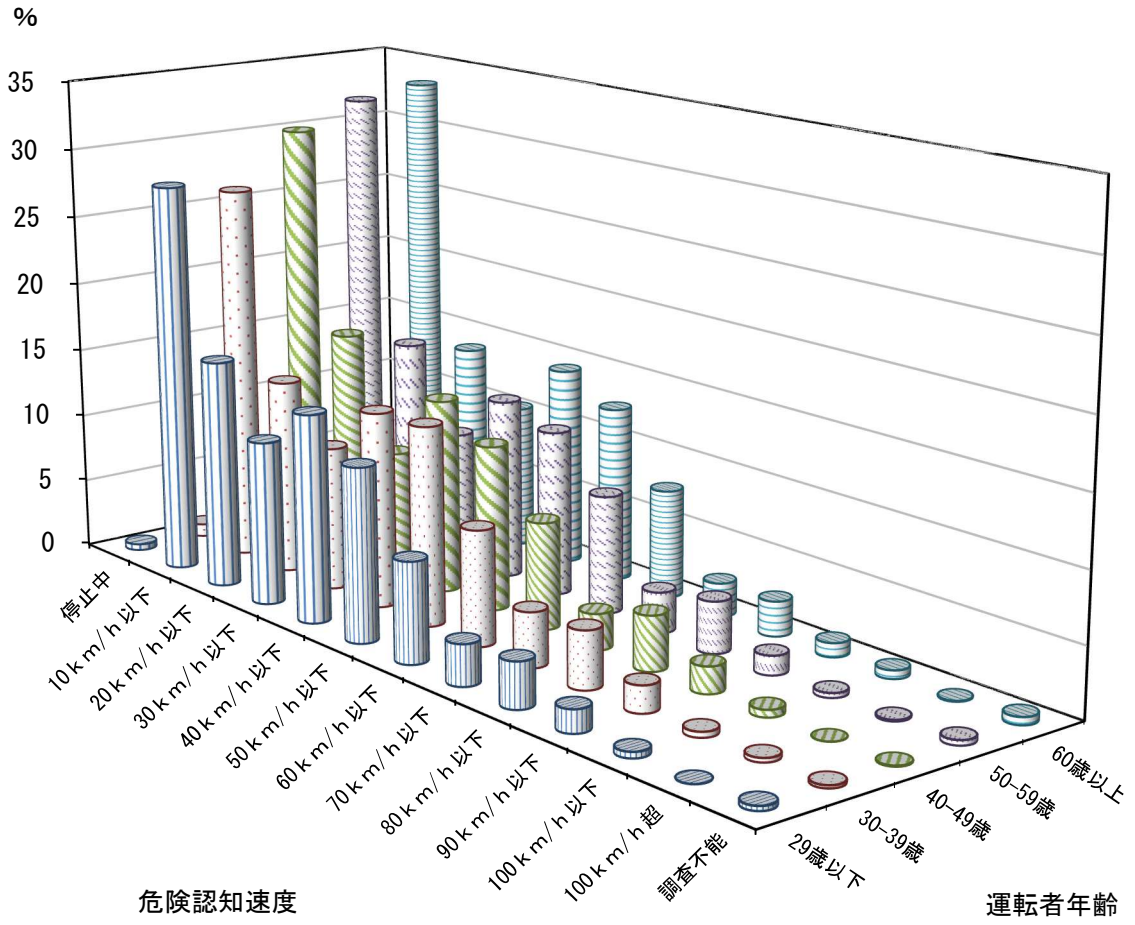


	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
29歳以下	10.6	10.4	11.0	10.7	10.6	11.5	11.1	11.2	10.7	9.6
30-39歳	18.6	17.5	15.3	15.4	14.1	12.5	12.1	12.3	11.5	11.3
40-49歳	32.5	31.7	29.8	28.2	27.0	24.1	23.7	20.4	20.2	18.0
50-59歳	22.9	24.9	26.5	28.1	28.9	32.4	32.5	33.3	34.5	35.6
60歳以上	15.4	15.6	17.4	17.6	19.4	19.5	20.6	22.9	23.1	25.5

付録15. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

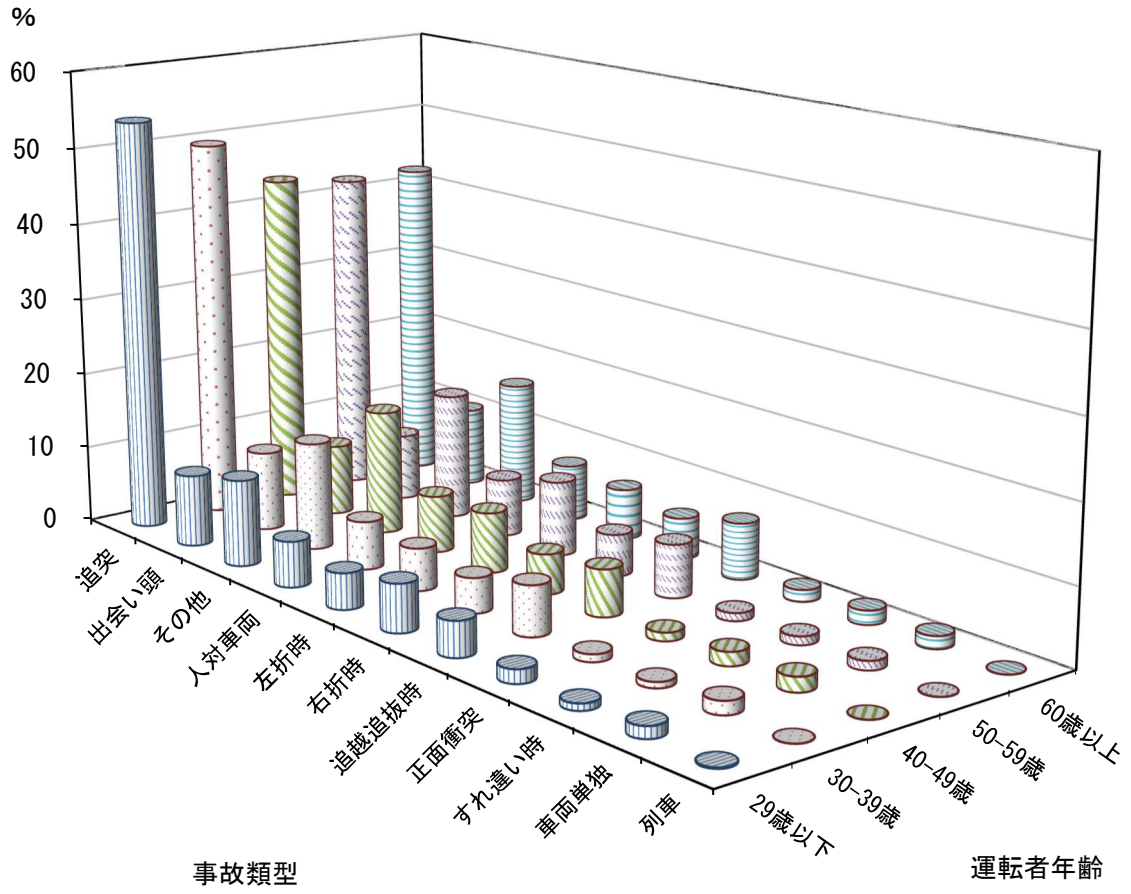
危険認知速度＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
停止中	1.4	0.9	0.9	0.8	0.3	0.7
10km/h以下	23.6	27.1	29.6	33.8	33.2	31.2
20km/h以下	17.0	16.4	15.6	15.7	15.4	15.8
30km/h以下	10.2	11.5	9.6	9.6	10.1	10.0
40km/h以下	16.3	11.2	12.8	12.4	13.4	13.0
50km/h以下	12.9	12.8	11.4	10.9	11.7	11.6
60km/h以下	7.4	10.1	8.6	7.9	7.7	8.2
70km/h以下	3.9	3.0	4.2	2.8	2.8	3.2
80km/h以下	4.2	3.7	4.4	3.5	3.0	3.6
90km/h以下	2.1	2.2	1.5	1.8	1.5	1.7
100km/h以下	0.4	0.9	0.8	0.4	0.6	0.6
100km/h超	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1
調査不能	0.5	0.2	0.5	0.3	0.4	0.4
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録16. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

事故類型＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
追突	53.8	49.5	43.4	42.1	42.2	44.3
出会い頭	9.3	10.3	9.2	8.7	10.3	9.4
その他	11.2	14.0	16.2	16.5	16.0	15.5
人対車両	5.9	6.2	7.4	7.5	7.3	7.1
左折時	4.7	5.5	7.8	9.7	6.6	7.6
右折時	6.2	4.5	5.2	5.4	5.3	5.3
追越追抜時	4.5	6.5	6.1	6.9	7.3	6.6
正面衝突	1.8	1.0	1.1	1.0	1.5	1.2
すれ違い時	0.9	0.8	1.8	1.1	1.8	1.3
車両単独	1.5	1.7	1.9	1.2	1.6	1.5
列車	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録17. 事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和７年）

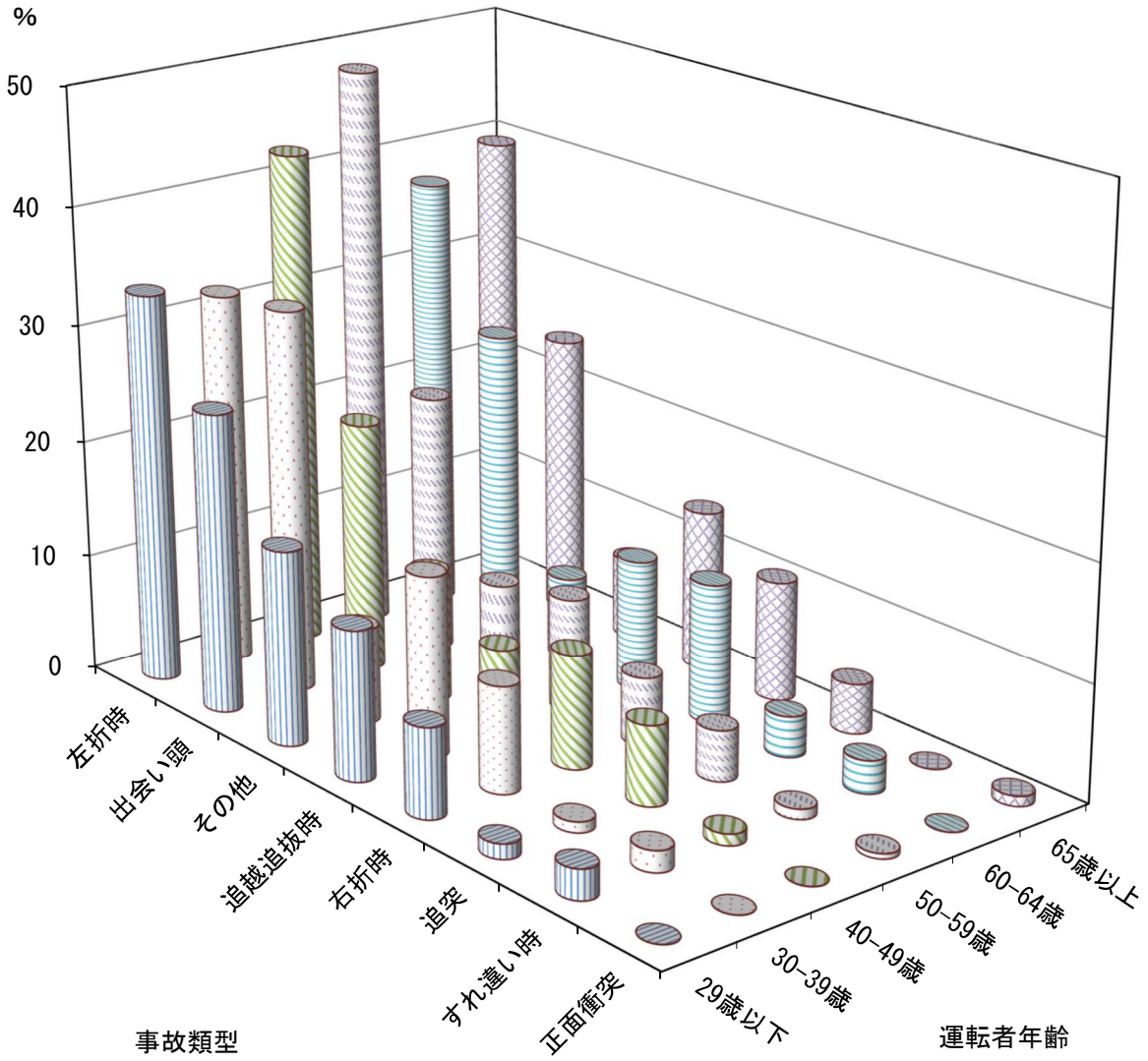
（件）

事故内容			死亡			重傷			軽傷			合計		
事故類型詳細区分＼道路区分			高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計
車両相互	自転車	正面衝突 追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		正面衝突 その他	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0	3	3
		追突 進行中	0	5	5	0	18	18	0	16	16	0	39	39
		追突 駐・停車中	0	1	1	0	2	2	0	4	4	0	7	7
		出会い頭衝突	0	7	7	0	49	49	0	211	211	0	267	267
		追越・追抜時衝突	0	1	1	0	30	30	0	88	88	0	119	119
		進路変更時衝突	0	1	1	0	2	2	0	4	4	0	7	7
		すれ違い時衝突	0	1	1	0	1	1	0	12	12	0	14	14
		左折時衝突	0	15	15	0	77	77	0	377	377	0	469	469
		右折時衝突	0	0	0	0	19	19	0	73	73	0	92	92
		横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2
		転回時衝突	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
		後退時衝突	0	1	1	0	3	3	0	12	12	0	16	16
		その他	0	1	1	0	18	18	0	56	56	0	75	75
		小計	0	33	33	0	222	222	0	856	856	0	1,111	1,111
	二輪車	正面衝突 追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		正面衝突 その他	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	4	4
		追突 進行中	0	1	1	4	6	10	2	12	14	6	19	25
		追突 駐・停車中	0	4	4	1	10	11	2	117	119	3	131	134
		出会い頭衝突	0	7	7	0	28	28	0	79	79	0	114	114
		追越・追抜時衝突	0	2	2	1	14	15	2	79	81	3	95	98
		進路変更時衝突	0	3	3	2	11	13	2	48	50	4	62	66
		すれ違い時衝突	0	0	0	0	1	1	0	5	5	0	6	6
		左折時衝突	0	2	2	0	16	16	0	40	40	0	58	58
		右折時衝突	0	6	6	0	31	31	0	66	66	0	103	103
		横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		転回時衝突	0	0	0	0	3	3	0	10	10	0	13	13
		後退時衝突	0	1	1	0	1	1	1	40	41	1	42	43
		その他	0	1	1	0	1	1	1	30	31	1	32	33
		小計	0	27	27	8	122	130	10	531	541	18	680	698
	四輪車	正面衝突 追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		正面衝突 その他	0	4	4	0	27	27	2	60	62	2	91	93
		追突 進行中	6	0	6	20	4	24	184	214	398	210	218	428
		追突 駐・停車中	11	4	15	36	71	107	396	2,500	2,896	443	2,575	3,018
		出会い頭衝突	0	2	2	0	45	45	2	346	348	2	393	395
		追越・追抜時衝突	0	0	0	4	8	12	91	219	310	95	227	322
		進路変更時衝突	1	0	1	10	8	18	205	281	486	216	289	505
		すれ違い時衝突	0	1	1	0	4	4	0	85	85	0	90	90
		左折時衝突	0	0	0	0	2	2	3	94	97	3	96	99
		右折時衝突	0	0	0	0	24	24	1	219	220	1	243	244
		横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		転回時衝突	0	0	0	0	0	0	0	22	22	0	22	22
		後退時衝突	0	0	0	1	3	4	13	264	277	14	267	281
		その他	3	0	3	6	1	7	41	160	201	50	161	211
		小計	21	11	32	77	197	274	938	4,466	5,404	1,036	4,674	5,710
	特定小型原付	正面衝突 追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		正面衝突 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		追突 進行中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		追突 駐・停車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		出会い頭衝突	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	2	2
		追越・追抜時衝突	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2
		進路変更時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		すれ違い時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		左折時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		右折時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		転回時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		後退時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	0	0	0	0	1	1	0	3	3	0	4	4
	その他	正面衝突 追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		正面衝突 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		追突 進行中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		追突 駐・停車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		出会い頭衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		追越・追抜時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		進路変更時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		すれ違い時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		左折時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		右折時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		転回時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		後退時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			21	71	92	85	542	627	948	5,856	6,804	1,054	6,469	7,523

付録18. 事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

事故類型＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65歳以上	合計
左折時	33.3	31.8	42.4	48.3	37.3	39.7	42.2
出会い頭	25.6	32.7	21.5	22.2	26.1	24.1	24.0
その他	16.7	8.2	11.2	8.3	7.0	6.9	9.1
追越追抜時	12.8	15.5	7.3	9.8	11.3	13.8	10.7
右折時	7.7	9.1	9.8	5.9	12.0	10.3	8.3
追突	1.3	0.9	6.8	4.3	3.5	4.3	4.1
すれ違い時	2.6	1.8	1.0	0.9	2.8	0.0	1.3
正面衝突	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.9	0.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

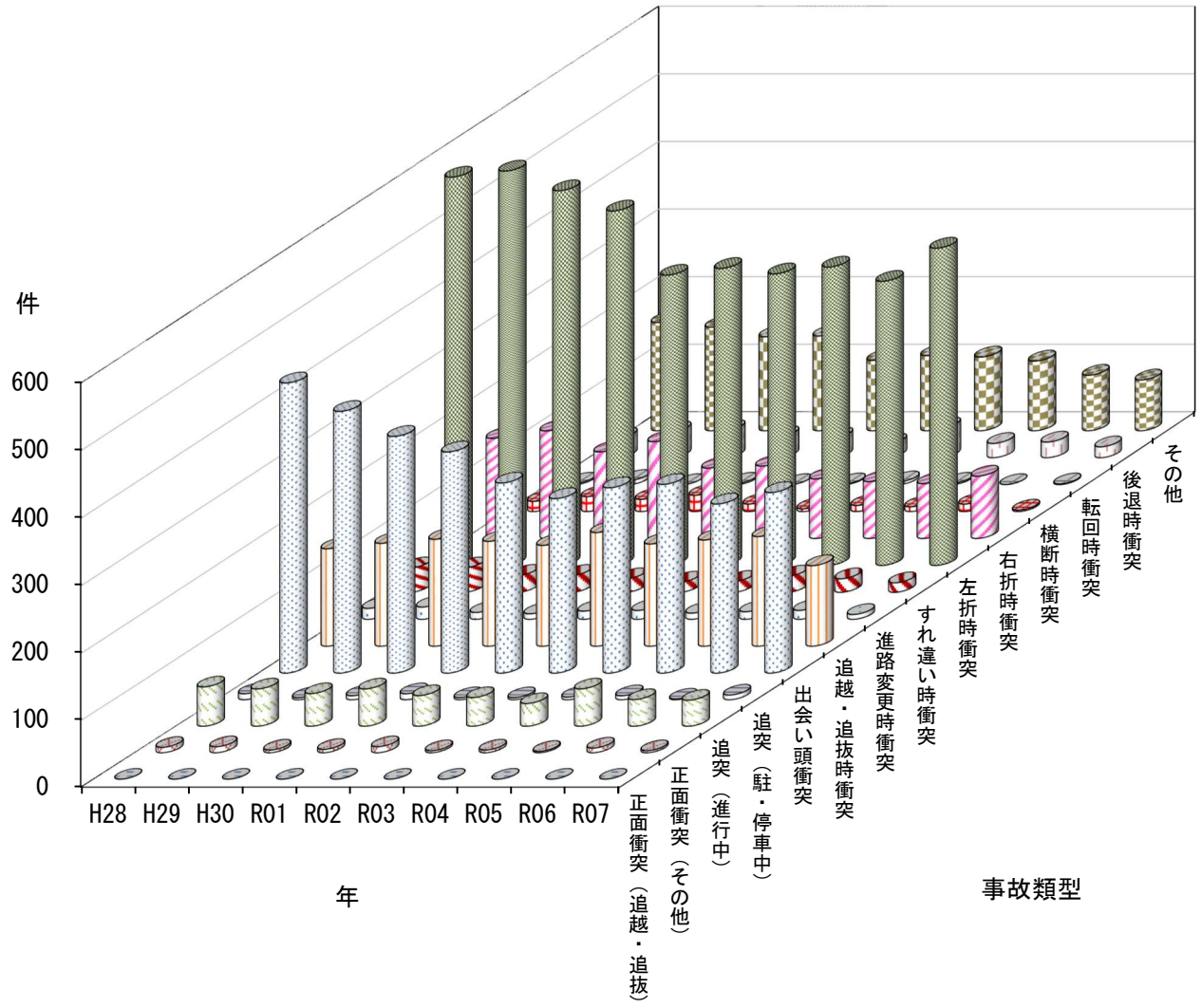


付録19. 事業用貨物自動車の対自転車事故の状況

(1) 対自転車の事故類型別死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）

(件)

事故類型			H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
対自転車	正面衝突	追越･追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	8	9	4	5	9	3	4	2	7	3
	追突	進行中	59	56	49	56	46	43	34	56	40	39
		駐･停車中	9	3	6	9	3	3	4	6	1	7
	出会い頭衝突		429	387	350	327	281	258	274	279	250	267
	追越･追抜時衝突		144	152	158	155	149	168	151	157	162	119
	進路変更時衝突		16	18	10	8	12	13	9	11	13	7
	すれ違い時衝突		36	36	25	25	20	15	16	24	20	14
	左折時衝突		574	583	554	524	429	439	431	441	420	469
	右折時衝突		148	159	128	143	104	107	88	84	81	92
	横断時衝突		15	22	18	24	11	4	9	7	11	2
	転回時衝突		2	6	0	2	0	1	4	2	0	1
	後退時衝突		29	38	40	31	29	20	44	21	23	16
	その他		160	153	139	140	104	111	109	103	82	75
	合計		1,629	1,622	1,481	1,449	1,197	1,185	1,177	1,193	1,110	1,111



(2-1)　対自転車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和７年）

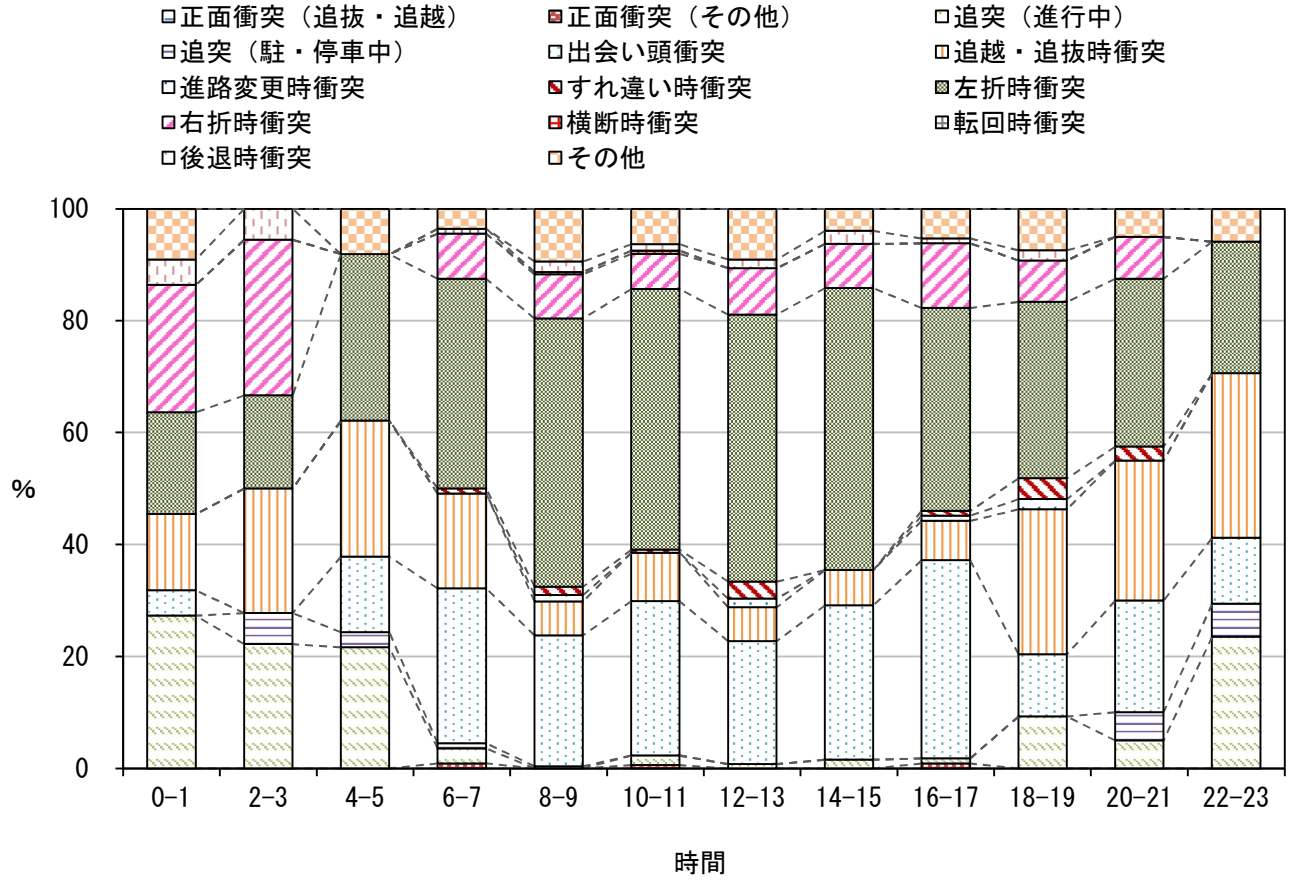
（件）

事故類型＼時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3
	追突	進行中	6	4	8	3	0	3	1	2	1	5	2	4	39
		駐・停車中	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	7
	出会い頭衝突		1	0	5	31	62	48	29	35	40	6	8	2	267
	追越・追抜時衝突		3	4	9	19	16	15	8	8	8	14	10	5	119
	進路変更時衝突		0	0	0	0	3	0	2	0	1	1	0	0	7
	すれ違い時衝突		0	0	0	1	4	1	4	0	1	2	1	0	14
	左折時衝突		4	3	11	42	127	81	63	64	41	17	12	4	469
	右折時衝突		5	5	0	9	21	11	11	10	13	4	3	0	92
	横断時衝突		0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	転回時衝突		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	後退時衝突		1	1	0	0	5	2	2	3	1	1	0	0	16
	その他		2	0	3	4	25	11	12	5	6	4	2	1	75
	合計		22	18	37	112	265	174	132	127	113	54	40	17	1,111

(2-2)　対自転車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

事故類型＼時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.6	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.3
	追突	進行中	27.3	22.2	21.6	2.7	0.0	1.7	0.8	1.6	0.9	9.3	5.0	23.5	3.5
		駐・停車中	0.0	5.6	2.7	0.9	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.9	0.6
	出会い頭衝突		4.5	0.0	13.5	27.7	23.4	27.6	22.0	27.6	35.4	11.1	20.0	11.8	24.0
	追越・追抜時衝突		13.6	22.2	24.3	17.0	6.0	8.6	6.1	6.3	7.1	25.9	25.0	29.4	10.7
	進路変更時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.5	0.0	0.9	1.9	0.0	0.0	0.6
	すれ違い時衝突		0.0	0.0	0.0	0.9	1.5	0.6	3.0	0.0	0.9	3.7	2.5	0.0	1.3
	左折時衝突		18.2	16.7	29.7	37.5	47.9	46.6	47.7	50.4	36.3	31.5	30.0	23.5	42.2
	右折時衝突		22.7	27.8	0.0	8.0	7.9	6.3	8.3	7.9	11.5	7.4	7.5	0.0	8.3
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	転回時衝突		0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	後退時衝突		4.5	5.6	0.0	0.0	1.9	1.1	1.5	2.4	0.9	1.9	0.0	0.0	1.4
	その他		9.1	0.0	8.1	3.6	9.4	6.3	9.1	3.9	5.3	7.4	5.0	5.9	6.8
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(3-1)　対自転車の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和７年）

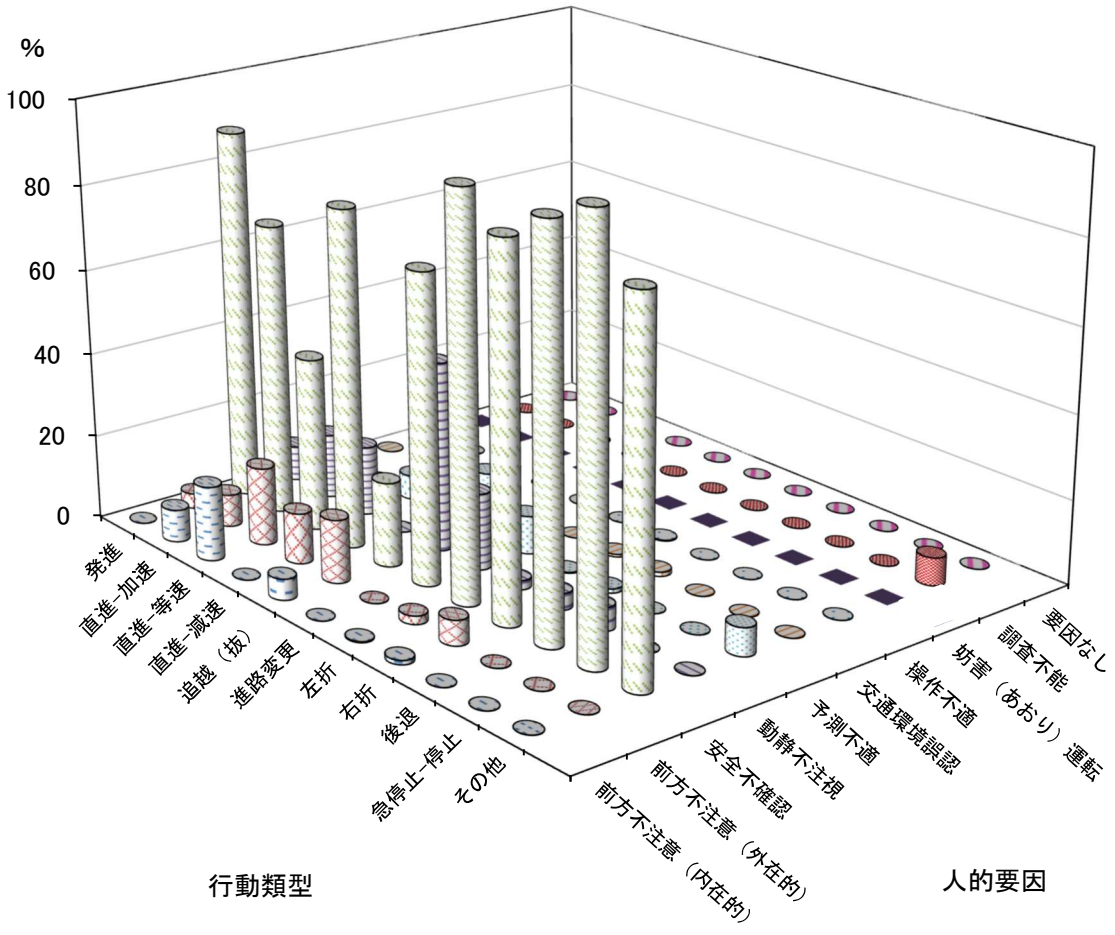
（件）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0	1	46	0	2	0	1	1	0	0	0	51
前方不注意(外在的)	3	1	48	3	6	0	10	6	0	0	0	77
安全不確認	74	9	107	20	8	8	480	88	17	37	13	861
動静不注視	7	2	43	0	18	2	11	4	1	0	0	88
予測不適	0	0	15	2	6	1	1	1	0	0	1	27
交通環境誤認	0	0	1	0	0	0	3	1	0	0	0	5
操作不適	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	84	13	260	25	40	11	507	101	18	37	15	1,111

(3-2)　対自転車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0.0	7.7	17.7	0.0	5.0	0.0	0.2	1.0	0.0	0.0	0.0	4.6
前方不注意(外在的)	3.6	7.7	18.5	12.0	15.0	0.0	2.0	5.9	0.0	0.0	0.0	6.9
安全不確認	88.1	69.2	41.2	80.0	20.0	72.7	94.7	87.1	94.4	100.0	86.7	77.5
動静不注視	8.3	15.4	16.5	0.0	45.0	18.2	2.2	4.0	5.6	0.0	0.0	7.9
予測不適	0.0	0.0	5.8	8.0	15.0	9.1	0.2	1.0	0.0	0.0	6.7	2.4
交通環境誤認	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.6	1.0	0.0	0.0	0.0	0.5
操作不適	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.1
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

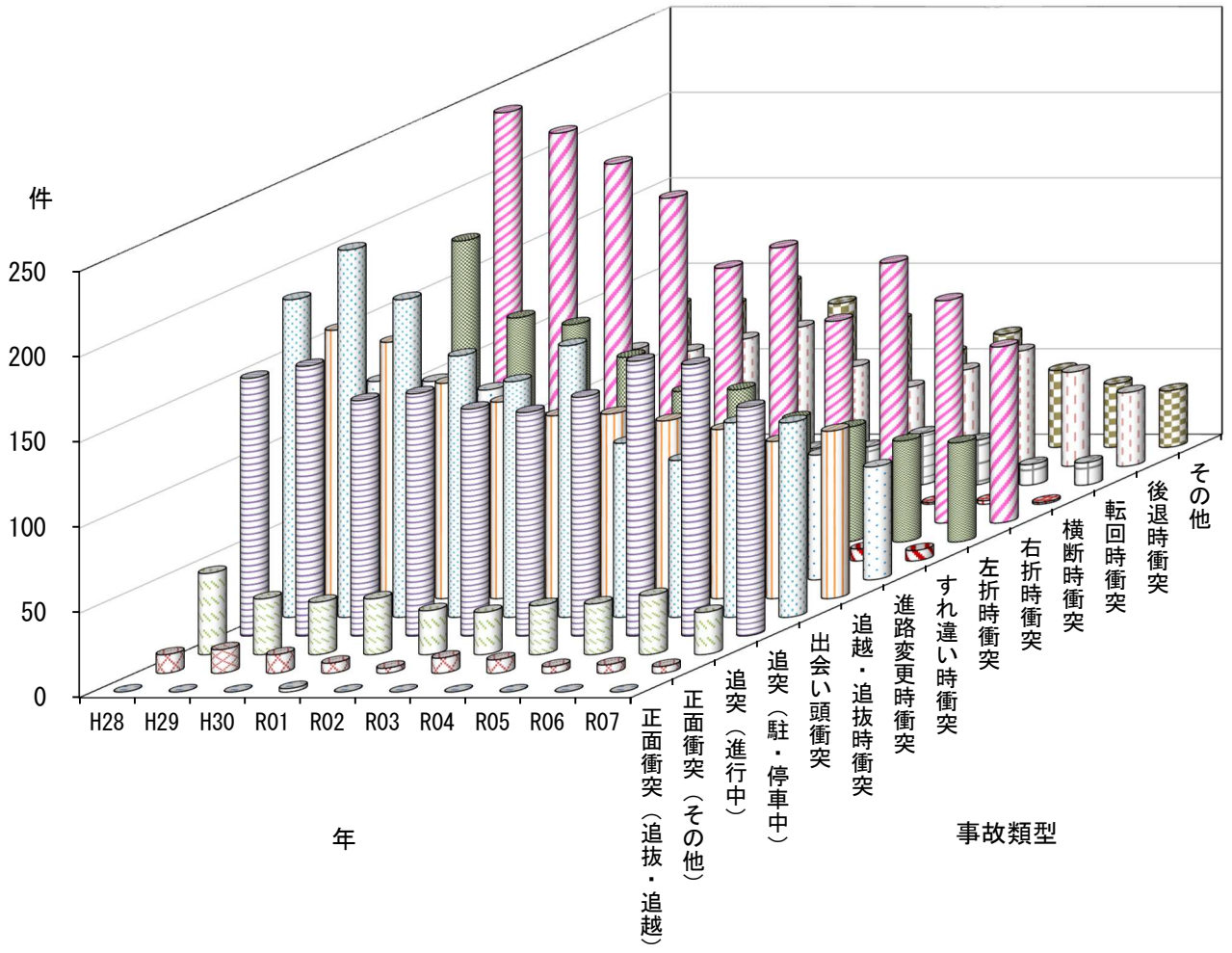


付録20. 事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況

(1) 対二輪車の事故類型別死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）

(件)

事故類型			H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
対二輪車	正面衝突	追越･追抜	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
		その他	11	14	11	6	3	9	8	4	5	4
	追突	進行中	48	33	31	33	26	25	29	30	35	25
		駐･停車中	151	158	138	142	133	131	140	161	159	134
	出会い頭衝突		186	215	186	153	138	159	102	92	114	114
	追越･追抜時衝突		157	150	126	115	107	108	104	99	92	98
	進路変更時衝突		116	116	111	94	89	68	63	60	73	66
	すれ違い時衝突		13	15	10	10	7	13	4	8	7	6
	左折時衝突		176	131	127	108	88	89	72	67	59	58
	右折時衝突		240	228	210	190	149	161	118	152	130	103
	横断時衝突		0	2	1	2	0	0	0	1	2	1
	転回時衝突		24	29	19	14	21	22	30	26	12	13
	後退時衝突		68	67	74	81	58	46	56	67	55	43
	その他		83	83	96	84	74	55	66	45	37	33
	合計		1,273	1,241	1,140	1,034	893	886	792	812	780	698



(2-1)　対二輪車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和７年）

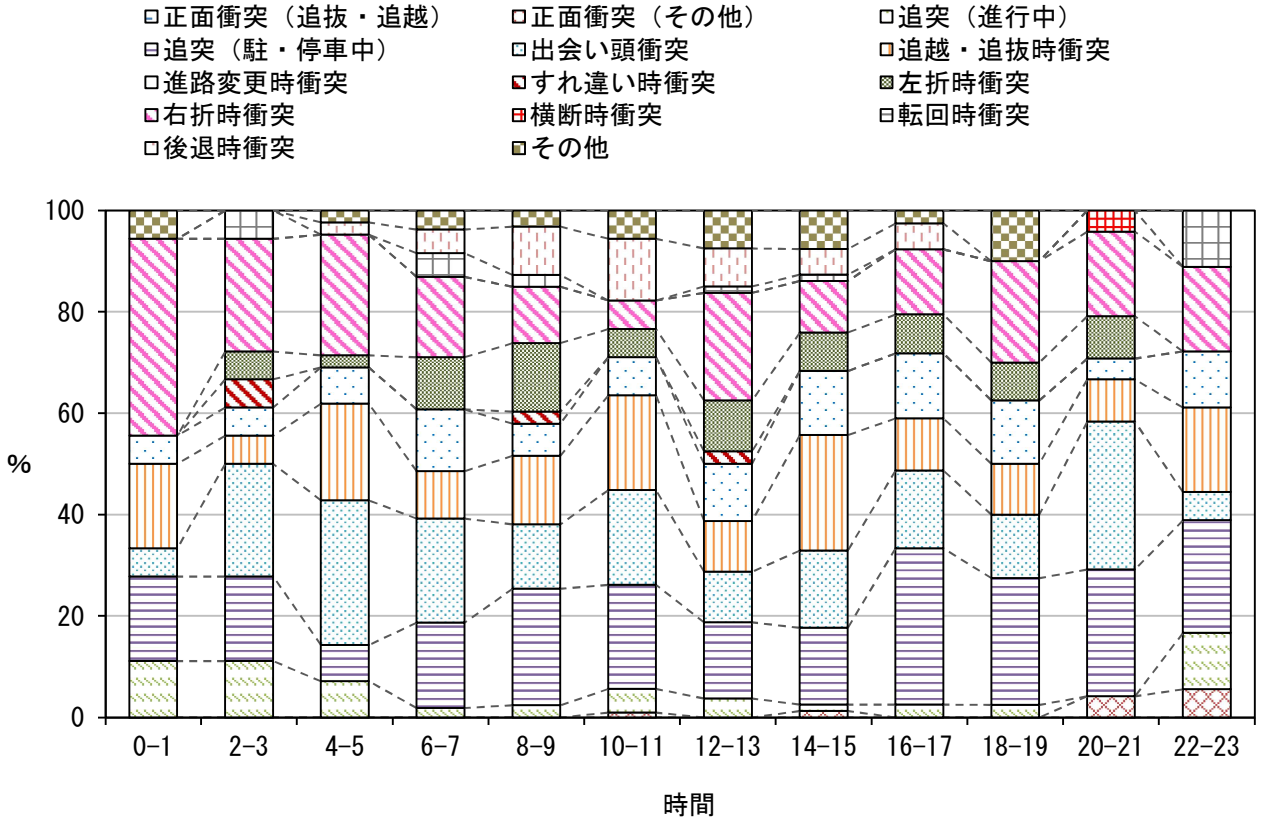
（件）

事故類型 ＼ 時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	4
	追突	進行中	2	2	3	2	3	5	3	1	1	1	0	2	25
		駐・停車中	3	3	3	18	29	22	12	12	12	10	6	4	134
	出会い頭衝突		1	4	12	22	16	20	8	12	6	5	7	1	114
	追越・追抜時衝突		3	1	8	10	17	20	8	18	4	4	2	3	98
	進路変更時衝突		1	1	3	13	8	8	9	10	5	5	1	2	66
	すれ違い時衝突		0	1	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	6
	左折時衝突		0	1	1	11	17	6	8	6	3	3	2	0	58
	右折時衝突		7	4	10	17	14	6	17	8	5	8	4	3	103
	横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	転回時衝突		0	1	0	5	3	0	1	1	0	0	0	2	13
	後退時衝突		0	0	1	5	12	13	6	4	2	0	0	0	43
	その他		1	0	1	4	4	6	6	6	1	4	0	0	33
	合計		18	18	42	107	126	107	80	79	39	40	24	18	698

(2-2)　対二輪車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

事故類型 ＼ 時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	1.3	0.0	0.0	4.2	5.6	0.6
	追突	進行中	11.1	11.1	7.1	1.9	2.4	4.7	3.8	1.3	2.6	2.5	0.0	11.1	3.6
		駐・停車中	16.7	16.7	7.1	16.8	23.0	20.6	15.0	15.2	30.8	25.0	25.0	22.2	19.2
	出会い頭衝突		5.6	22.2	28.6	20.6	12.7	18.7	10.0	15.2	15.4	12.5	29.2	5.6	16.3
	追越・追抜時衝突		16.7	5.6	19.0	9.3	13.5	18.7	10.0	22.8	10.3	10.0	8.3	16.7	14.0
	進路変更時衝突		5.6	5.6	7.1	12.1	6.3	7.5	11.3	12.7	12.8	12.5	4.2	11.1	9.5
	すれ違い時衝突		0.0	5.6	0.0	0.0	2.4	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
	左折時衝突		0.0	5.6	2.4	10.3	13.5	5.6	10.0	7.6	7.7	7.5	8.3	0.0	8.3
	右折時衝突		38.9	22.2	23.8	15.9	11.1	5.6	21.3	10.1	12.8	20.0	16.7	16.7	14.8
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.1
	転回時衝突		0.0	5.6	0.0	4.7	2.4	0.0	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	11.1	1.9
	後退時衝突		0.0	0.0	2.4	4.7	9.5	12.1	7.5	5.1	5.1	0.0	0.0	0.0	6.2
	その他		5.6	0.0	2.4	3.7	3.2	5.6	7.5	7.6	2.6	10.0	0.0	0.0	4.7
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(3-1)　対二輪車の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数(令和7年)

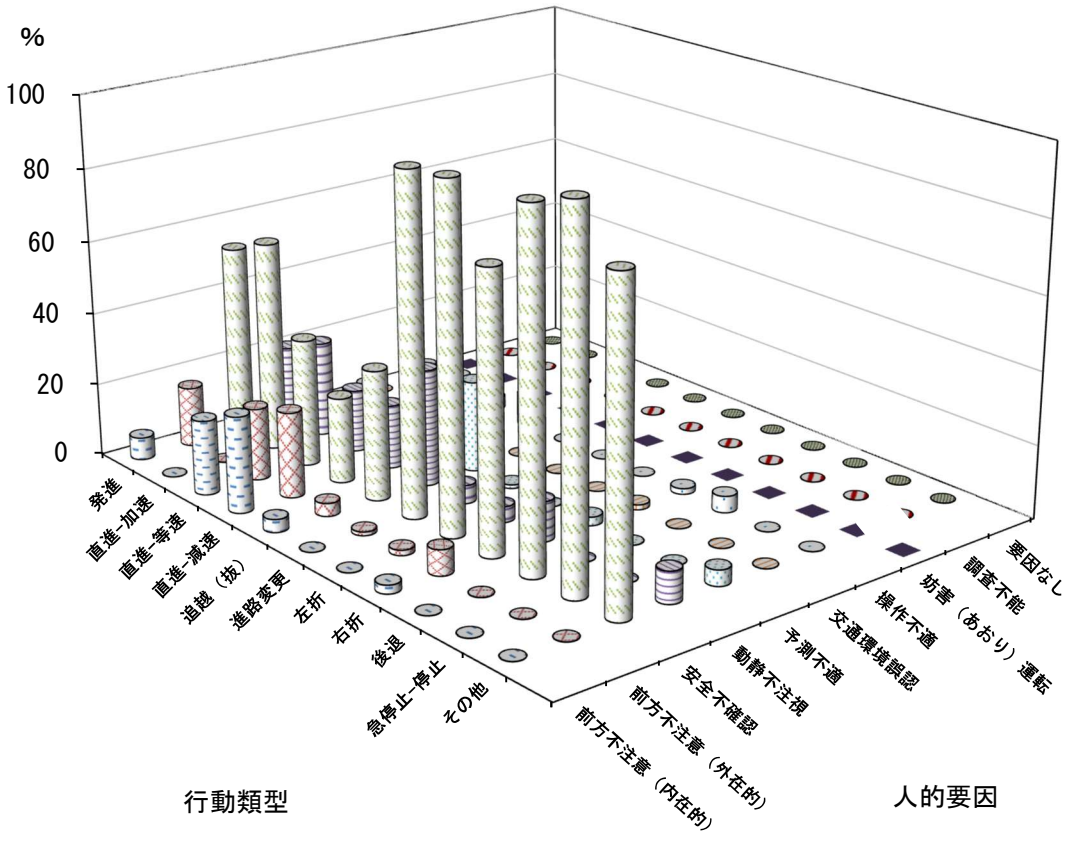
(件)

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	6	0	31	9	1	0	0	3	0	0	0	50
前方不注意(外在的)	16	0	30	8	1	1	1	9	0	0	0	66
安全不確認	51	11	53	8	10	92	65	97	42	6	20	455
動静不注視	20	5	26	6	9	5	3	14	0	0	2	90
予測不適	0	2	4	0	7	1	0	3	0	0	1	18
交通環境誤認	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
操作不適	4	1	5	3	0	0	0	2	2	0	0	17
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	97	19	151	34	28	99	69	128	44	6	23	698

(3-2)　対二輪車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率(令和7年)

(%)

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	6.2	0.0	20.5	26.5	3.6	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	7.2
前方不注意(外在的)	16.5	0.0	19.9	23.5	3.6	1.0	1.4	7.0	0.0	0.0	0.0	9.5
安全不確認	52.6	57.9	35.1	23.5	35.7	92.9	94.2	75.8	95.5	100.0	87.0	65.2
動静不注視	20.6	26.3	17.2	17.6	32.1	5.1	4.3	10.9	0.0	0.0	8.7	12.9
予測不適	0.0	10.5	2.6	0.0	25.0	1.0	0.0	2.3	0.0	0.0	4.3	2.6
交通環境誤認	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
操作不適	4.1	5.3	3.3	8.8	0.0	0.0	0.0	1.6	4.5	0.0	0.0	2.4
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

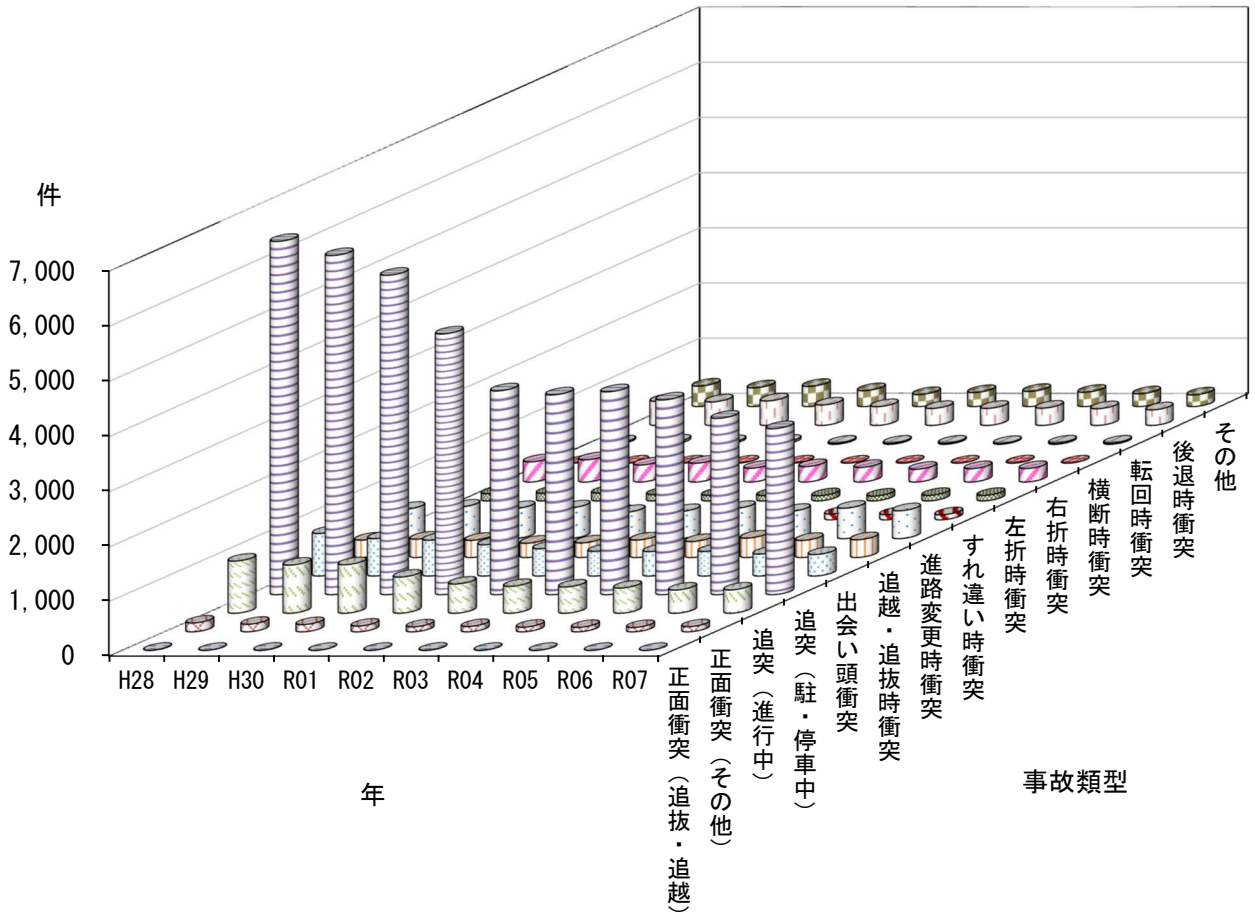


付録21. 事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況

(1) 対四輪車の事故類型別の死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）

(件)

事故類型			H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
対四輪車	正面衝突	追越･追抜	4	2	4	2	2	5	3	2	1	1
		その他	162	139	132	105	91	97	85	81	80	93
	追突	進行中	959	885	892	664	536	493	482	463	426	428
		駐･停車中	6,411	6,155	5,798	4,735	3,703	3,631	3,686	3,539	3,206	3,018
	出会い頭衝突		777	683	655	573	501	453	449	451	404	395
	追越･追抜時衝突		316	332	311	259	265	317	290	352	309	322
	進路変更時衝突		531	571	545	556	474	490	546	494	551	505
	すれ違い時衝突		126	140	122	133	90	94	118	103	94	90
	左折時衝突		129	137	143	114	102	99	92	86	99	99
	右折時衝突		365	402	308	340	249	279	265	231	241	244
	横断時衝突		2	1	2	2	3	0	3	1	5	1
	転回時衝突		24	38	28	36	20	20	21	15	23	22
	後退時衝突		437	425	442	370	339	307	308	312	302	281
	その他		370	338	364	287	217	253	274	258	230	211
	合計		10,613	10,248	9,746	8,176	6,592	6,538	6,622	6,388	5,971	5,710



(2-1)　対四輪車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和７年）

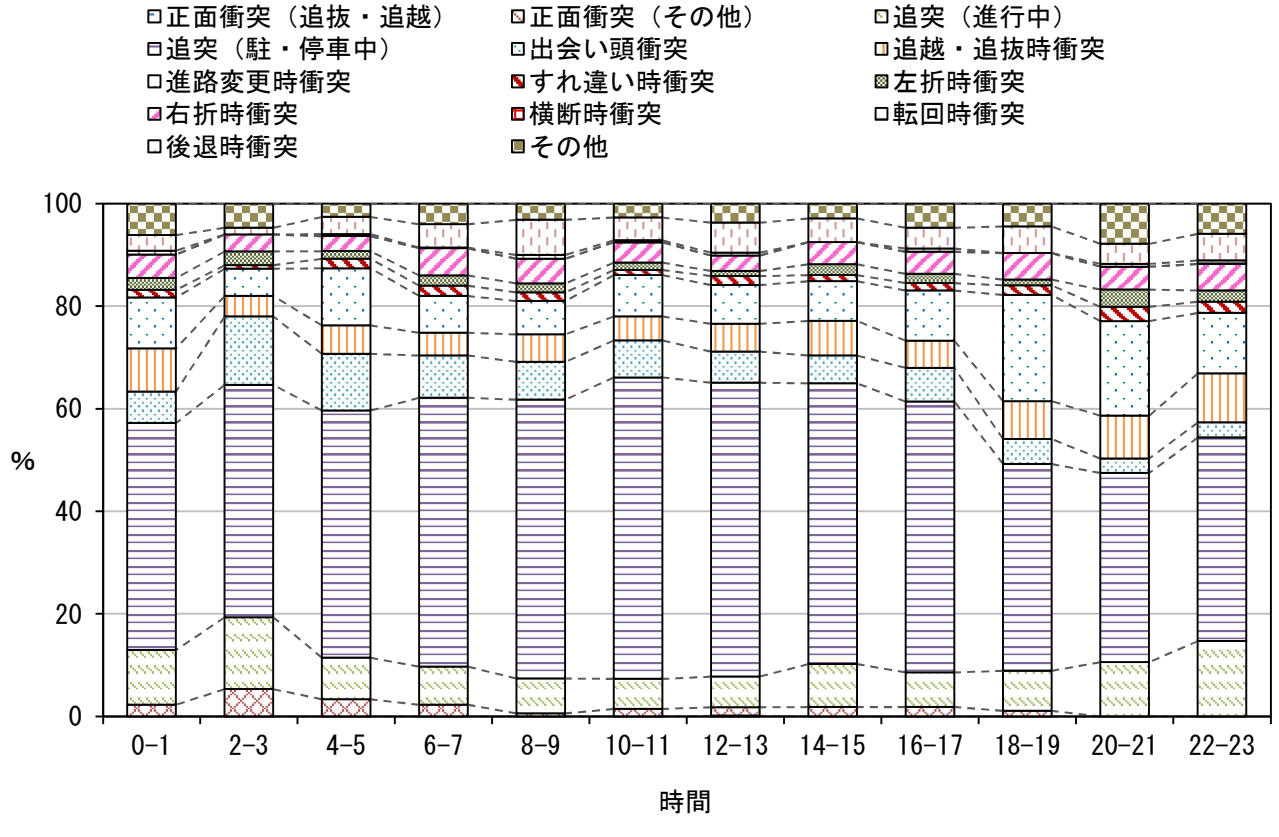
（件）

事故類型＼時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対四輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		その他	3	8	9	16	6	14	12	13	9	3	0	0	93
	追突	進行中	14	21	22	52	67	57	44	58	33	21	19	20	428
		駐・停車中	58	68	130	367	538	569	419	381	259	109	66	54	3,018
	出会い頭衝突		8	20	30	58	73	70	44	38	32	13	5	4	395
	追越・追抜時衝突		11	6	15	31	53	45	40	47	26	20	15	13	322
	進路変更時衝突		13	8	30	50	64	78	55	54	48	56	33	16	505
	すれ違い時衝突		2	1	5	14	17	10	13	8	7	5	5	3	90
	左折時衝突		3	4	4	14	17	14	7	15	9	3	6	3	99
	右折時衝突		6	5	8	37	48	38	22	30	21	14	8	7	244
	横断時衝突		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	転回時衝突		1	0	1	1	7	3	4	0	3	0	1	1	22
	後退時衝突		4	2	9	32	68	43	43	32	20	14	7	7	281
	その他		8	7	7	28	31	26	27	20	23	12	14	8	211
	合計		131	150	270	700	989	968	731	696	490	270	179	136	5,710

(2-2)　対四輪車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

事故類型＼時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対四輪車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	2.3	5.3	3.3	2.3	0.6	1.4	1.6	1.9	1.8	1.1	0.0	0.0	1.6
	追突	進行中	10.7	14.0	8.1	7.4	6.8	5.9	6.0	8.3	6.7	7.8	10.6	14.7	7.5
		駐・停車中	44.3	45.3	48.1	52.4	54.4	58.8	57.3	54.7	52.9	40.4	36.9	39.7	52.9
	出会い頭衝突		6.1	13.3	11.1	8.3	7.4	7.2	6.0	5.5	6.5	4.8	2.8	2.9	6.9
	追越・追抜時衝突		8.4	4.0	5.6	4.4	5.4	4.6	5.5	6.8	5.3	7.4	8.4	9.6	5.6
	進路変更時衝突		9.9	5.3	11.1	7.1	6.5	8.1	7.5	7.8	9.8	20.7	18.4	11.8	8.8
	すれ違い時衝突		1.5	0.7	1.9	2.0	1.7	1.0	1.8	1.1	1.4	1.9	2.8	2.2	1.6
	左折時衝突		2.3	2.7	1.5	2.0	1.7	1.4	1.0	2.2	1.8	1.1	3.4	2.2	1.7
	右折時衝突		4.6	3.3	3.0	5.3	4.9	3.9	3.0	4.3	4.3	5.2	4.5	5.1	4.3
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	転回時衝突		0.8	0.0	0.4	0.1	0.7	0.3	0.5	0.0	0.6	0.0	0.6	0.7	0.4
	後退時衝突		3.1	1.3	3.3	4.6	6.9	4.4	5.9	4.6	4.1	5.2	3.9	5.1	4.9
	その他		6.1	4.7	2.6	4.0	3.1	2.7	3.7	2.9	4.7	4.4	7.8	5.9	3.7
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(3-1)　対四輪車の行動類型別・人的要因別の事故件数（令和７年）

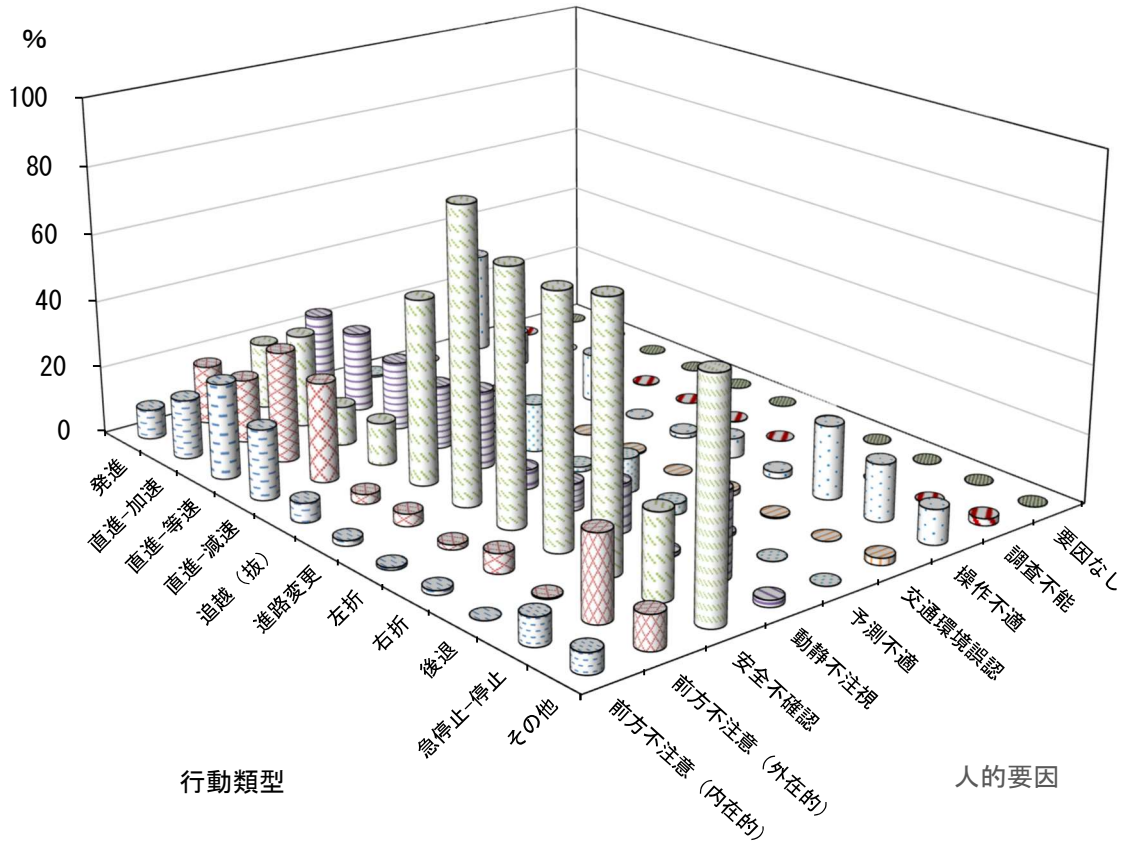
（件）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	68	14	765	126	2	12	1	3	0	1	3	995
前方不注意(外在的)	134	15	889	178	1	28	2	13	1	3	5	1,269
安全不確認	151	22	314	76	19	663	102	163	222	3	33	1,768
動静不注視	185	19	552	114	8	44	11	32	3	3	1	972
予測不適	4	2	47	16	5	11	14	7	2	0	0	108
交通環境誤認	0	0	45	11	0	3	0	3	1	0	1	64
操作不適	234	8	99	86	0	10	8	4	63	2	5	519
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	12	1	0	1	0	0	0	0	1	15
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	776	80	2,723	608	35	772	138	225	292	12	49	5,710

(3-2)　対四輪車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	8.8	17.5	28.1	20.7	5.7	1.6	0.7	1.3	0.0	8.3	6.1	17.4
前方不注意(外在的)	17.3	18.8	32.6	29.3	2.9	3.6	1.4	5.8	0.3	25.0	10.2	22.2
安全不確認	19.5	27.5	11.5	12.5	54.3	85.9	73.9	72.4	76.0	25.0	67.3	31.0
動静不注視	23.8	23.8	20.3	18.8	22.9	5.7	8.0	14.2	1.0	25.0	2.0	17.0
予測不適	0.5	2.5	1.7	2.6	14.3	1.4	10.1	3.1	0.7	0.0	0.0	1.9
交通環境誤認	0.0	0.0	1.7	1.8	0.0	0.4	0.0	1.3	0.3	0.0	2.0	1.1
操作不適	30.2	10.0	3.6	14.1	0.0	1.3	5.8	1.8	21.6	16.7	10.2	9.1
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.3
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

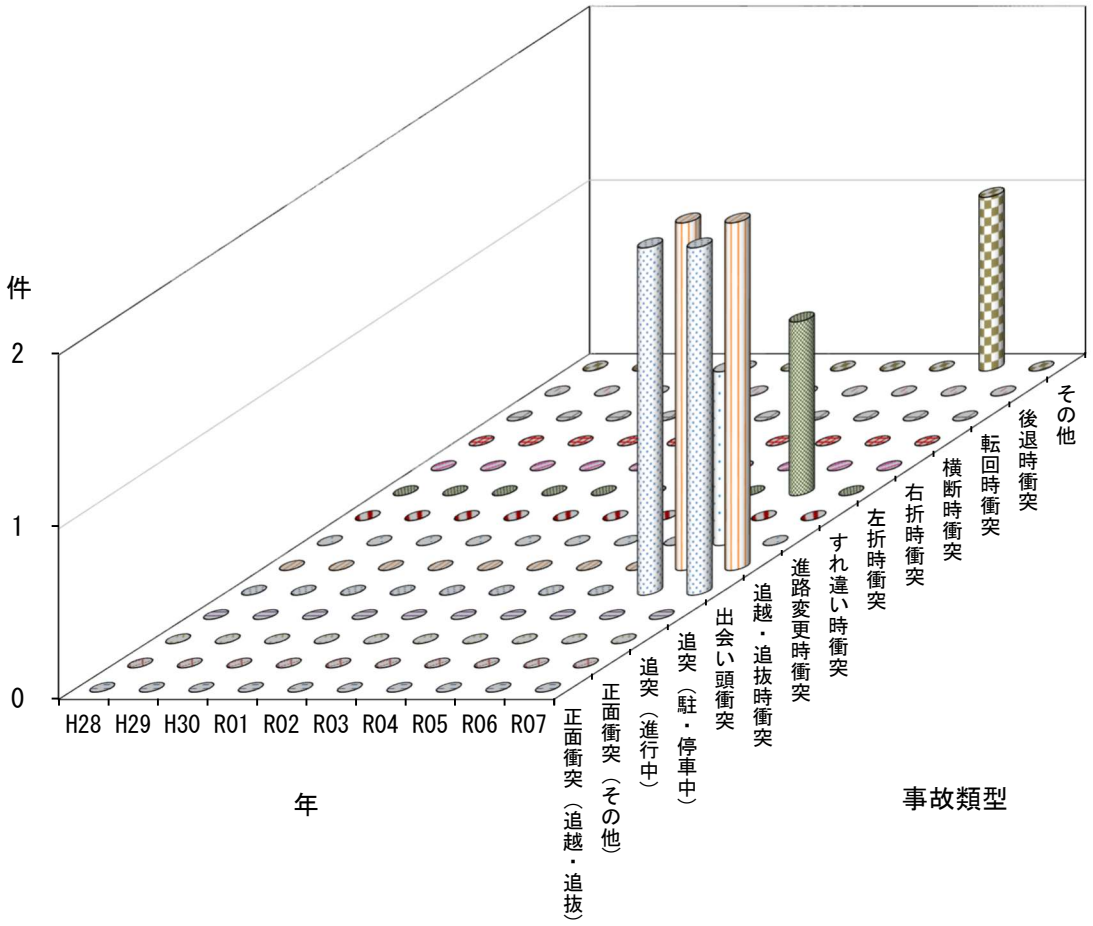


付録22. 事業用貨物自動車の対特定小型原動機付自転車事故の状況

(1) 対特定小型原動機付自転車の事故類型別の死傷事故件数の推移（令和６年-令和７年）

(件)

事故類型			H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
対特定小型原付	正面衝突	追越･追抜									0	0
		その他									0	0
	追突	進行中									0	0
		駐･停車中									0	0
	出会い頭衝突										2	2
	追越･追抜時衝突										2	2
	進路変更時衝突										1	0
	すれ違い時衝突										0	0
	左折時衝突										1	0
	右折時衝突										0	0
	横断時衝突										0	0
	転回時衝突										0	0
	後退時衝突										0	0
	その他										1	0
	合計										7	4



（2-1）　対特定小型原動機付自転車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和７年）

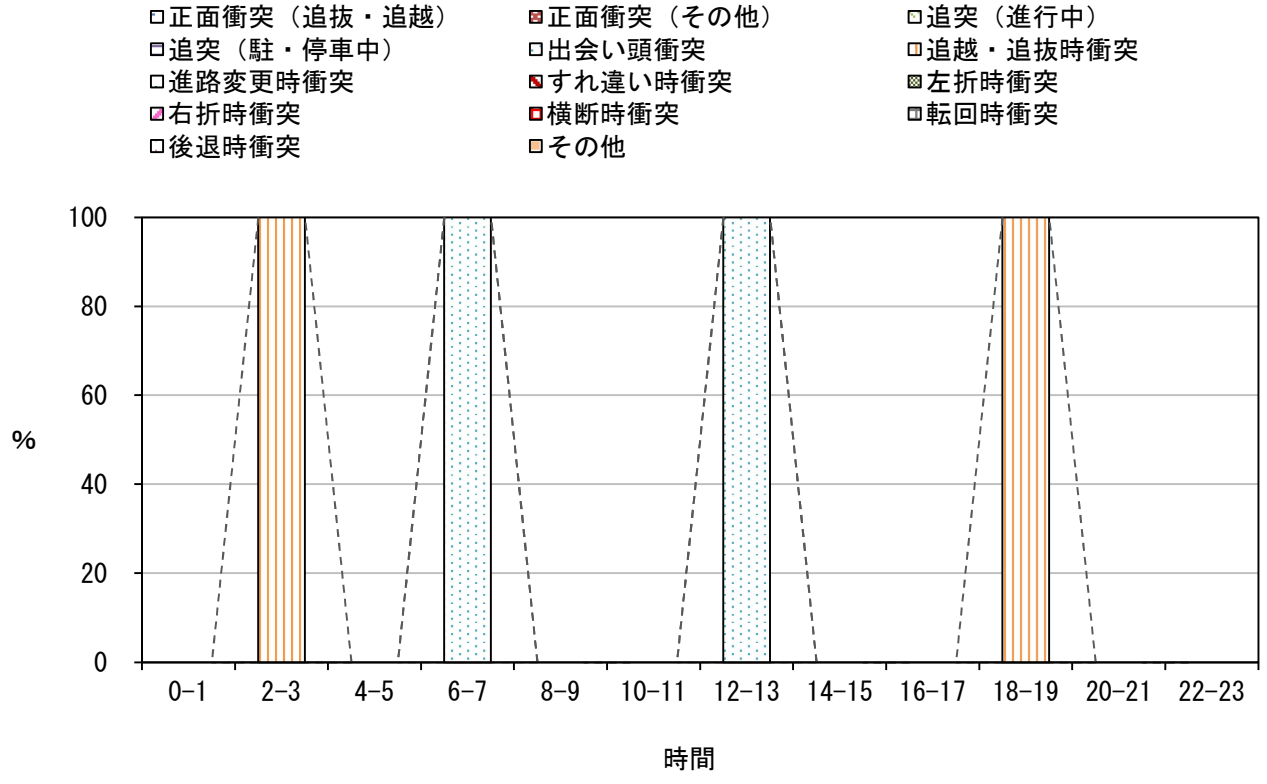
（件）

事故類型＼時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対特定小型原付	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	追突	進行中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		駐・停車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出会い頭衝突		0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	追越・追抜時衝突		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	進路変更時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	すれ違い時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	左折時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	右折時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	転回時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	後退時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計		0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4

（2-2）　対特定小型原動機付自転車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

事故類型＼時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対特定小型原付	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	追突	進行中	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		駐・停車中	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出会い頭衝突		0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	追越・追抜時衝突		0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0
	進路変更時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	すれ違い時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	左折時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	右折時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	転回時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	後退時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計		0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0



(3-1)　対特定小型原動機付自転車の行動類型別・人的要因別の事故件数（令和７年）

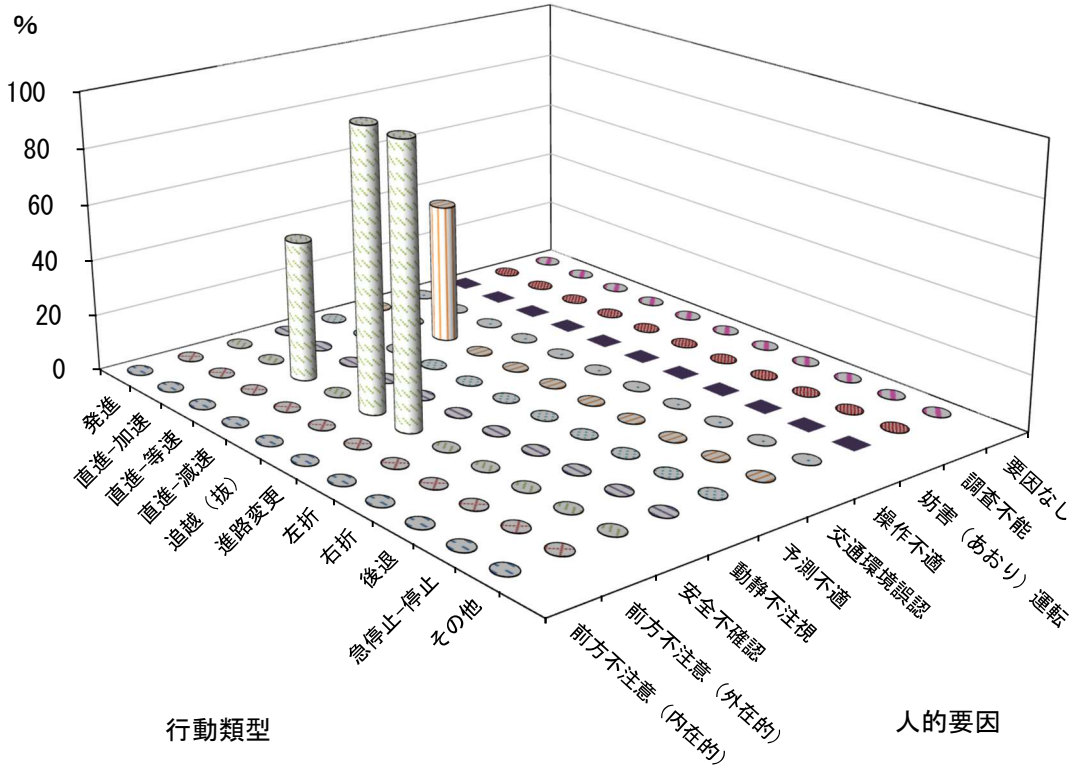
（件）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前方不注意(外在的)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安全不確認	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
動静不注視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予測不適	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通環境誤認	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
操作不適	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	4

(3-2)　対特定小型原動機付自転車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
前方不注意(外在的)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
安全不確認	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
動静不注視	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
予測不適	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
交通環境誤認	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
操作不適	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

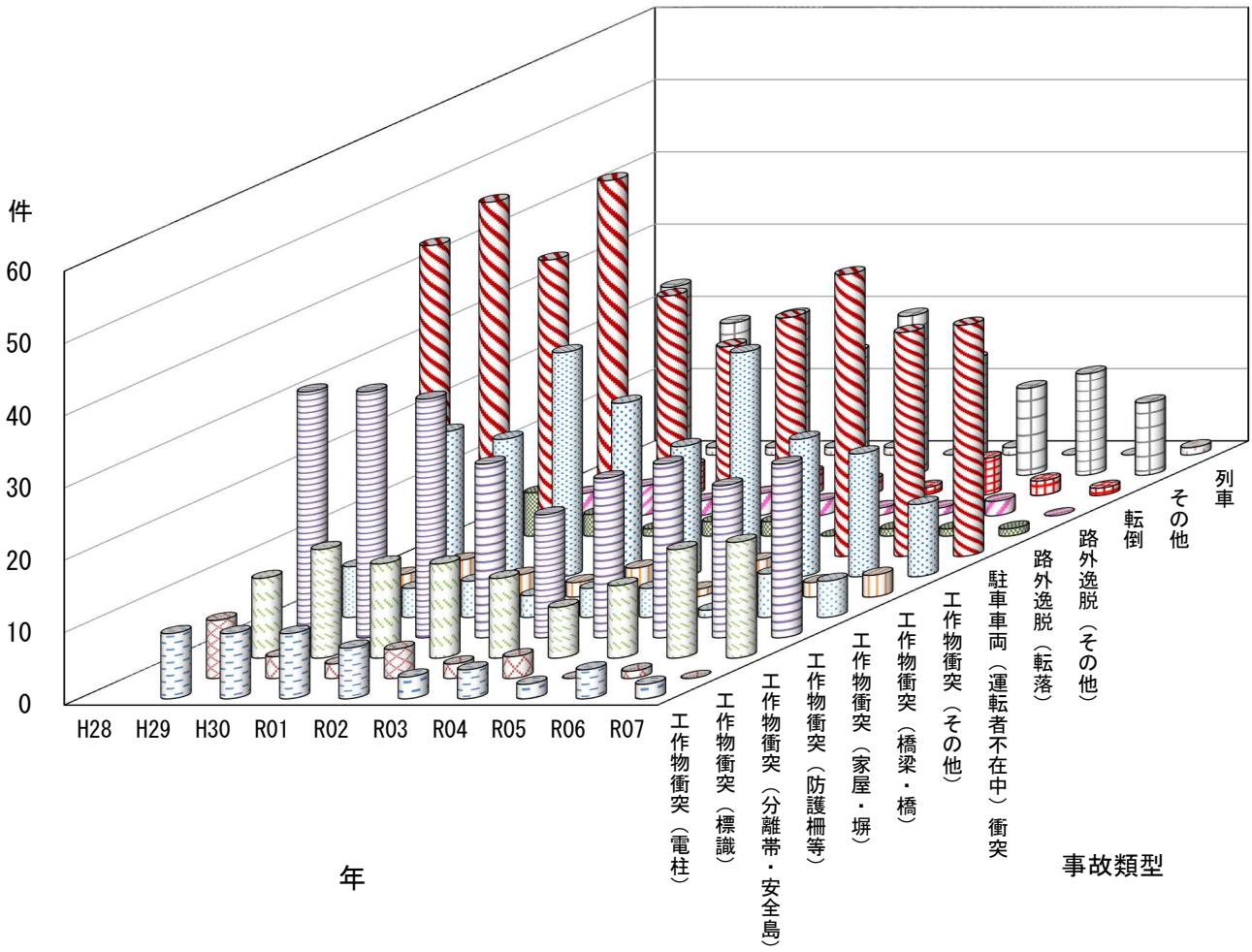


付録23. 事業用貨物自動車の車両単独事故の状況

(1) 車両単独事故の事故類型別死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）

(件)

事故類型			H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
車両単独	工作物衝突	電柱	9	9	9	7	3	4	2	4	2	7
		標識	8	3	2	4	2	3	0	1	0	2
		分離帯･安全島	11	15	13	13	11	7	10	15	16	10
		防護柵等	34	34	33	24	17	22	24	21	24	26
		家屋･塀	7	4	5	3	4	4	1	6	5	4
		橋梁･橋	3	5	3	2	4	1	5	2	3	1
		その他	20	19	31	24	18	31	19	17	10	23
	駐車車両(運転者不在中)衝突		43	49	41	52	36	29	33	39	31	32
	路外逸脱	転落	6	3	1	2	2	0	1	1	1	3
		その他	3	4	2	3	2	1	1	2	0	1
	転倒		0	1	4	0	3	2	1	5	2	1
	その他		26	21	22	17	22	16	12	14	10	14
	小計		170	167	166	151	124	120	109	127	104	124
列車			1	1	1	1	0	1	0	0	1	1



(2-1)　車両単独事故の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和７年）

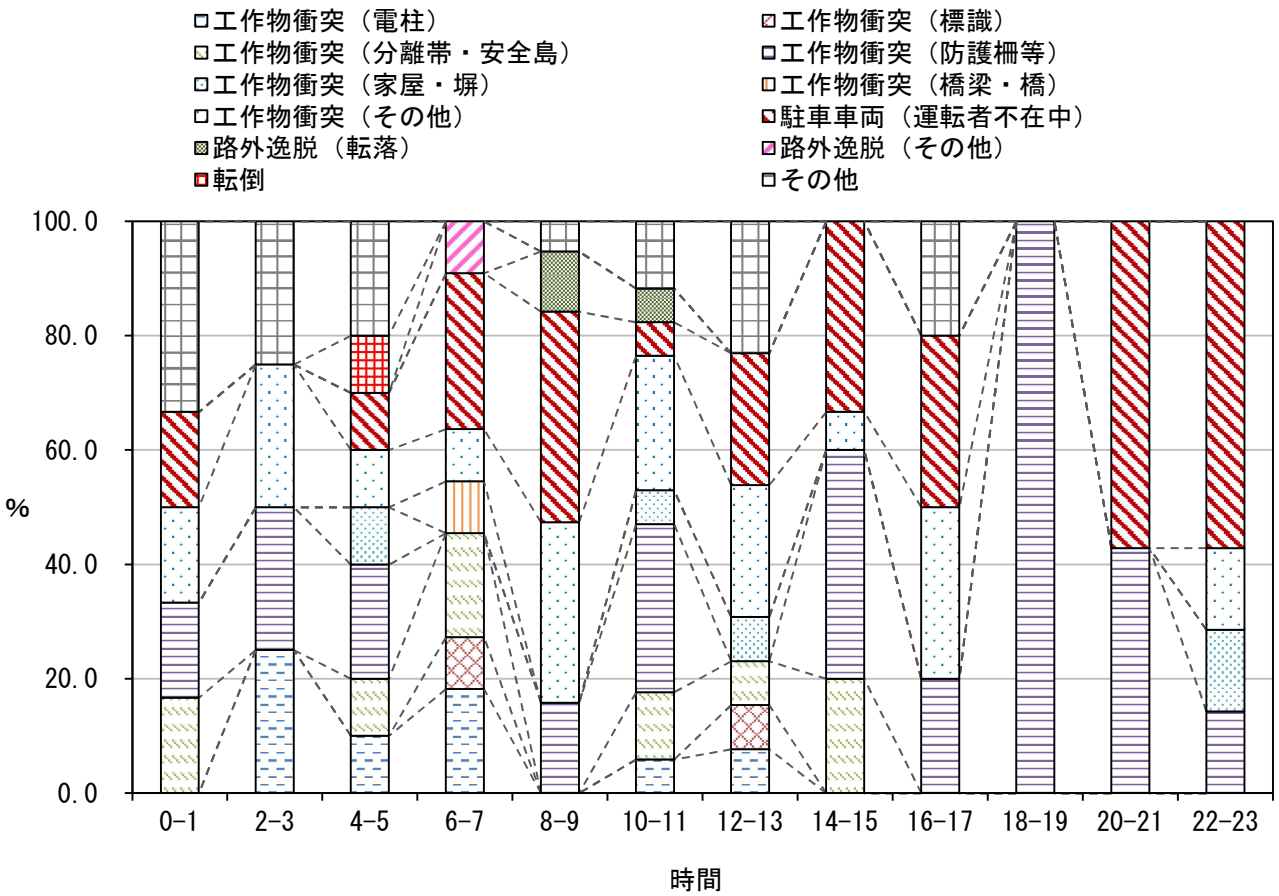
（件）

事故類型			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
車両単独	工作物衝突	電柱	0	2	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	7
		標識	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
		分離帯･安全島	1	0	1	2	0	2	1	3	0	0	0	0	10
		防護柵等	1	2	2	0	3	5	0	6	2	1	3	1	26
		家屋･塀	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4
		橋梁･橋	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		その他	1	2	1	1	6	4	3	1	3	0	0	1	23
	駐車車両(運転者不在中)衝突		1	0	1	3	7	1	3	5	3	0	4	4	32
	路外逸脱	転落	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
		その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	転倒		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他		2	2	2	0	1	2	3	0	2	0	0	0	14
	合計		6	8	10	11	19	17	13	15	10	1	7	7	124
列車			0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

(2-2)　車両単独事故の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

事故類型			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
車両単独	工作物衝突	電柱	0.0	25.0	10.0	18.2	0.0	5.9	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6
		標識	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
		分離帯･安全島	16.7	0.0	10.0	18.2	0.0	11.8	7.7	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1
		防護柵等	16.7	25.0	20.0	0.0	15.8	29.4	0.0	40.0	20.0	100.0	42.9	14.3	21.0
		家屋･塀	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	5.9	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	3.2
		橋梁･橋	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
		その他	16.7	25.0	10.0	9.1	31.6	23.5	23.1	6.7	30.0	0.0	0.0	14.3	18.5
	駐車車両(運転者不在中)衝突		16.7	0.0	10.0	27.3	36.8	5.9	23.1	33.3	30.0	0.0	57.1	57.1	25.8
	路外逸脱	転落	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4
		その他	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
	転倒		0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
	その他		33.3	25.0	20.0	0.0	5.3	11.8	23.1	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	11.3
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(3-1)　車両単独事故の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和７年）

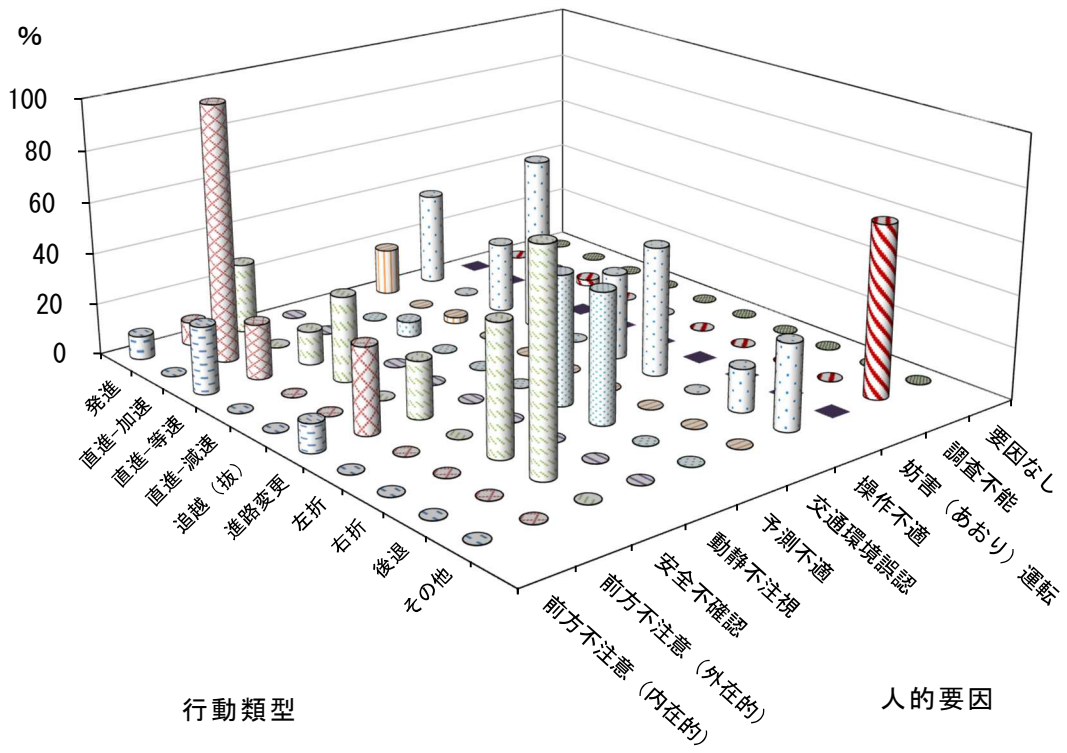
（件）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	その他	合計
前方不注意(内在的)	1	0	22	0	0	1	0	0	0	0	24
前方不注意(外在的)	1	1	18	0	0	3	0	0	0	0	23
安全不確認	3	0	11	2	0	2	0	1	5	0	24
動静不注視	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
予測不適	0	0	5	0	0	0	1	1	0	0	7
交通環境誤認	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
操作不適	4	0	23	4	0	3	1	0	1	1	37
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	4
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	1	84	6	0	9	2	2	6	3	124

(3-2)　車両単独事故の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	その他	合計
前方不注意(内在的)	9.1	0.0	26.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	19.4
前方不注意(外在的)	9.1	100.0	21.4	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	18.5
安全不確認	27.3	0.0	13.1	33.3	0.0	22.2	0.0	50.0	83.3	0.0	19.4
動静不注視	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
予測不適	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	5.6
交通環境誤認	18.2	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2
操作不適	36.4	0.0	27.4	66.7	0.0	33.3	50.0	0.0	16.7	33.3	29.8
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	3.2
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

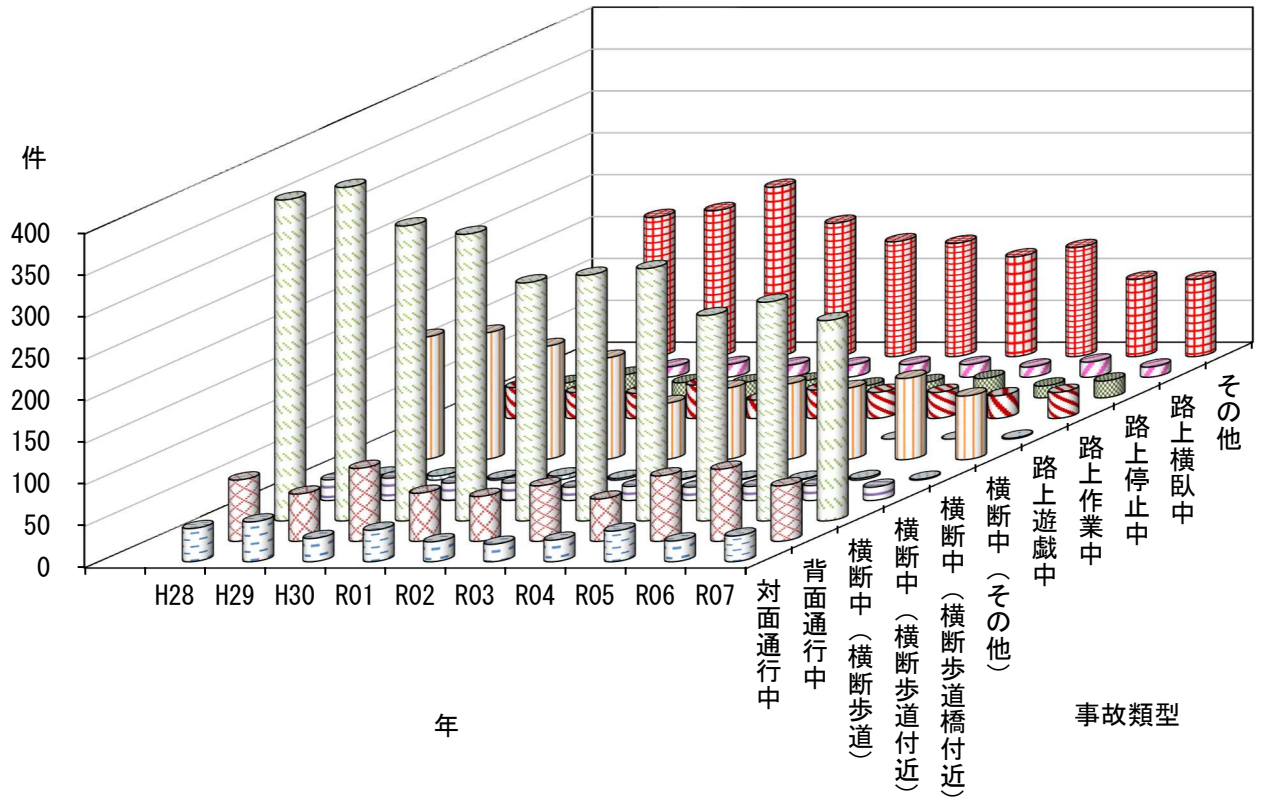


付録24. 事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況

（1） 対歩行者の事故類型別死傷事故件数の推移（平成28-令和７年）

(件)

事故類型＼年			H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
人対車両	対面通行中		40	48	28	38	24	21	26	37	25	31
	背面通行中		74	57	88	58	54	67	51	79	87	67
	横断中	横断歩道	384	399	353	343	285	294	302	246	262	240
		横断歩道付近	25	27	21	21	16	17	16	17	18	16
		横断歩道橋付近	6	5	2	5	2	1	1	1	2	1
		その他	146	151	135	121	67	85	90	85	97	76
	路上遊戯中		5	4	2	0	2	0	1	0	0	1
	路上作業中		37	31	30	40	22	34	31	31	27	31
	路上停止中		17	27	18	18	20	14	18	23	14	20
	路上横臥中		12	12	15	14	14	15	15	12	18	12
	その他		166	174	202	159	137	135	119	130	92	92
	合計		912	935	894	817	643	683	670	661	642	587



（2-1）　対歩行者の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和７年）

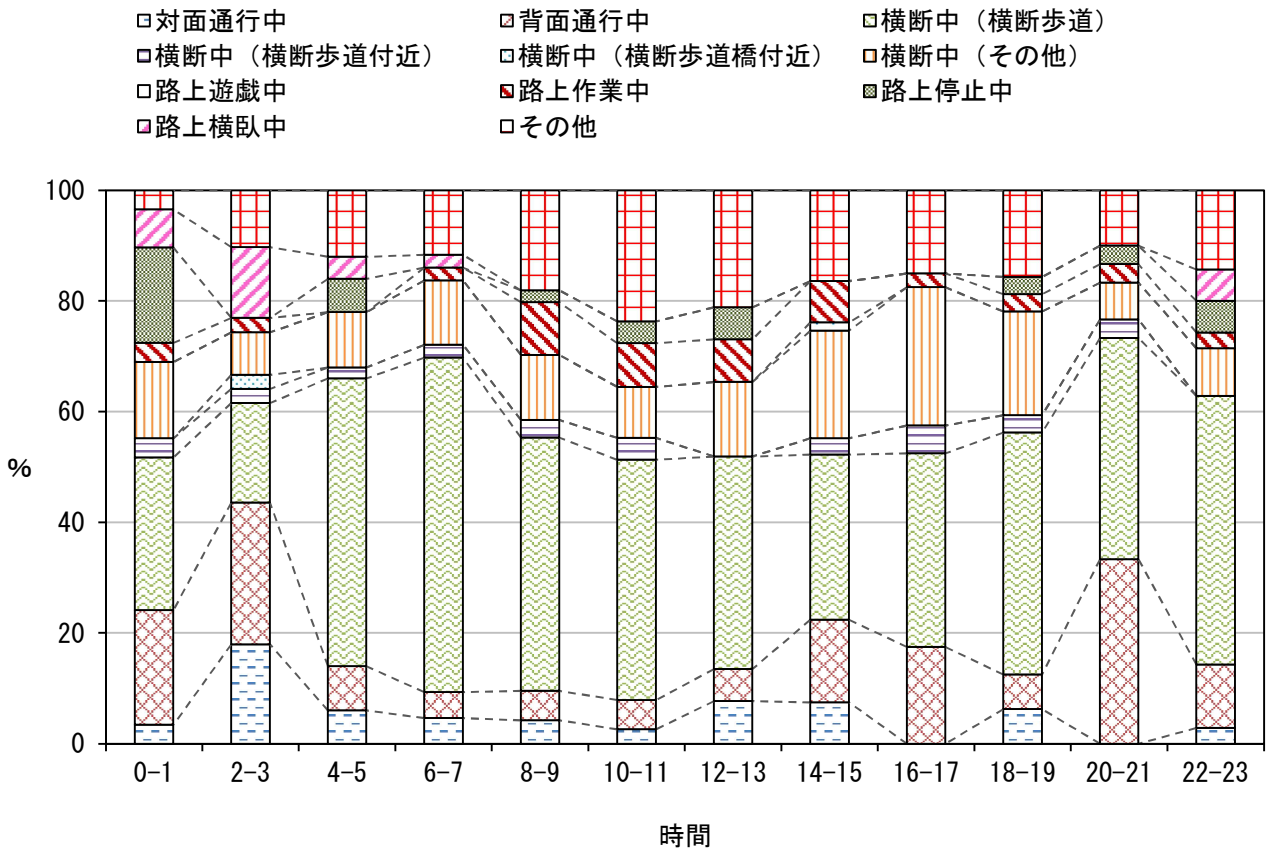
（件）

事故類型＼時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
人対車両	対面通行中		1	7	3	2	4	2	4	5	0	2	0	1	31
	背面通行中		6	10	4	2	5	4	3	10	7	2	10	4	67
	横断中	横断歩道	8	7	26	26	43	33	20	20	14	14	12	17	240
		横断歩道付近	1	1	1	1	3	3	0	2	2	1	1	0	16
		横断歩道橋付近	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		その他	4	3	5	5	11	7	7	13	10	6	2	3	76
	路上遊戯中		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	路上作業中		1	1	0	1	9	6	4	5	1	1	1	1	31
	路上停止中		5	0	3	0	2	3	3	0	0	1	1	2	20
	路上横臥中		2	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	12
	その他		1	4	6	5	17	18	11	11	6	5	3	5	92
	合計		29	39	50	43	94	76	52	67	40	32	30	35	587

（2-2）　対歩行者の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

事故類型＼時間（2時間毎）			0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
人対車両	対面通行中		3.4	17.9	6.0	4.7	4.3	2.6	7.7	7.5	0.0	6.3	0.0	2.9	5.3
	背面通行中		20.7	25.6	8.0	4.7	5.3	5.3	5.8	14.9	17.5	6.3	33.3	11.4	11.4
	横断中	横断歩道	27.6	17.9	52.0	60.5	45.7	43.4	38.5	29.9	35.0	43.8	40.0	48.6	40.9
		横断歩道付近	3.4	2.6	2.0	2.3	3.2	3.9	0.0	3.0	5.0	3.1	3.3	0.0	2.7
		横断歩道橋付近	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
		その他	13.8	7.7	10.0	11.6	11.7	9.2	13.5	19.4	25.0	18.8	6.7	8.6	12.9
	路上遊戯中		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	路上作業中		3.4	2.6	0.0	2.3	9.6	7.9	7.7	7.5	2.5	3.1	3.3	2.9	5.3
	路上停止中		17.2	0.0	6.0	0.0	2.1	3.9	5.8	0.0	0.0	3.1	3.3	5.7	3.4
	路上横臥中		6.9	12.8	4.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	2.0
	その他		3.4	10.3	12.0	11.6	18.1	23.7	21.2	16.4	15.0	15.6	10.0	14.3	15.7
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(3-1)　対歩行者の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和７年）

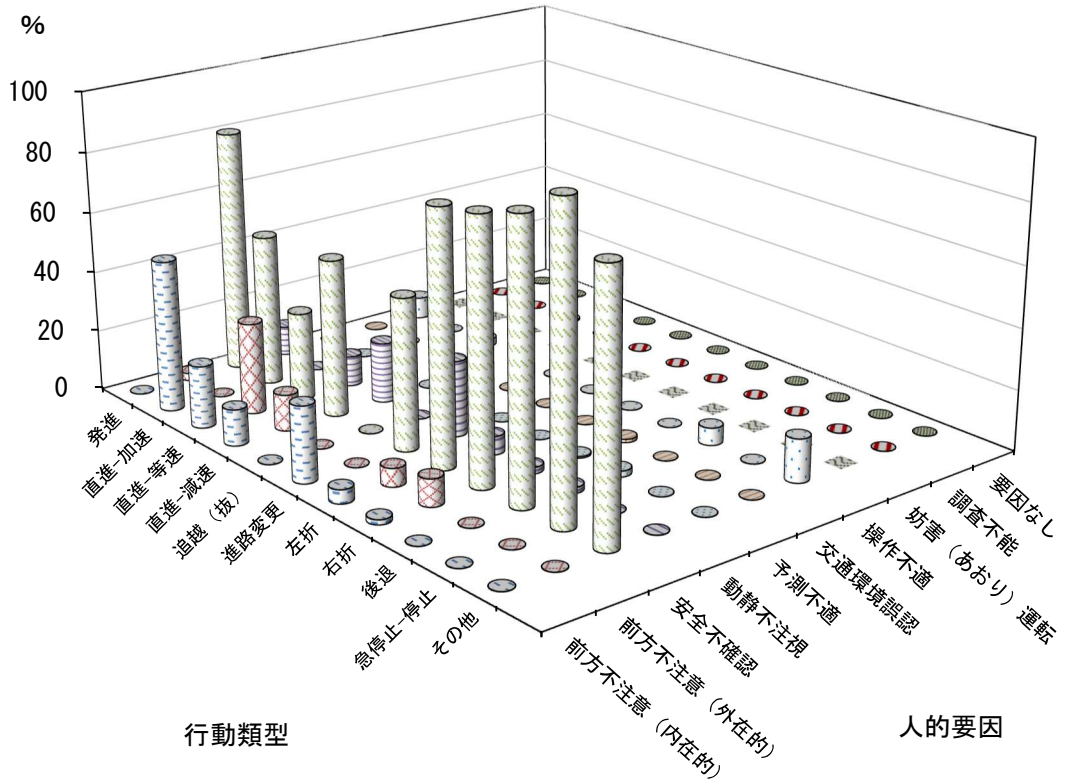
（件）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0	1	41	3	0	1	3	3	0	0	0	52
前方不注意(外在的)	1	0	60	3	0	0	4	17	0	0	0	85
安全不確認	33	1	58	13	0	2	55	162	47	2	6	379
動静不注視	4	0	20	5	0	1	4	4	1	0	0	39
予測不適	0	0	12	0	0	0	0	1	1	0	0	14
交通環境誤認	0	0	2	1	0	0	0	2	0	0	0	5
操作不適	3	0	5	0	0	0	0	0	3	0	1	12
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	41	2	199	25	0	4	66	189	52	2	7	587

(3-2)　対歩行者の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和７年）

（%）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0.0	50.0	20.6	12.0	0.0	25.0	4.5	1.6	0.0	0.0	0.0	8.9
前方不注意(外在的)	2.4	0.0	30.2	12.0	0.0	0.0	6.1	9.0	0.0	0.0	0.0	14.5
安全不確認	80.5	50.0	29.1	52.0	0.0	50.0	83.3	85.7	90.4	100.0	85.7	64.6
動静不注視	9.8	0.0	10.1	20.0	0.0	25.0	6.1	2.1	1.9	0.0	0.0	6.6
予測不適	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.9	0.0	0.0	2.4
交通環境誤認	0.0	0.0	1.0	4.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.9
操作不適	7.3	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	0.0	14.3	2.0
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録25. 事業用貨物自動車を第１当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死亡事故件数及び死者数（令和４−令和７年）

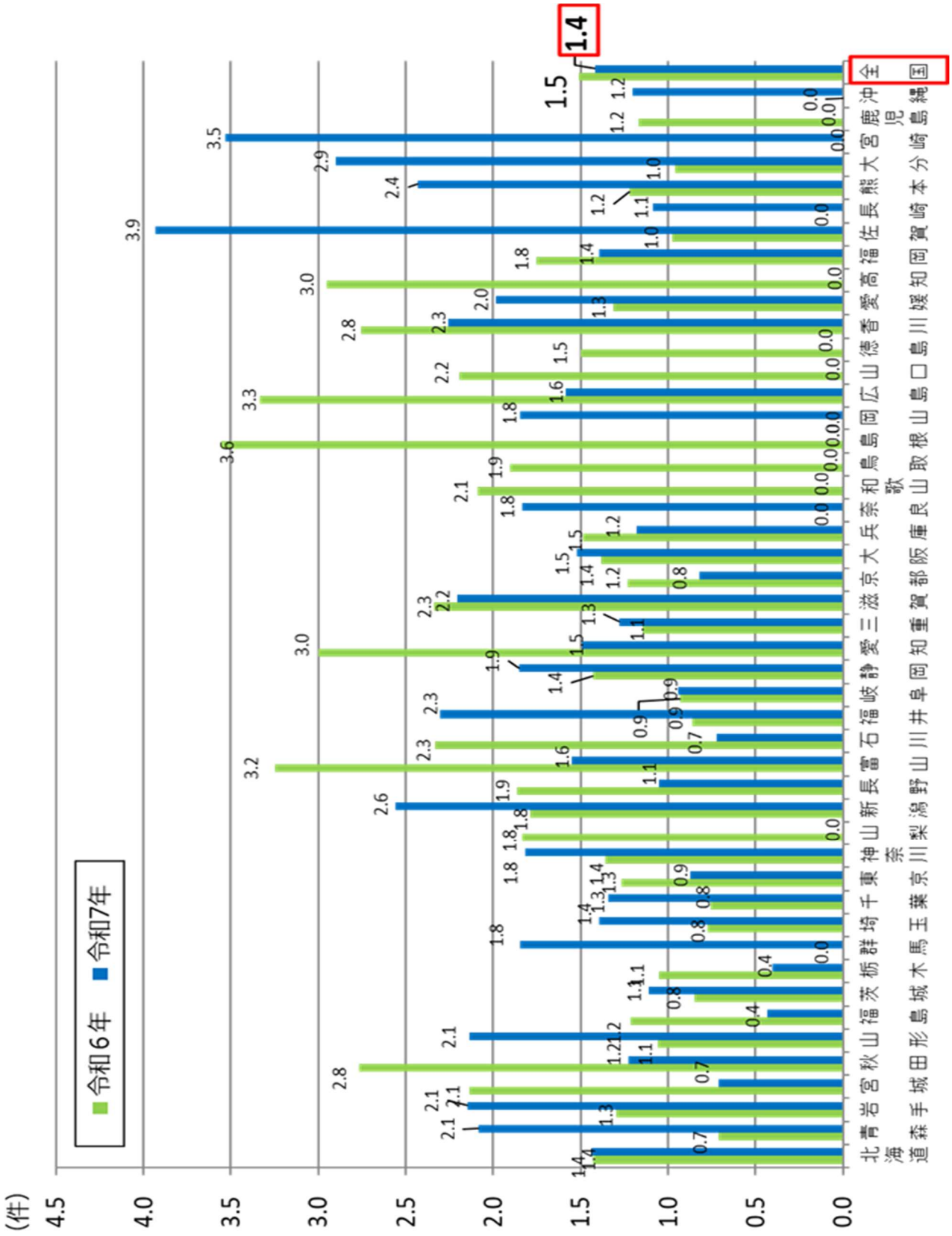
区分	都道府県	死亡事故件数 （件）					死者数 （人）					車両台数（台）	1万台当たり死亡事故件数（件）
		R04	R05	R06	R07	R06比	R04	R05	R06	R07	R06比		
北海道	札幌	2	7	2	5	3	2	7	2	5	3	33,527	1.5
	函館	1	0	0	3	3	1	0	0	3	3	4,791	6.3
	室蘭	1	1	2	1	△ 1	1	2	2	1	△ 1	8,012	1.2
	帯広	0	2	1	0	△ 1	0	2	1	0	△ 1	6,090	0.0
	釧路	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5,528	0.0
	北見	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	3,849	2.6
	旭川	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7,918	0.0
	小計	6	10	6	10	4	6	11	6	10	4	69,715	1.4
東北	宮城	3	2	7	2	△ 5	3	2	7	2	△ 5	28,161	0.7
	福島	5	3	3	1	△ 2	5	4	3	1	△ 2	23,002	0.4
	岩手	2	3	0	3	3	2	3	0	3	3	13,965	2.1
	青森	0	4	4	3	△ 1	0	6	4	3	△ 1	14,385	2.1
	山形	1	1	0	2	2	1	1	0	2	2	9,374	2.1
	秋田	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	8,171	1.2
	小計	12	14	15	12	△ 3	12	17		12	12	97,058	1.2
北陸・信越	新潟	3	2	2	6	4	3	2	2	6	4	23,439	2.6
	長野	1	2	2	2	0	1	2	2	2	0	19,029	1.1
	石川	2	0	5	1	△ 4	2	0	5	1	△ 4	13,843	0.7
	富山	4	1	1	2	1	4	1	1	2	1	12,900	1.6
	小計	10	5	10	11	1	10	5		11	11	69,211	1.6
関東	東京	9	7	9	8	△ 1	9	7	9	8	△ 1	91,693	0.9
	神奈川	10	9	18	13	△ 5	10	9	20	13	△ 7	71,525	1.8
	千葉	9	9	10	9	△ 1	9	9	10	9	△ 1	67,000	1.3
	埼玉	11	17	19	13	△ 6	11	17	20	13	△ 7	93,431	1.4
	茨城	11	8	5	5	0	11	8	5	5	0	44,945	1.1
	群馬	3	5	5	5	0	3	7	7	5	△ 2	27,131	1.8
	栃木	7	8	2	1	△ 1	7	8	2	1	△ 1	24,754	0.4
	山梨	3	2	2	0	△ 2	3	2	2	0	△ 2	8,628	0.0
	小計	63	65	70	54	△ 16	63	67		54	54	429,107	1.3
中部	愛知	8	8	9	14	5	8	8	9	14	5	93,901	1.5
	静岡	4	4	5	8	3	4	4	5	8	3	43,165	1.9
	岐阜	2	3	7	2	△ 5	2	4	8	2	△ 6	21,253	0.9
	三重	3	7	5	3	△ 2	3	7	5	3	△ 2	23,445	1.3
	福井	1	1	2	2	0	1	1	2	2	0	8,692	2.3
	小計	18	23	28	29	1	18	24		29	29	190,456	1.5
近畿	大阪	17	23	13	15	2	18	23	13	15	2	98,417	1.5
	京都	1	3	5	2	△ 3	1	3	5	2	△ 3	24,346	0.8
	兵庫	7	7	6	6	0	7	7	6	6	0	50,822	1.2
	滋賀	2	2	0	3	3	2	2	0	3	3	13,604	2.2
	奈良	0	0	1	2	1	0	0	1	2	1	10,891	1.8
	和歌山	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	9,547	0.0
	小計	27	37	25	28	3	28	37		28	28	207,627	1.3
中国	広島	6	6	7	5	△ 2	9	6	8	5	△ 3	31,539	1.6
	鳥取	0	2	2	0	△ 2	0	2	2	0	△ 2	5,623	0.0
	島根	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5,902	0.0
	岡山	0	9	4	5	1	0	10	4	5	1	27,071	1.8
	山口	5	3	2	0	△ 2	5	3	2	0	△ 2	13,575	0.0
	小計	12	20	15	10	△ 5	15	21		10	10	83,710	1.2
四国	香川	1	2	2	3	1	1	2	2	3	1	13,295	2.3
	徳島	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	7,213	0.0
	愛媛	3	2	1	3	2	3	2	1	3	2	15,096	2.0
	高知	0	2	2	0	△ 2	0	2	3	0	△ 3	6,679	0.0
	小計	4	8	5	6	1	4	8		6	6	42,283	1.4
九州	福岡	7	10	12	8	△ 4	8	10	12	8	△ 4	57,401	1.4
	佐賀	0	1	1	4	3	0	1	1	4	3	10,178	3.9
	長崎	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	9,216	1.1
	熊本	3	2	1	4	3	3	2	1	4	3	16,442	2.4
	大分	1	1	3	3	0	1	1	3	3	0	10,337	2.9
	宮崎	2	0	2	4	2	2	0	2	4	2	11,337	3.5
	鹿児島	0	2	3	0	△ 3	0	2	3	0	△ 3	16,884	0.0
	小計	13	16	22	24	2	14	16		24	24	131,795	1.8
沖縄		1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	8,299	1.2
不明		3	1	3	3	0	3	1	3	3	0	0	-
合計		169	199	200	188	△ 12	174	207	208	188	△ 20	1,329,261	1.4

（作成：（公社）全日本トラック協会）

※軽自動車による死亡事故件数及び死者数を除く。　出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数。（令和７年12月末現在）　出典：（一財）自動車検査登録情報協会

付録26. 事業用貨物自動車１万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和６-令和７年）



（作成：（公社）全日本トラック協会）

※死亡事故件数は軽自動車によるものを除く。　出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数。（各年 12 月末現在）　出典：（一財）自動車検査登録情報協会

付録27. 事業用貨物自動車を第１当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数（令和４−令和７年）

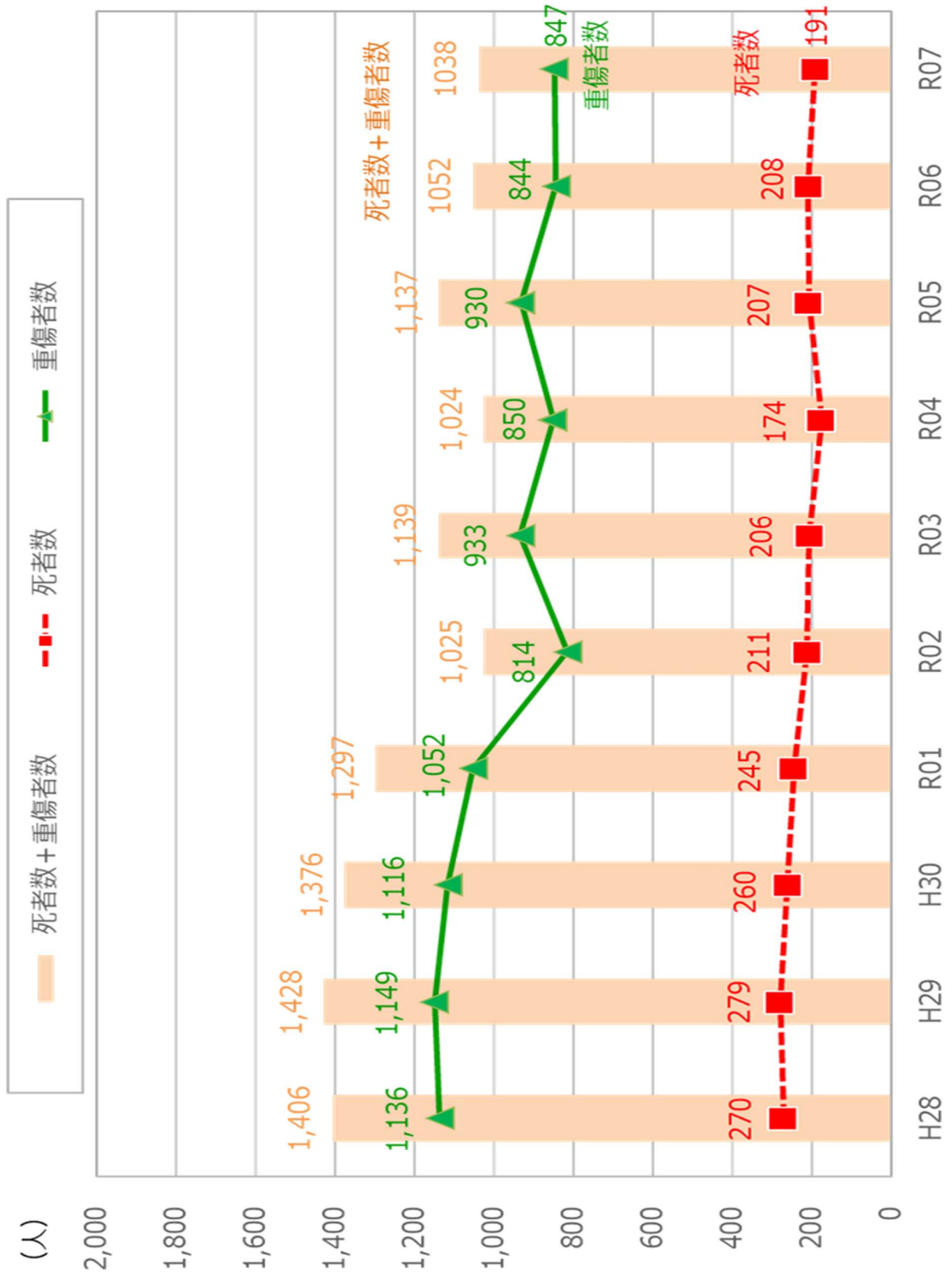
区分		死者数（人）					重傷者数（人）					合 計（人）					車両台数（台）	1万台あたり死者数＋重傷者数（人）
都道府県		R04	R05	R06	R07	R06比	R04	R05	R6	R7	R06比	R04	R05	R6	R7	R06比		
北海道		6	11	6	10	4	36	30	32	39	7	42	41	38	49	11	69,715	7.0
東北	宮城	3	2	7	2	△ 5	16	9	11	7	△ 4	19	11	18	9	△ 9	28,161	3.2
	福島	5	4	3	1	△ 2	17	16	24	19	△ 5	22	20	27	20	△ 7	23,002	8.7
	岩手	2	3	0	3	3	7	7	5	5	0	9	10	5	8	3	13,965	5.7
	青森	0	6	4	3	△ 1	6	7	7	11	4	6	13	11	14	3	14,385	9.7
	山形	1	1	0	2	2	5	6	2	7	5	6	7	2	9	7	9,374	9.6
	秋田	1	1	1	1	0	7	8	5	5	0	8	9	6	6	0	8,171	7.3
北陸・信越	新潟	3	2	2	7	5	15	11	12	10	△ 2	18	13	14	17	3	23,439	7.3
	長野	1	2	2	2	0	8	18	9	6	△ 3	9	20	11	8	△ 3	19,029	4.2
	石川	2	0	5	1	△ 4	5	8	10	4	△ 6	7	8	15	5	△ 10	13,843	3.6
	富山	4	1	1	2	1	9	6	8	6	△ 2	13	7	9	8	△ 1	12,900	6.2
関東	東京	9	7	9	8	△ 1	42	61	61	68	7	51	68	70	76	6	91,693	8.3
	神奈川	10	9	20	13	△ 7	41	41	44	36	△ 8	51	50	64	49	△ 15	71,525	6.9
	千葉	9	9	10	9	△ 1	53	47	49	43	△ 6	62	56	59	52	△ 7	67,000	7.8
	埼玉	11	17	20	14	△ 6	67	80	79	75	△ 4	78	97	99	89	△ 10	93,431	9.5
	茨城	11	8	5	5	0	37	36	25	37	12	48	44	30	42	12	44,945	9.3
	群馬	3	7	7	5	△ 2	10	14	13	16	3	13	21	20	21	1	27,131	7.7
	栃木	7	8	2	1	△ 1	19	26	19	16	△ 3	26	34	21	17	△ 4	24,754	6.9
	山梨	3	2	2	0	△ 2	6	10	6	5	△ 1	9	12	8	5	△ 3	8,628	5.8
中部	愛知	8	8	9	14	5	31	44	29	28	△ 1	39	52	38	42	4	93,901	4.5
	静岡	4	4	5	8	3	21	24	17	39	22	25	28	22	47	25	43,165	10.9
	岐阜	2	4	8	2	△ 6	10	11	6	11	5	12	15	14	13	△ 1	21,253	6.1
	三重	3	7	5	3	△ 2	11	23	9	14	5	14	30	14	17	3	23,445	7.3
	福井	1	1	2	2	0	2	5	5	10	5	3	6	7	12	5	8,692	13.8
近畿	大阪	18	23	13	15	2	119	113	106	107	1	137	136	119	122	3	98,417	12.4
	京都	1	3	5	2	△ 3	23	29	21	16	△ 5	24	32	26	18	△ 8	24,346	7.4
	兵庫	7	7	6	6	0	37	33	27	28	1	44	40	33	34	1	50,822	6.7
	滋賀	2	2	0	3	3	13	11	10	9	△ 1	15	13	10	12	2	13,604	8.8
	奈良	0	0	1	2	1	10	13	4	12	8	10	13	5	14	9	10,891	12.9
	和歌山	0	2	0	0	0	5	9	8	6	△ 2	5	11	8	6	△ 2	9,547	6.3
中国	広島	9	6	8	5	△ 3	23	29	29	20	△ 9	32	35	37	25	△ 12	31,539	7.9
	鳥取	0	2	2	0	△ 2	7	5	0	3	3	7	7	2	3	1	5,623	5.3
	島根	1	0	0	0	0	1	2	3	3	0	2	2	3	3	0	5,902	5.1
	岡山	0	10	4	5	1	13	20	23	20	△ 3	13	30	27	25	△ 2	27,071	9.2
	山口	5	3	2	0	△ 2	3	13	7	8	1	8	16	9	8	△ 1	13,575	5.9
四国	香川	1	2	2	3	1	10	9	9	7	△ 2	11	11	11	10	△ 1	13,295	7.5
	徳島	0	2	0	0	0	5	4	7	6	△ 1	5	6	7	6	△ 1	7,213	8.3
	愛媛	3	2	1	3	2	11	15	19	12	△ 7	14	17	20	15	△ 5	15,096	9.9
	高知	0	2	3	0	△ 3	3	2	8	2	△ 6	3	4	11	2	△ 9	6,679	3.0
九州	福岡	8	10	12	8	△ 4	27	32	19	28	9	35	42	31	36	5	57,401	6.3
	佐賀	0	1	1	4	3	5	5	1	5	4	5	6	2	9	7	10,178	8.8
	長崎	0	0	0	1	1	9	0	12	6	△ 6	9	0	12	7	△ 5	9,216	7.6
	熊本	3	2	1	5	4	15	5	10	3	△ 7	18	7	11	8	△ 3	16,442	4.9
	大分	1	1	3	3	0	6	5	3	7	4	7	6	6	10	4	10,337	9.7
	宮崎	2	0	2	4	2	2	7	12	6	△ 6	4	7	14	10	△ 4	11,337	8.8
	鹿児島	0	2	3	0	△ 3	7	6	6	6	0	7	8	9	6	△ 3	16,884	3.6
沖縄		1	0	1	1	0	4	1	6	0	△ 6	5	1	7	1	△ 6	8,299	1.2
不明		3	1	3	3	0	11	14	7	10	3	14	15	10	13	3	0	-
合計		174	207	208	191	△ 17	850	930	844	847	3	1,024	1,137	1,052	1,038	△ 14	1,329,261	7.8

（作成：（公社）全日本トラック協会）

※死者数及び重傷者数は軽自動車によるものを除く。　出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数。（令和７年12月末現在）　出典：（一財）自動車検査登録情報協会

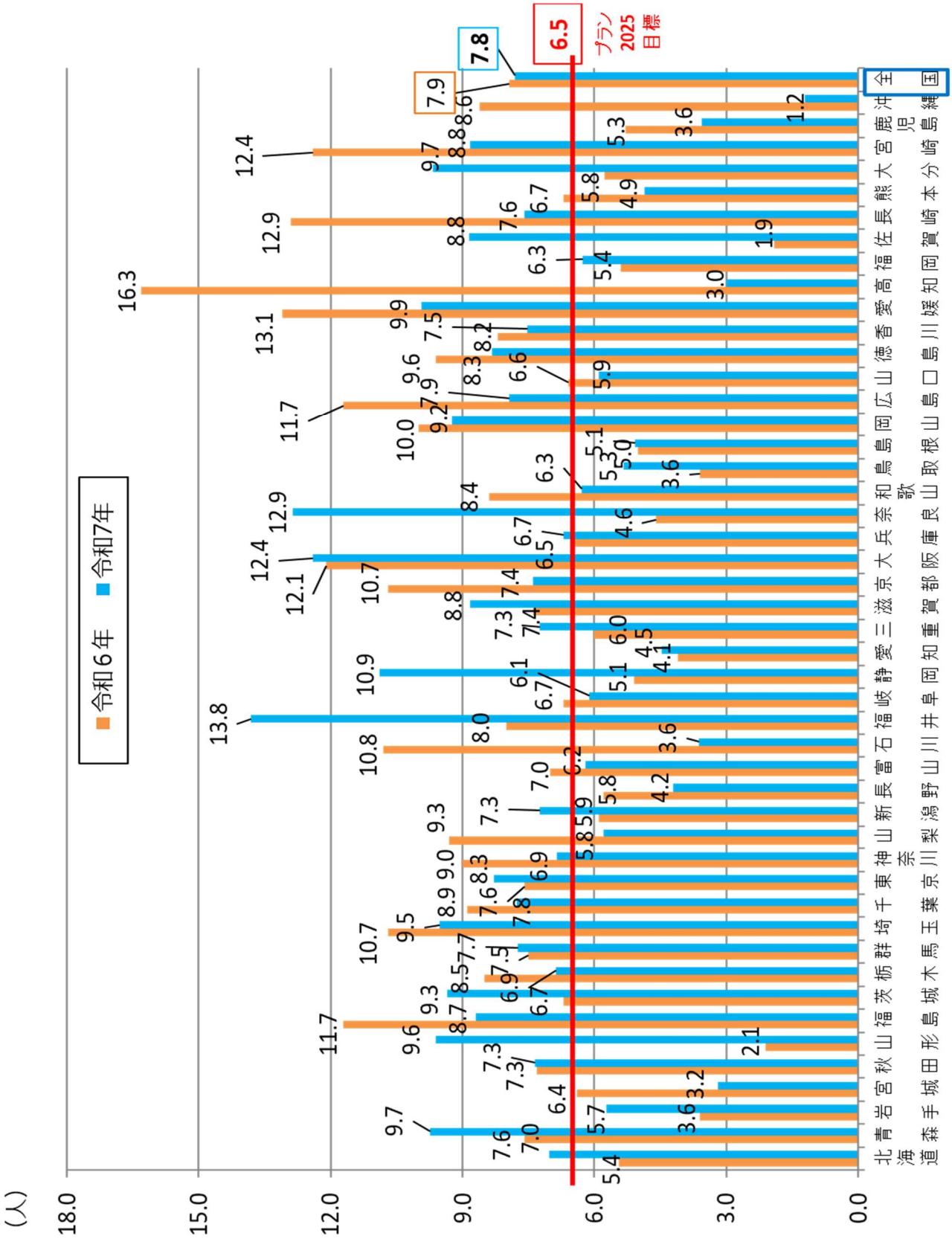
付録28. 事業用貨物自動車を第１当事者とする死者数及び重傷者数の推移
（平成28-令和７年）



（作成：（公社）全日本トラック協会）

数字はいずれも軽自動車を含まない。　出典：警察庁「交通事故統計」及び（公財）交通事故総合分析センター「交通統計」

付録 29. 事業用貨物自動車１万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）
（令和６−令和７年）



（作成：（公社）全日本トラック協会）

※死者数及び重傷者数は軽自動車によるものを除く。　出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数。（各年12月末現在）　出典：（一財）自動車検査登録情報協会

事業用貨物自動車の交通事故の発生状況

発　行：　公益社団法人**全日本トラック協会**

編　集：　　公益財団法人　交通事故総合分析センター

〒160-0004　東京都新宿区四谷三丁目２番５

Ｔｅｌ　０３（３３５４）１００９（代表）

Ｆａｘ　０３（３３５４）１０１９

ホームページのアドレス　　https://jta.or.jp

